

Adobe® 純正 PostScript® 3™ 対応ソフトウェア RIP



Raster Link Pro

ラスターリンクプロ

インストールガイド

Raster Link Pro のインストール方法について説明しています。



Adobe® PostScript® 3™

マニュアルの種類と使い方

本装置には、次の説明書が付属しています。

インストールガイド

次の事に関して説明をしています。

- ・ Raster Link Pro をインストールするための PC (Windows 2000、Windows XP) の設定
- ・ クライアント PC へのプリンタドライバのインストールと設定方法

今読んでいる
ガイドです。

リファレンスガイド

各プリンタ共通編と各プリンタ編に分かれて機能および操作方法など、Raster Link Pro を使用していく上で必要な設定項目について説明しています。お使いのプリンタに合わせたリファレンスガイドをお読みください。

Adobe、Adobe ロゴ、Photoshop、Illustrator および PostScript は、アドビシステムズ社の商標です。
Apple、Macintosh、Power Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、Internet Explorer、Windows 2000、Windows XP は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国での登録商標または商標です。
PC MACLAN は Miramar Systems, Inc. の米国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製することは固くお断りいたします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項とが一部異なる場合があります、ご了承ください。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとする。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とする。一例として、本製品を使用してメディア（ワーク）等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとする。

この説明書について

本書は、Raster Link Pro をインストールするための PC (Windows 2000、Windows XP PC) の設定、およびクライアント PC にプリンタドライバをインストールする手順について説明いたします。

本文中の表記について

メニューに表示される項目は、“プリント編集待ち”のように“”で囲っています。
ダイアログに表示されているボタンは、**更新**のように で囲っています。

マークについて



操作を行う上で、注意する点を説明しています。



知っていると便利な使い方について説明しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

目次

マニュアルの種類と使い方	2
ご注意	3
この説明書について	3
本文中の表記について	3
マークについて	3
推奨 PC 仕様	7
Raster Link Pro インストール用 PC	7
Windows クライアント PC 用	7
OS	7
ブラウザ	7
Java VM	7
Macintosh クライアント PC 用 (OS X 以外)	7
OS	7
ブラウザ	7
Java VM	7
Macintosh クライアント PC 用 (OS X)	8
OS	8
ブラウザ	8
Java VM	8

Raster Link Pro PC の設定

BIOS の設定	10
コントロールパネルの設定	10
Windows XP のコントロールパネルの開き方	10
Windows 2000 のコントロールパネルの開き方	11
ECP の設定 (新規インストール時のみ)	12
IIS のインストール (Windows XP に新規インストールする場合)	14
IIS のインストール (Windows 2000 に新規インストールする場合)	17
AppleTalk のインストール (Windows 2000 に新規インストールする場合)	19
PC の省電力設定の解除	21
PC MACLAN のインストール (Windows XP の場合)	22
Raster Link Pro のインストール	24
JRE のインストール	28
Microsoft Virtual Machine の確認方法	28
JRE インストーラのダウンロード	29
JRE のインストール	31
JRE のインストール確認	32
キャッシュのクリア	34
Internet Explorer のキャッシュクリア	34
Java のキャッシュクリア (JRE をインストールしている場合)	35

Internet Explorer の設定	36
言語設定	36
セキュリティ設定	38
Internet Explorer バージョン 5.x (Windows 版)	38
Internet Explorer バージョン 6.0 (Windows 版)	40
Microsoft VM の設定	42
Raster Link Pro の Spool 画面へのアクセス	43
プリンタドライバの選択	45

クライアント PC から印刷

Raster Link Pro PC の設定	48
Windows クライアント用ホットフォルダの設定	48
Windows XP の場合	49
Windows 2000 の場合	52
Macintosh クライアント用ホットフォルダの設定(PC MACLAN 使用の場合)	54
Macintosh クライアント用プリンタの設定 (PC MACLAN 使用の場合)	58
Apple Talk プリンタ名称の変更 (Windows 2000 にインストールする場合)	61
Raster Link Pro の使用者を登録する	63
Windows クライアント PC の設定	65
JRE のインストール	65
Microsoft Virtual Machine の確認方法	65
JRE インストーラのダウンロード	65
JRE のインストール	65
JRE のインストール確認	65
キャッシュのクリア	65
Internet Explorer のキャッシュクリア	65
Java のキャッシュクリア (JRE をインストールしている場合)	65
Internet Explorer の設定	66
言語設定	66
セキュリティ設定	66
Microsoft VM の設定	66
ダイヤルアップ接続の解除	67
プロキシサーバーの設定	68
Microsoft Virtual Machine のアップデート	69
Windows プリンタドライバのインストール	71
Windows 95/98/98SE/Me をお使いの方	71
PPD ファイルのダウンロード	71
Adobe PS のインストール	73
Windows NT/2000/XP をお使いの方	78
旧バージョンの MISTRAL PORT MONITOR の削除	78
MISTRAL PORT MONITOR のインストール	81
PPD ファイルのダウンロード	82
Adobe PS のインストール	83
Macintosh クライアント PC (OS 8.6 ~ 9.2.2) の設定	90
言語設定	90
Macintosh 版 Internet Explorer 5.0 の設定	92

キャッシュのクリア	93
Internet Explorerのキャッシュクリア	93
MRJ キャッシュのクリア	94
Macintosh プリンタドライバのインストール	95
Adobe PS のインストール	95
PPD ファイルのインストール	98
古い PPD ファイルの削除	98
PPD ファイルのインストール	100
セレクトタによるプリンタ設定	101
セレクトタによるホットフォルダ設定 (MAC OS8.6 ~ 9.2.2)	104
MRJ のインストール	106
Macintosh クライアント PC (OS 10.3.3) の設定	107
JRE の確認	107
言語設定	108
Java 設定の確認	110
Cookie の確認	110
キャッシュのクリア	111
Internet Explorer のキャッシュクリア	111
JAR のキャッシュクリア	112
プリンタの設定	113
PPD のダウンロード	113
プリンタの設定	114
Finder によるホットフォルダの設定	117
Raster Link Pro へのアクセス	119
アドレスの確認	119
クライアント PC からの接続	120
プリンタの選択	122

Raster Link Pro の再インストール

Raster Link Pro のアンインストール	124
ホットフォルダの削除確認	124
PC MACLAN のアンインストール	126
Raster Link Pro のアンインストール	127

トラブルシューティング

画面表示関連について	130
画面を正常に表示しない	130
操作に対して反応が遅くなる	130
再インストール後に画面を表示しない	130
Spool 画面を表示しない	130
JRE をバージョンアップしたら画面が表示されなくなった	131
プリント編集ウィンドウを開くとき、	131
“このジョブは他のユーザが編集中です” というメッセージが表示される	131

推奨 PC 仕様

Raster Link Pro インストール用 PC

Raster Link Pro をインストールするためには、次の仕様を満たす PC を推奨いたします。

OS:	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack2 以上 Microsoft® Windows® XP Professional Edition Service Pack1 以上
CPU:	Pentium 4-2.0 GHz 以上 (Hyper Threading: OFF を推奨)
チップセット:	Intel 純正チップセット *1
メモリ:	512MB 以上
HDD 空き容量:	30 GB 以上 (NTFS フォーマット)
インターフェイス:	IEEE1284*2, IEEE1394*3, Ethernet ポート 10/100Base-T*4, USB1.1/2.0*5
PC-MACLAN:	Version 9 以上

Windows クライアント PC 用

OS

Windows95、Windows98、Windows98SE、Windows NT4.0 Workstation (Service Pack 6a 以上)、Windows2000 Professional、WindowsMe、WindowsXP Home Edition、WindowsXP Professional Edition

ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 5.0 以上 (6.0 Service Pack 1 以上推奨)

Java VM

Microsoft Virtual Machine 5.0.0.3810 以上、JRE 1.4.2_04 以上 *6

Macintosh クライアント PC 用 (OS X 以外)

OS

Mac OS 8.6 ~ 9.2.2

ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 5.0*7

Java VM

JRE 2.2.5 以上

Macintosh クライアント PC 用 (OS X)

OS

Mac OS 10.3.3 以上

Mac OS X 内にある Mac OS 9.1 以上の Classic 環境

ブラウザ^{*8}

Microsoft Internet Explorer 5.2.3

Classic 環境で、Internet Explorer 5.0 の使用を推奨します。^{*9}

Java VM

JRE 1.3.1^{*10}

-
- *1: 互換チップセット搭載PCでは、IEEE1284 インターフェイスを使用時にプリンタがデータ受信エラーを起こすことがあります。
 - *2: IEEE1284 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合に必要です。
 - *3: IEEE1394 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合に必要です。リピータハブ経由でプリンタと接続しないでください。
 - *4: クライアントPCとしてMacintoshを接続する場合は、AppleTalkをサポートしているNICが必要です。
 - *5: ドングル装着のために必要です。USBハブ経由でドングルを装着しないでください。
 - *6: JREは、次のOSでは動作保証していません。
Windows95、Windows NT4.0 Workstation (Service Pack 6a 未満)、Windows2000 Professional (Service Pack 3 未満)、WindowsXP Professional Edition (Service Pack 1 未満)
 - *7: Internet Explorer 5.1 以上では正常動作しません。
 - *8: Safari、Opera では正常動作しません。
 - *9: Internet Explorer 5.2.3で動作しますが、異常な現象が発生する場合があります。Classic環境で、Internet Explorer 5.0 の使用を推奨します。
 - *10: Mac OS X 用のJREは1.4.2が最新版ですが、Internet Explorer5.2.3ではJRE1.3.1までしか使用できません。

Raster Link Pro PC の設定

Raster Link Pro PC とは、Raster Link Pro をインストールする PC またはインストールした PC をいいます。

Raster Link Pro を正常に動作させるために必要な設定、およびインストール方法について説明します。

BIOS の設定

1. PC の電源投入時の BIOS 設定で、以下の設定を行います。

- ・パラレルポート：ECP
- ・パラレルポートの DMA チャンネル番号：3



設定項目の名称は、使用する PC により若干異なります。

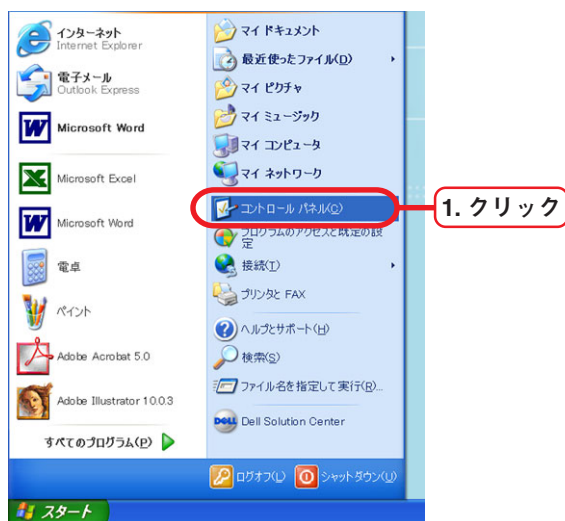
BIOS 設定に上記項目がない PC では、ECP モードを使用しての印刷はできません。

コントロールパネルの設定

“コントロールパネル” ウィンドウは、次のようにして開きます。

Windows XP のコントロールパネルの開き方

1



スタートメニューの中にある“コントロールパネル”を選択します。

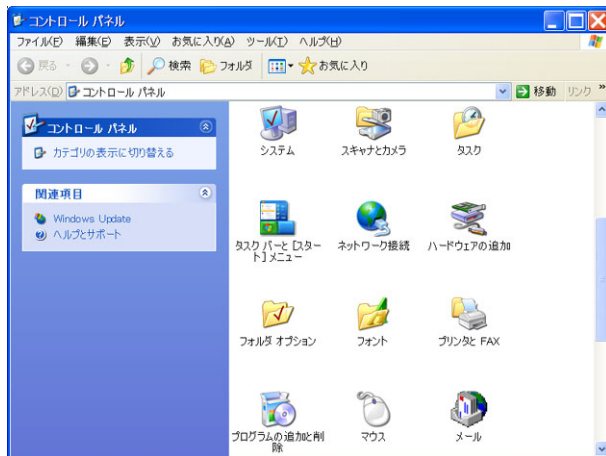
“コントロールパネル”ウィンドウが開きます。

2



コントロールパネルがカテゴリ表示の場合、“クラシック表示に切り替える”をクリックします。

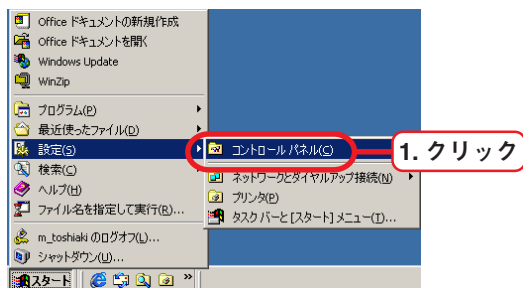
コントロールパネルのすべてのアイコンを表示します。



Windows 2000 のコントロールパネルの開き方

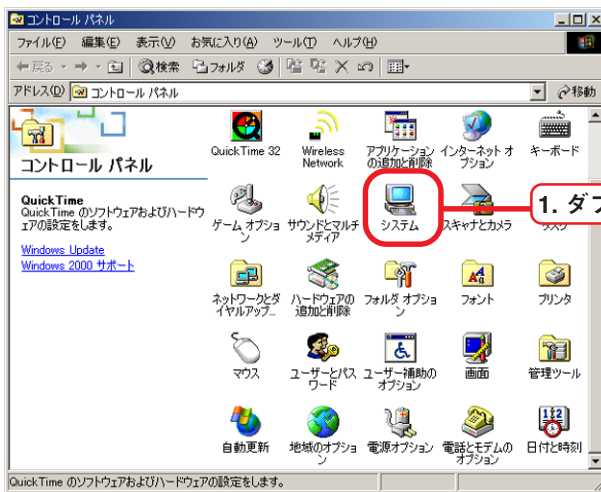
スタートメニューの設定の中にある
“コントロールパネル” を選択します。

“コントロールパネル” ウィンドウが開
きます。



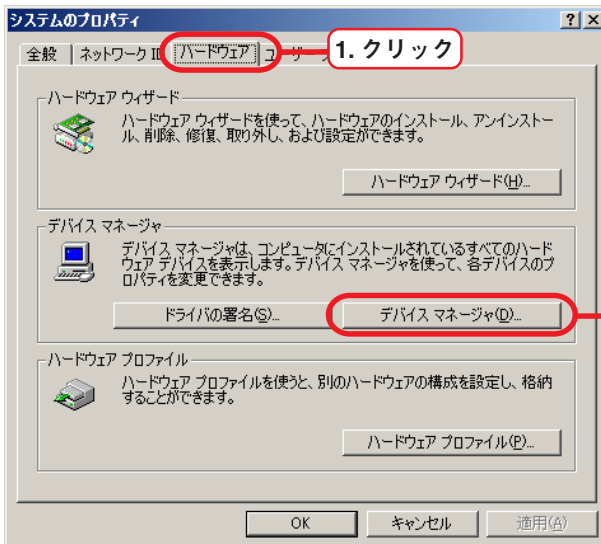
ECP の設定（新規インストール時のみ）

1



[コントロールパネル] の[システム]をダブルクリックします。

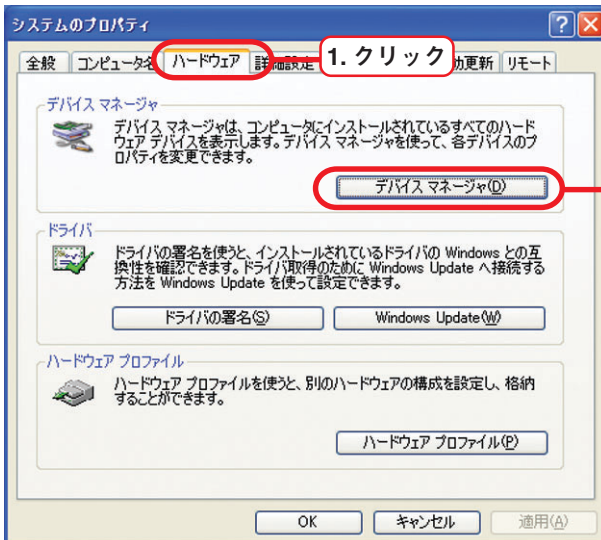
2



[ハードウェア]タブをクリックします。

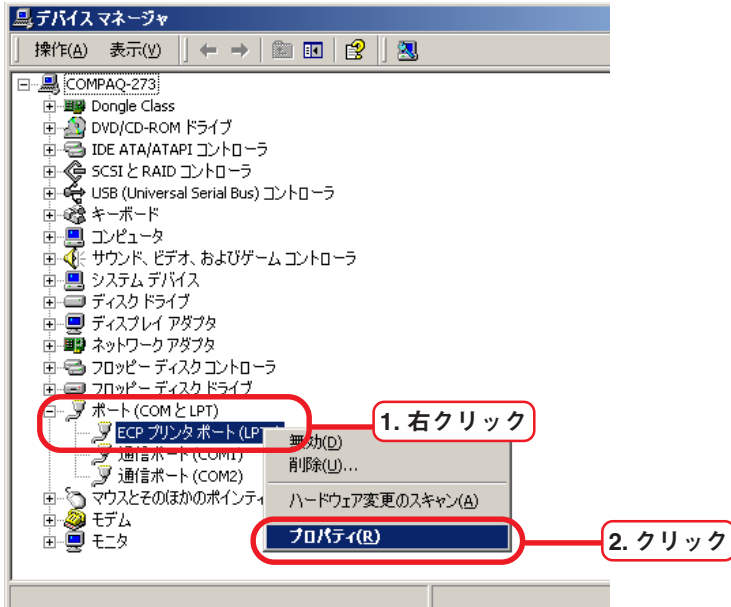
[デバイスマネージャ] をクリックします。

Windows2000、WindowsXP SP1 以前



WindowsXP SP2

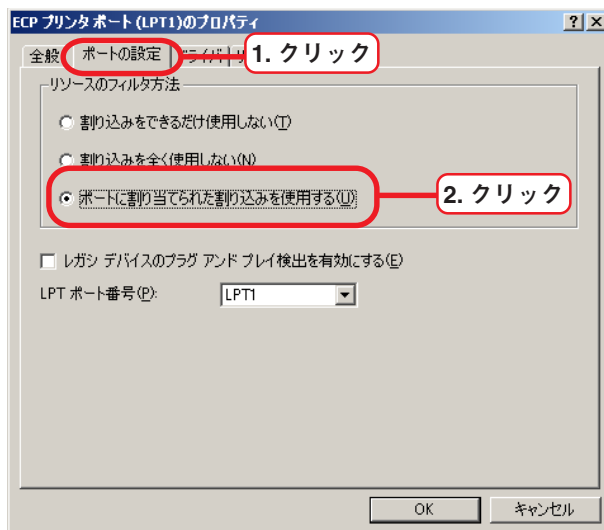
3



[ポート (COMとLPT)]の-[ECPプリンタポート]で右クリックします。

[プロパティ]をクリックします。

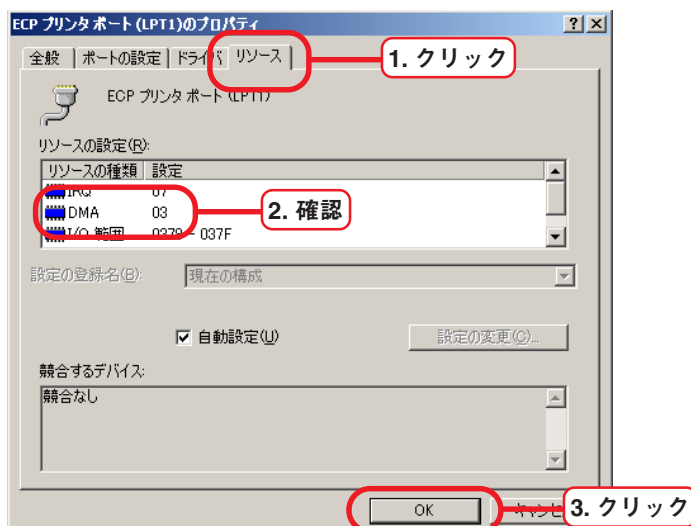
4



[ポートの設定]タブをクリックします。

[リソースのフィルタ方法]の“ポートに割り当てられた割り込みを使用する”をチェックします。

5



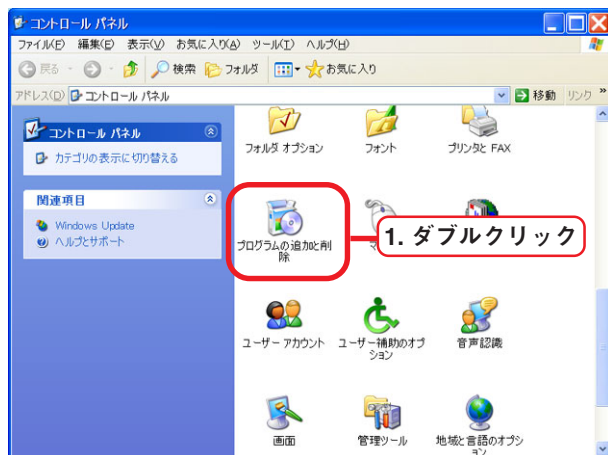
[リソース]タブをクリックします。

[DMA]の設定が“03”になっていることを確認します。

OK をクリックします。

IIS のインストール (Windows XP に新規インストールする場合)

1



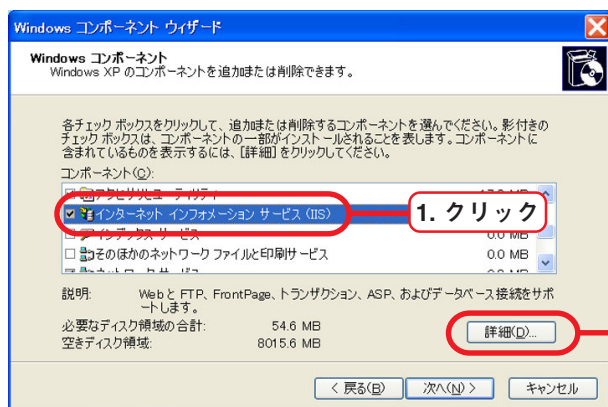
[コントロールパネル]の[プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。

2



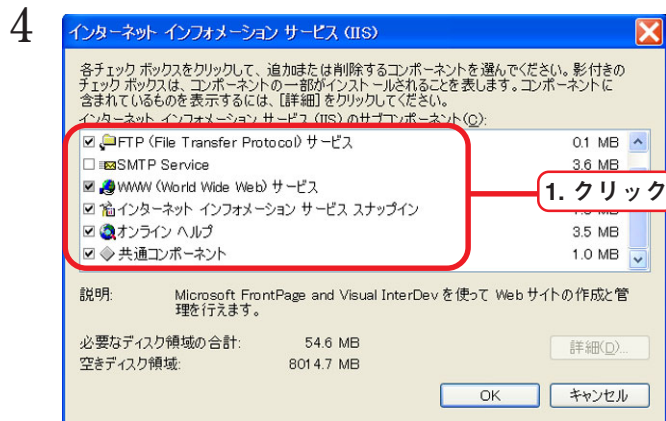
[Windows コンポーネントの追加と削除]をクリックします。

3



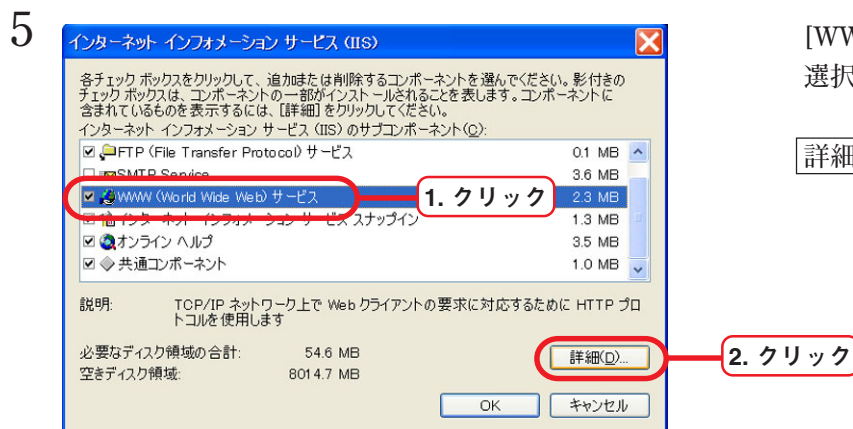
[インターネットインフォメーションサービス (IIS)]をクリックしてチェックマークを付けます。

詳細 をクリックします。



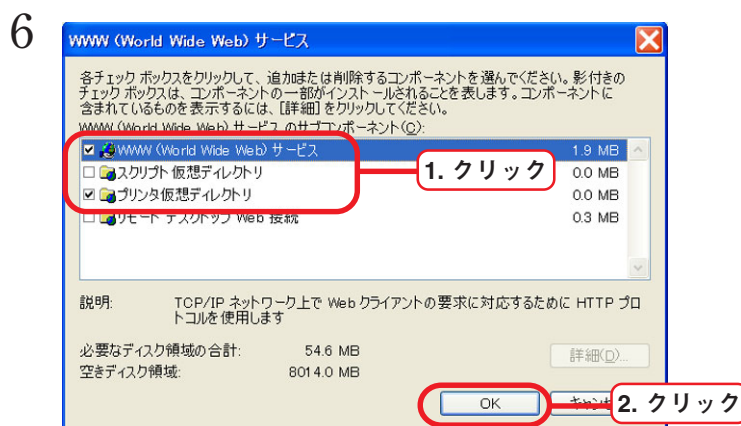
下記の項目をクリックしてチェックマークを付けます。

- ・ FTP (File Transfer Protocol) サービス
- ・ WWW (World Wide Web) サービス
- ・ インターネット インフォメーション サービス スナップイン
- ・ オンラインヘルプ
- ・ 共通コンポーネント



[WWW (World Wide Web) サービス] を選択します。

詳細 をクリックします。

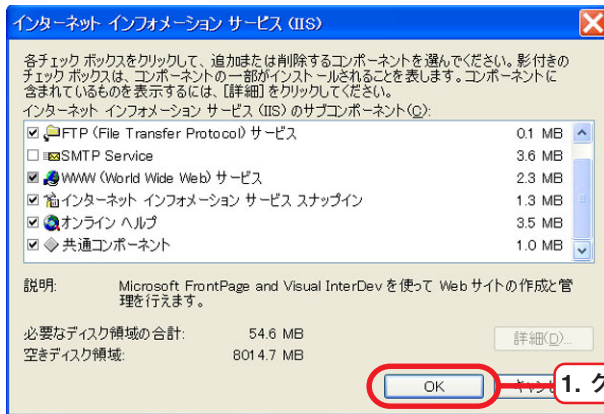


下記の項目をクリックしてチェックマークを付けます。

- ・ WWW (World Wide Web) サービス
- ・ プリンタ仮想ディレクトリ

OK をクリックします。

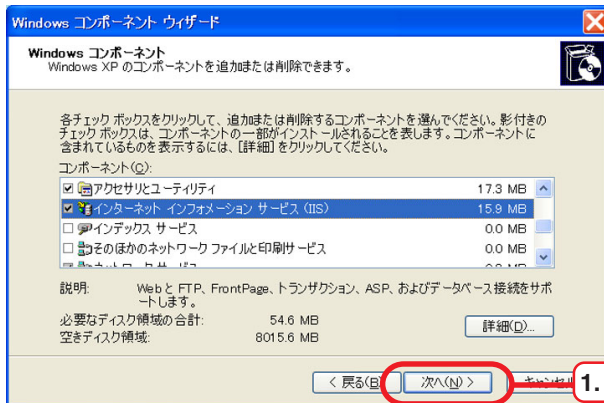
7



OK をクリックします。

1. クリック

8

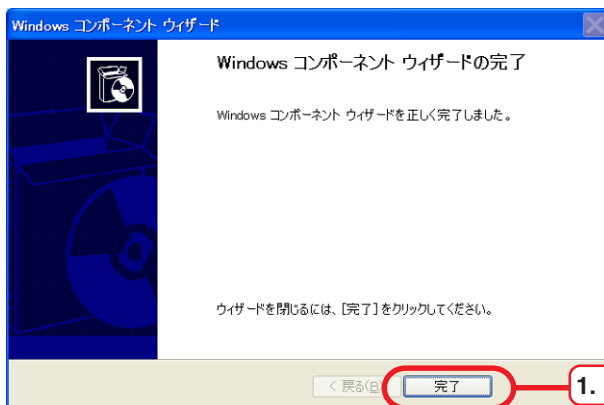


次へ をクリックします。

インストールを開始します。

1. クリック

9

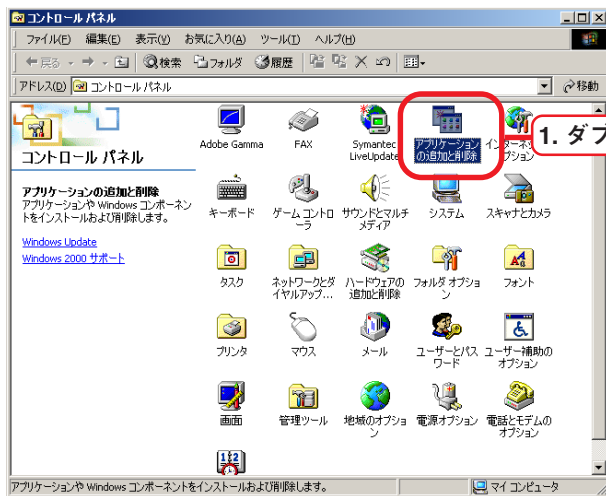


完了 をクリックします。

1. クリック

IIS のインストール (Windows 2000 に新規インストールする場合)

1



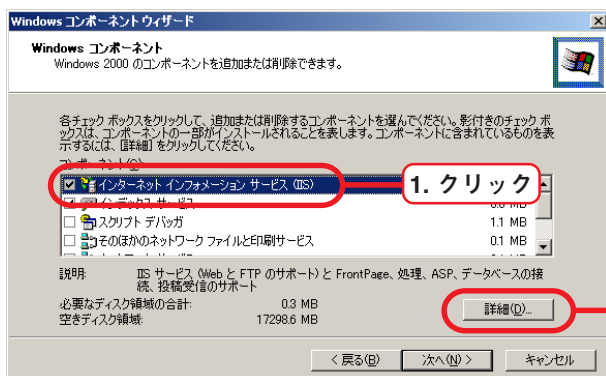
[コントロールパネル] の[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

2



[Windows コンポーネントの追加と削除]をクリックします。

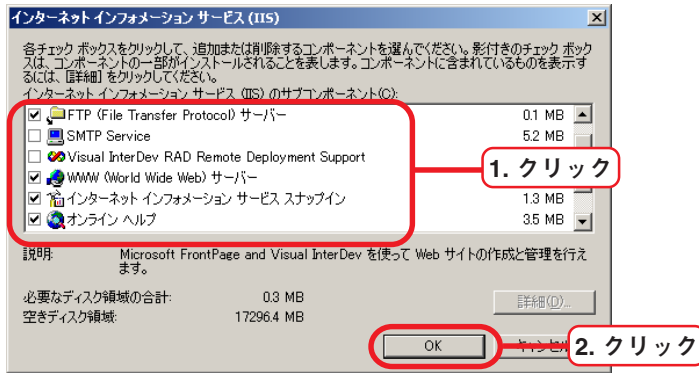
3



[インターネットインフォメーションサービス(IIS)]をクリックしてチェックマークを付けます。

詳細 をクリックします。

4

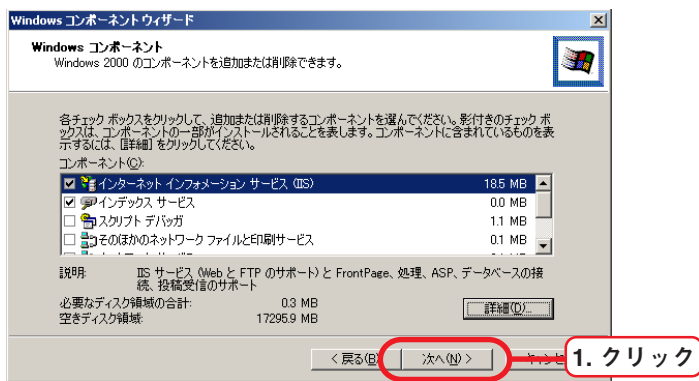


下記の項目をクリックしてチェックマークを付けます。

- ・ FTP (File Transfer Protocol) サーバー
- ・ WWW (World Wide Web) サーバー
- ・ インターネットインフォメーションサービススナップイン
- ・ オンラインヘルプ
- ・ パーソナル Web マネージャ
- ・ 共通コンポーネント

OK をクリックします。

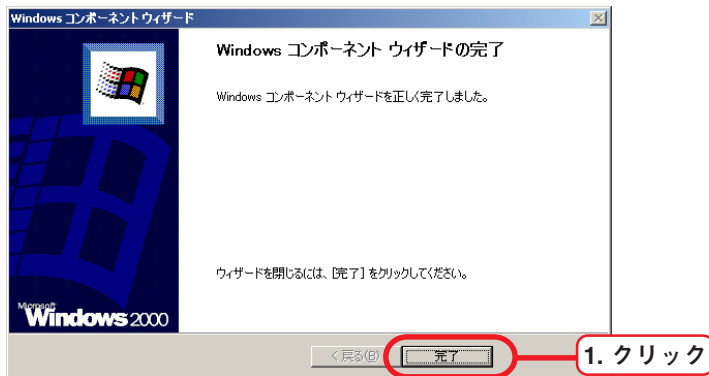
5



次へ をクリックします。

インストールを開始します。

6



完了 をクリックします。

AppleTalk のインストール（Windows 2000 に新規インストールする場合）

クライアントとして Macintosh をお使いになる場合は、Raster Link Pro PC に AppleTalk をインストールする必要があります。



注意

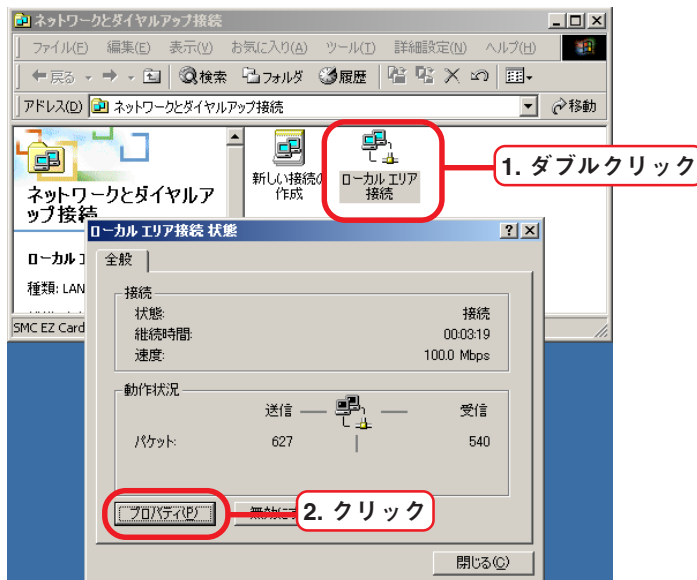
ネットワークインターフェイスカードによっては、AppleTalk をサポートしないものがあります。詳細は、販売元へお問い合わせください。

1



[コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。

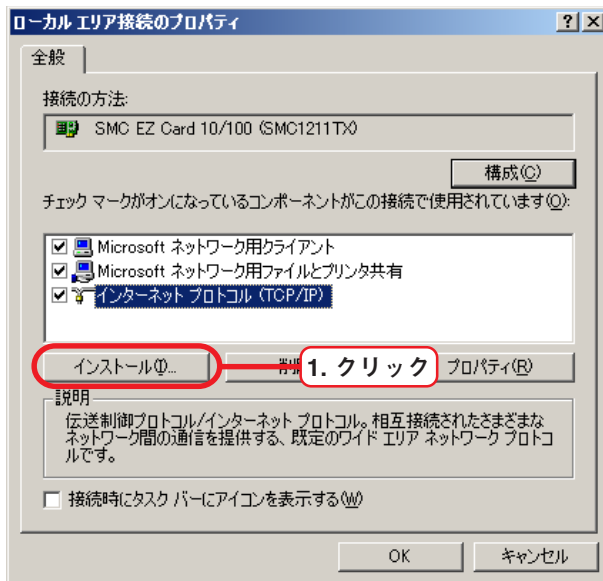
2



[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。

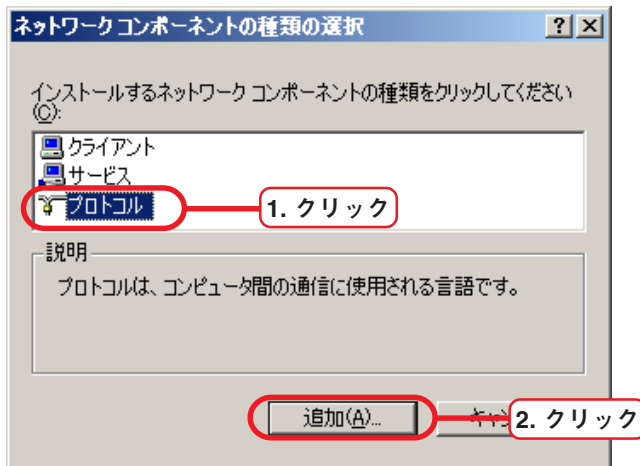
[プロパティ]をクリックします。

3



インストール をクリックします。

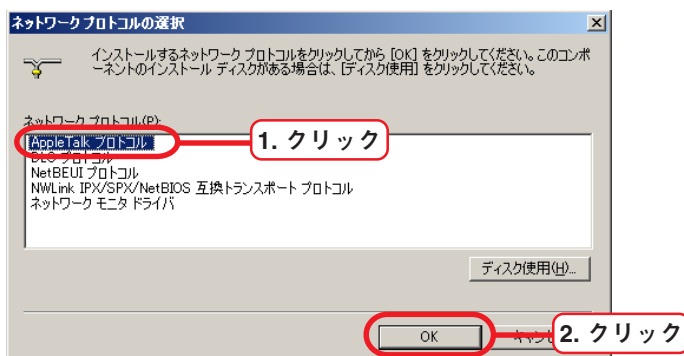
4



“プロトコル” をクリックします。

追加 をクリックします。

5



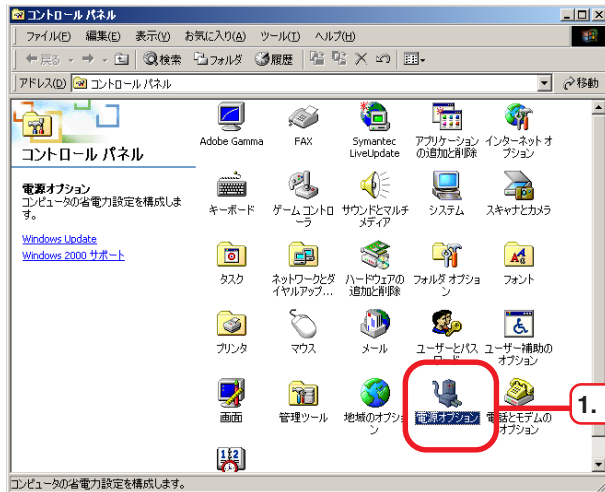
“AppleTalk プロトコル” をクリックします。

OK をクリックします。

PC の省電力設定の解除

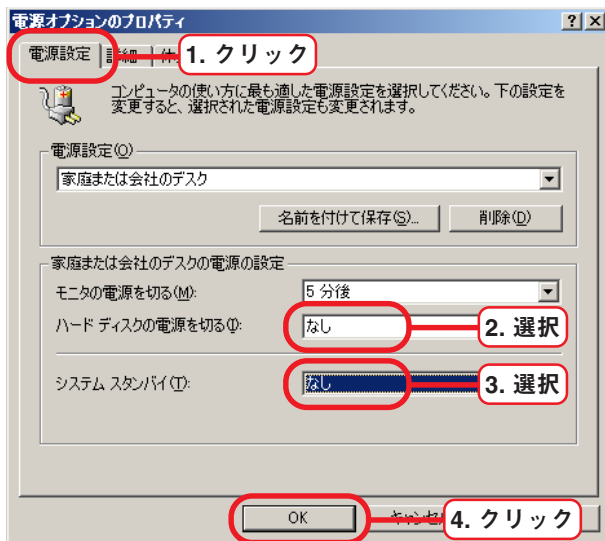
Raster Link Pro PC が、スリープ状態になり IIS（インターネットインフォメーションサービス）が停止しないよう設定します。

1



[コントロールパネル]の[電源オプション]をダブルクリックします。

2



[電源設定]タブをクリックします。

“ハードディスクの電源を切る”の“なし”を選択します。

“システム スタンバイ”の“なし”を選択します。

[OK] をクリックします。

PC MACLAN のインストール (Windows XP の場合)

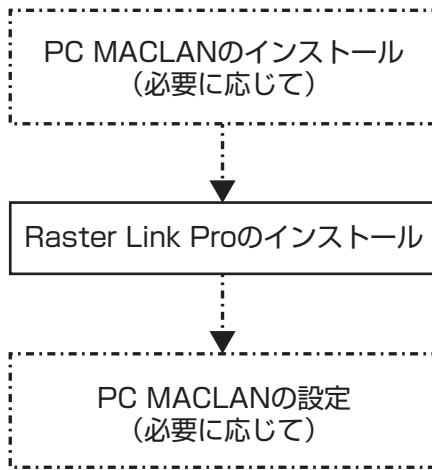
Raster Link Pro を Windows XP にインストールする場合、PC MACLAN をインストールする必要があります。PC MACLAN のインストールは、Raster Link Pro のインストール前に行います。

Raster Link Pro を Windows 2000 にインストールする場合、PC MACLAN をインストールしなくてもアプリケーションからの印刷は可能です。ただし、Macintosh から Raster Link Pro のホットフォルダ機能を使用する場合、PC MACLAN が必要です。

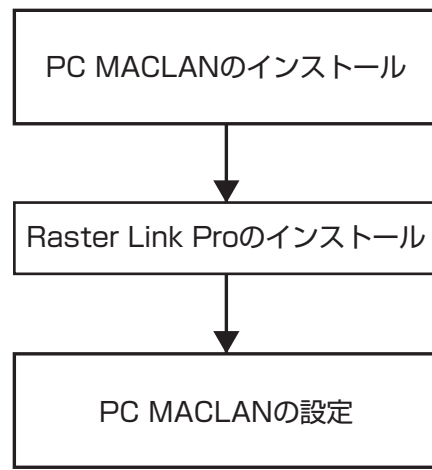
以下の説明は、PC MACLAN を Windows XP にインストールする場合について説明しています。

インストールの詳細・Windows 2000 へのインストール手順は、PC MACLAN のユーザーズガイド、リリースノートを参照してください。

Windows2000の場合



WindowsXPの場合



インストールの手順

1

Administrator 権限を持つユーザー名でログインします。

権限は、“コントロールパネル”の“ユーザーアカウント”で確認できます。

2



PC MACLAN のインストール CD をドライブに入れます。

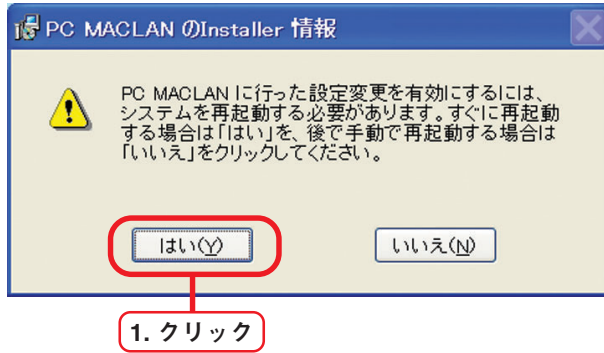
インストーラが自動的に起動します。

インストーラが自動的に起動しない場合、CD-ROM 内の [setup.exe] を実行してください。

“ソフトウェアの追加” をクリックし、インストーラの指示に従ってインストールを進めます。

PC MACLAN のインストール (Windows XP の場合)

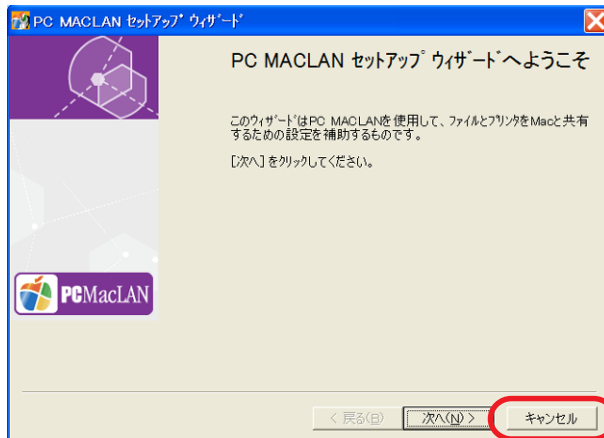
3



インストールが終了すると、Windows 再起動のメッセージを表示します。

はい をクリックし、PC を再起動します。

4



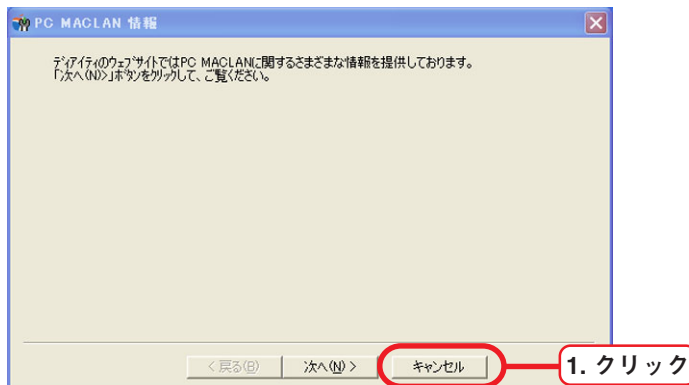
PC MACLAN インストール後、PC を再起動すると、“PC MACLAN セットアップウィザード” が起動する場合があります。

起動した場合は、**キャンセル** をクリックします。



注意

PC MACLAN の設定は、Raster Link Pro インストール後に行います。



注意

再起動時に図の画面を表示した場合、キャンセルをします。

Raster Link Pro のインストール



USB ドングルは、Raster Link Pro インストール後、再起動することで使用可能になります。インストール前に USB ドングルを PC に接続しないでください。

万が一接続してしまった場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面で **キャンセル** をクリックしてください。

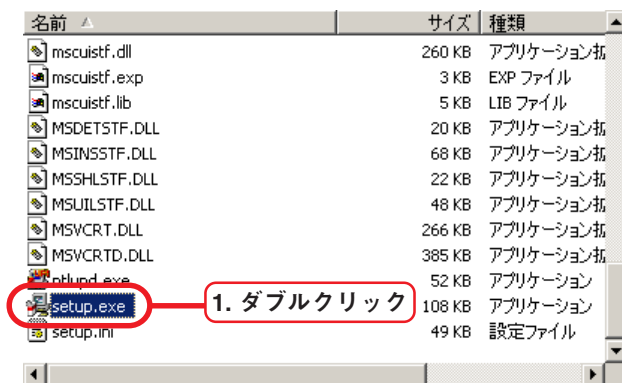
1

Administrator 権限のあるユーザー名でパソコンにログインします。

2

実行中の、他の Windows プログラムを終了させます。

3



Raster Link Pro のインストール CD を、CD-ROM ドライブに挿入します。

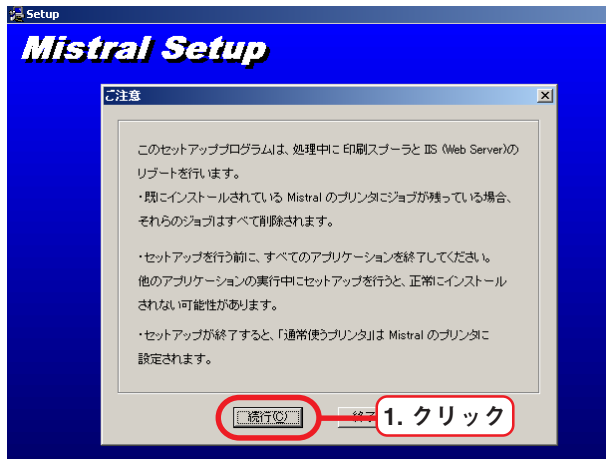
CD-ROM 内の “setup.exe” をダブルクリックします。

4



続行 をクリックします。

5



続行 をクリックします。

6



続行 をクリックします。

7



Raster Link Pro のインストール先のパスを入力します。

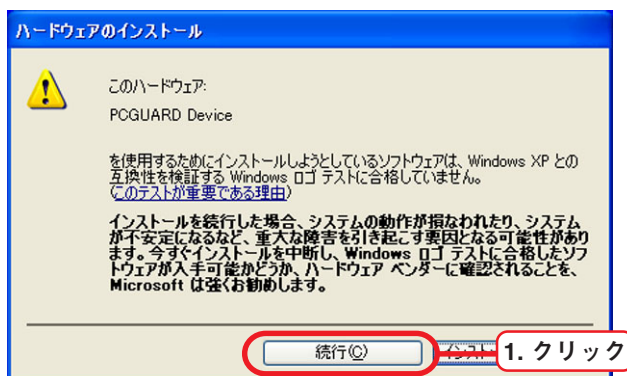
続行 をクリックします。
インストールを開始します。



注意

インストール先にはNTFSフォーマットされたディスクを指定してください。

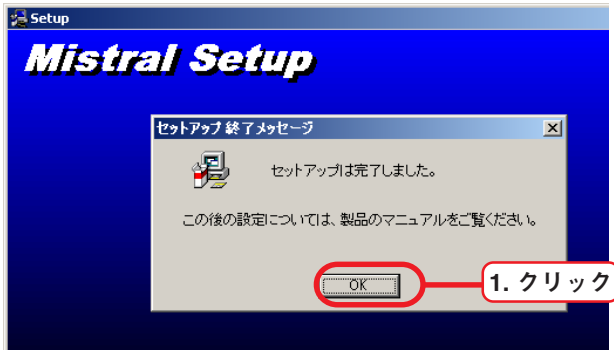
FAT32 フォーマットのディスクにインストールすると、Macintoshクライアントから正常にスプールできません。



注意

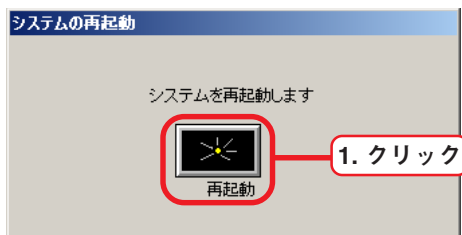
Windows XP に Raster Link Pro をインストールした場合、“ハードウェアのインストール” 確認メッセージを表示します。この場合、**続行** をクリックしてインストールを継続してください。

8



OK をクリックします。

9



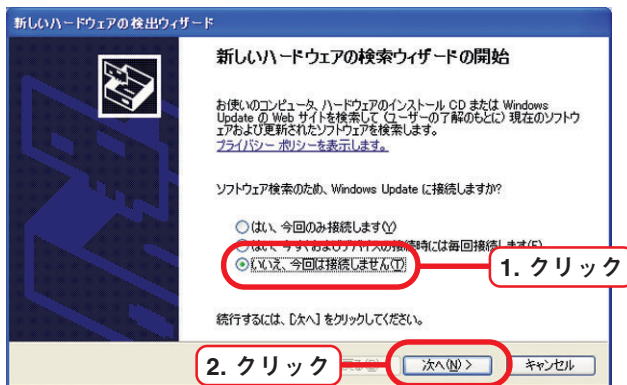
再起動 をクリックします。

パソコンが再起動します。

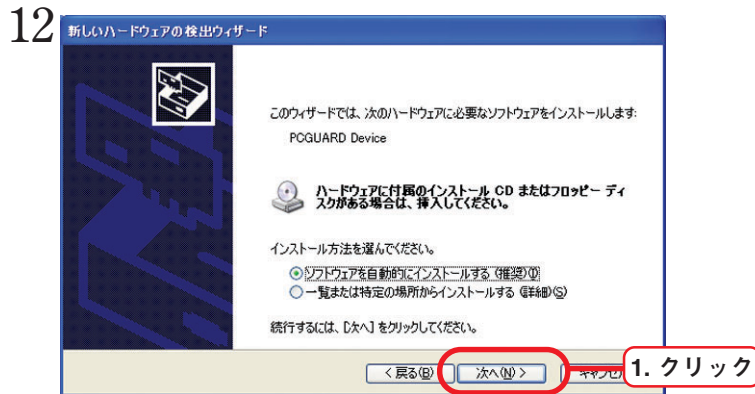
10

USB ドングルを USB ポートに接続します。

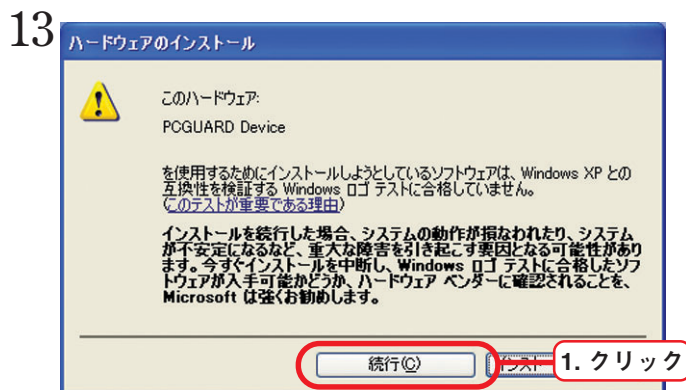
11



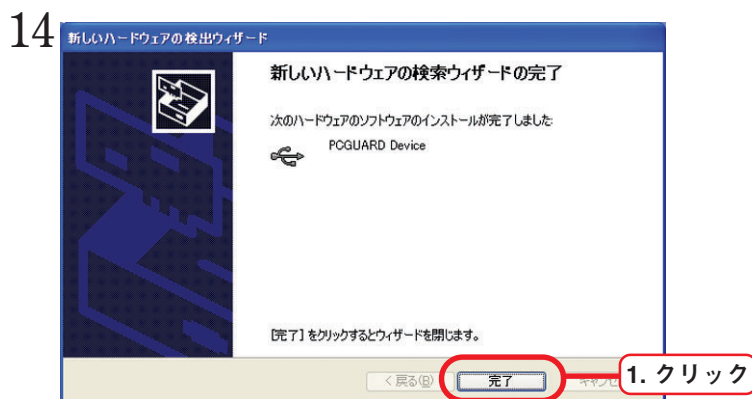
WindowsXP の ServicePack2 の場合、Windows Update への接続を問われるので、“いいえ、今回は接続しません”をチェックし、次へ をクリックします。



インストール方法の選択画面で、“ソフトウェアを自動的にインストールする”をチェックし、**次へ**をクリックします。



WindowsXPにRasterLinkProをインストールした場合、“ハードウェアのインストール”確認メッセージを表示します。この場合、**続行**をクリックしてインストールを継続してください。



完了をクリックします。

JRE のインストール

Raster Link Pro は Java で作成したプログラムを、Internet Explorer を使用して表示しています。Java プログラムを Internet Explorer で表示するには、「Microsoft VM」というソフトウェアが必要です。Microsoft VM が入っていない PC では、Raster Link Pro の画面を正しく表示できません。

Windows XP Service Pack 1a または Windows 2000 Service Pack 4 以降がプリインストールしてある PC には、Microsoft Virtual Machine が入っていません。Microsoft Virtual Machine の代わりに別途 Sun microsystems 社の JRE をインストールする必要があります。

上記以外の Windows には Microsoft Virtual Machine が標準でインストールしてあるため、JRE をインストールする必要はありません。

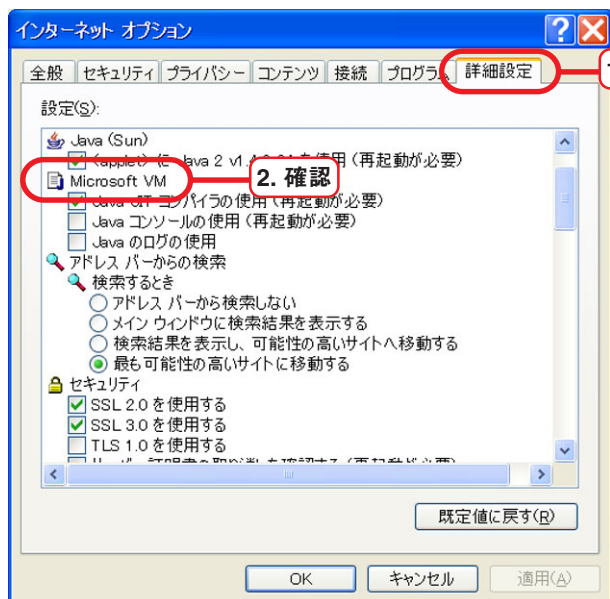
Microsoft Virtual Machine の確認方法

以下の方法で Microsoft Virtual Machine のインストールの有無を確認します。

1

Internet Explorer の [ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。

2



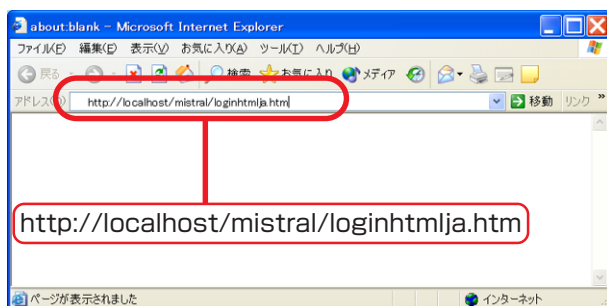
[詳細設定] を表示します。

“Microsoft VM” が存在するか確認します。

存在しない場合、Microsoft Virtual Machine はインストールされていません。JRE をインストールしてください。存在する場合、JRE のインストール (P.29 ~ P.31) は不要です。

JRE インストーラのダウンロード

1



Internet Explorer を起動し、以下の URL を入力します。

“http://localhost/mistral/loginhtmlja.htm”

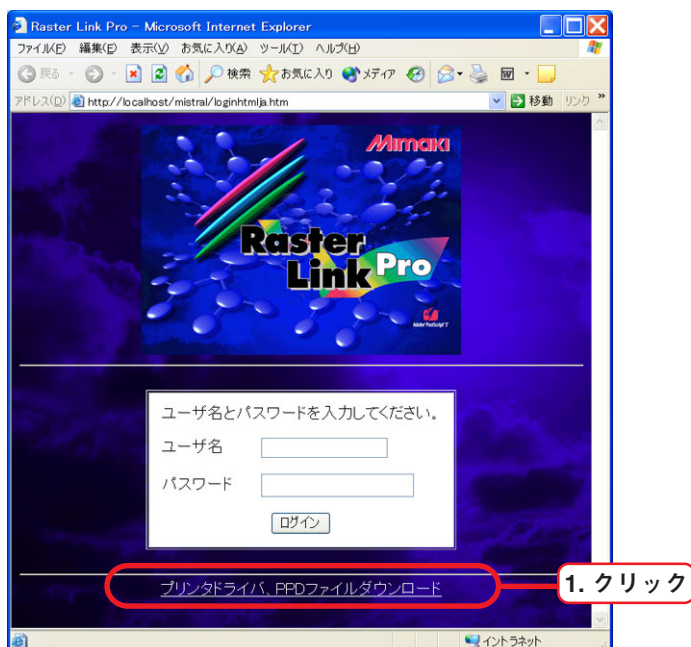


注意

クライアント PC からアクセスする場合、以下の URL を入力します。
“http://Raster Link Pro のホスト
ネームまたは IP アドレス/mis-
tral/loginhtmlja.htm”

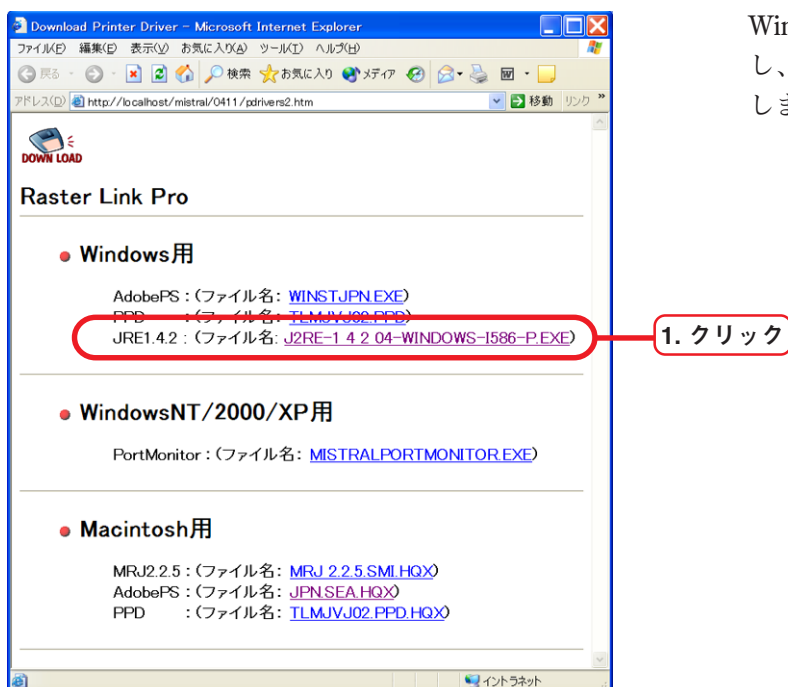
(IP アドレスの確認方法 (P.119))

2



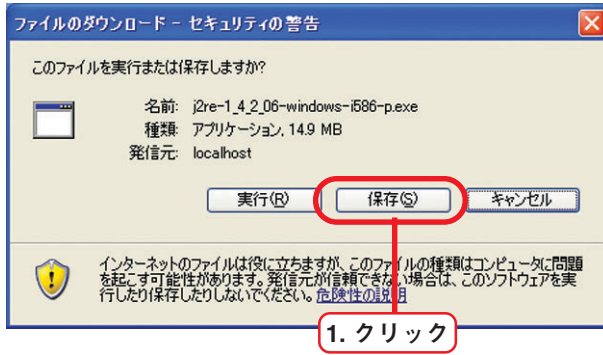
“プリンタドライバ、PPD ファイルのダウンロード” をクリックします。

3



Windows 用の “JRE1.4.2” をクリックし、デスクトップなどにダウンロードします。

4

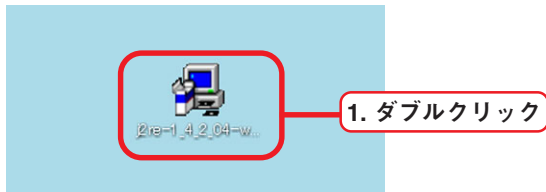


OSが、WindowsXPのServicePack2の場合、「セキュリティ警告」画面が表示される場合があります。

保存 をクリックして保存してください。

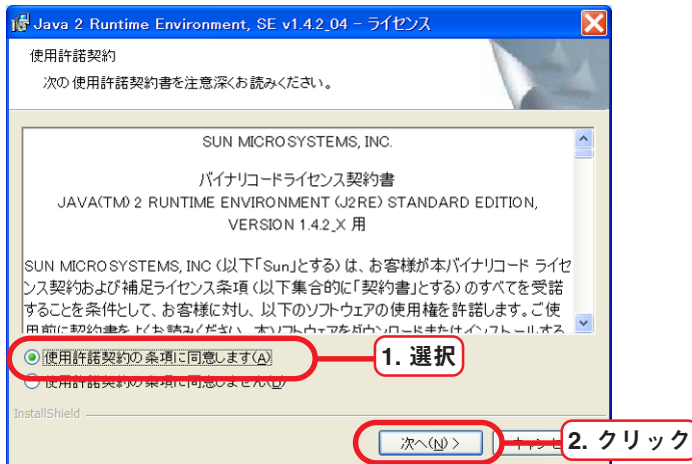
JRE のインストール

1



“JRE インストーラのダウンロード” (P. 29) でダウンロードしたインストーラをダブルクリックします。

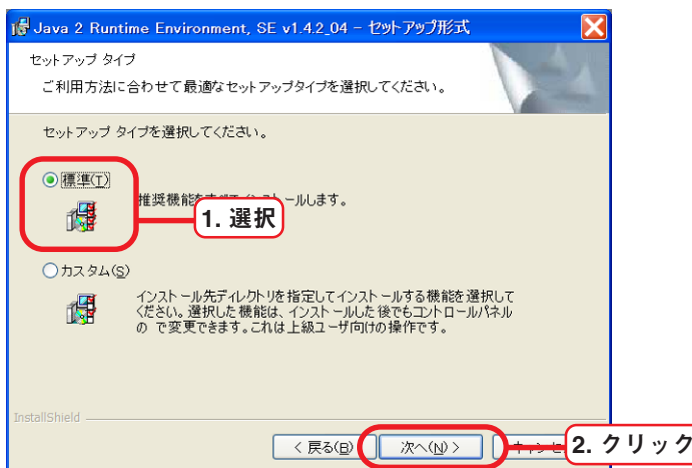
2



“使用許諾契約の条項に同意します” を選択します。

次へ をクリックします。

3



“標準” を選択します。

次へ をクリックします。

インストールを開始します。

4



完了 をクリックします。

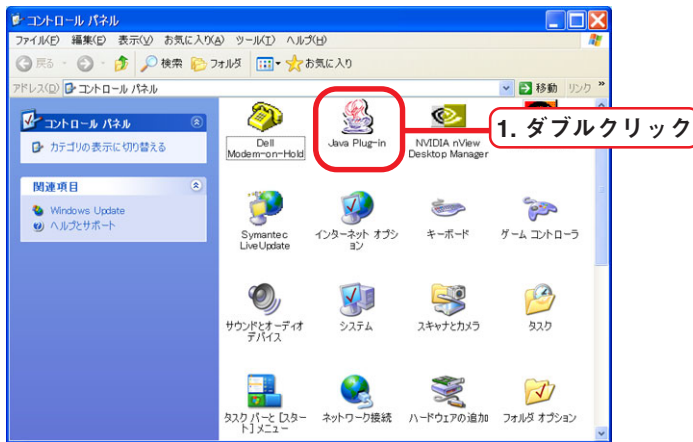


インストール終了後、ダウンロードした JRE インストーラは削除してください。

インストール後、デスクトップ上に自動的に作成される “Java Web Start” アイコンも不要なので削除してください。

JRE のインストール確認

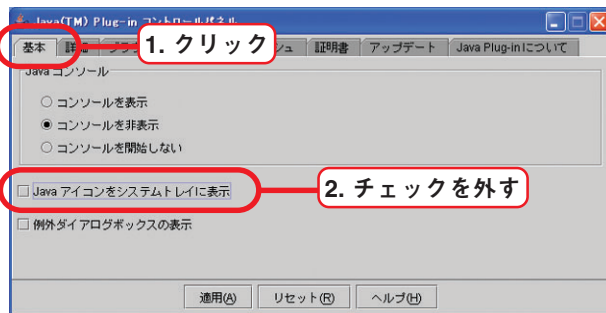
1



コントロールパネルから [Java Plug-in] をダブルクリックします。

“Java Plug-in コントロールパネル” を表示します。

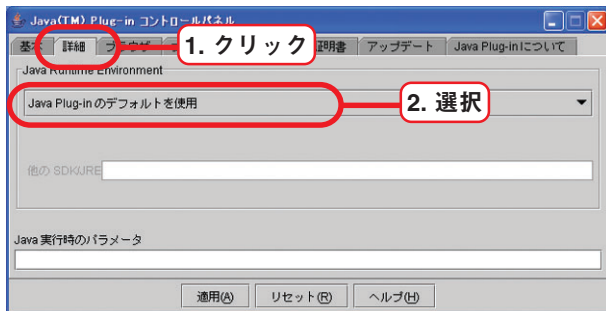
2



[基本]タブをクリックします。

“Java アイコンをシステムトレイに表示” のチェックを外します。

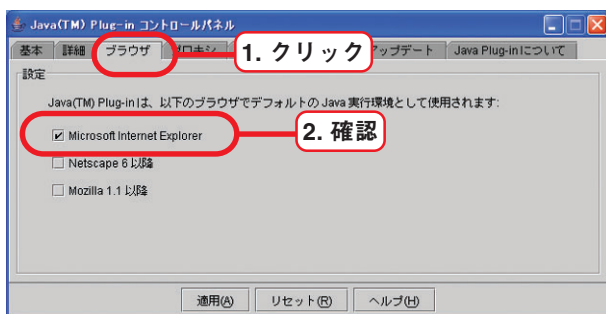
3



[詳細]タブをクリックします。

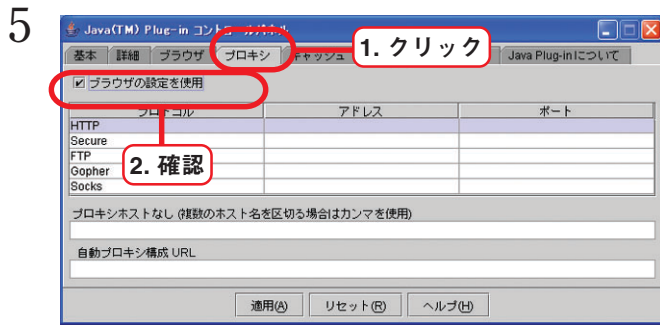
“Java Runtime Environment” に、“Java Plug-in のデフォルトを使用” を選択します。

4



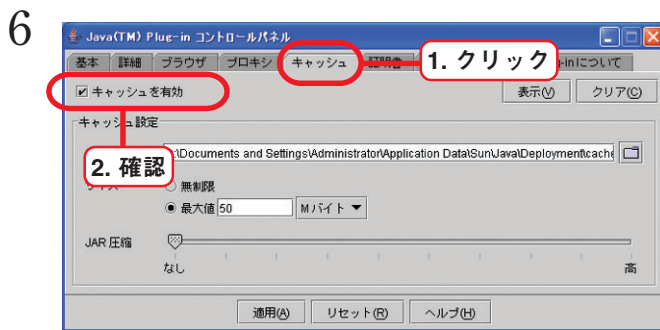
[ブラウザ]タブをクリックします。

“Microsoft Internet Explorer” がチェックしてあるか確認します。



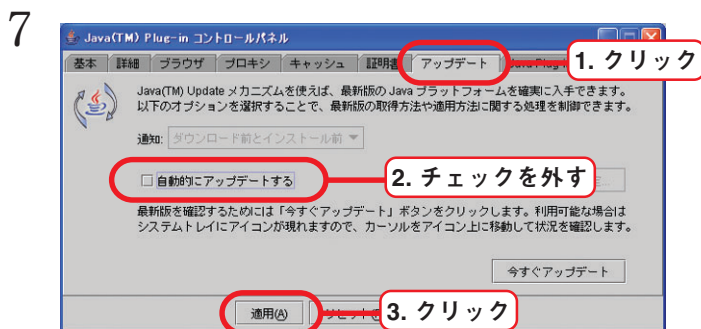
[プロキシ]タブをクリックします。

“ブラウザの設定を使用” がチェックしてあるか確認します。



[キャッシュ]タブをクリックします。

“キャッシュを有効” がチェックしてあるか確認します。



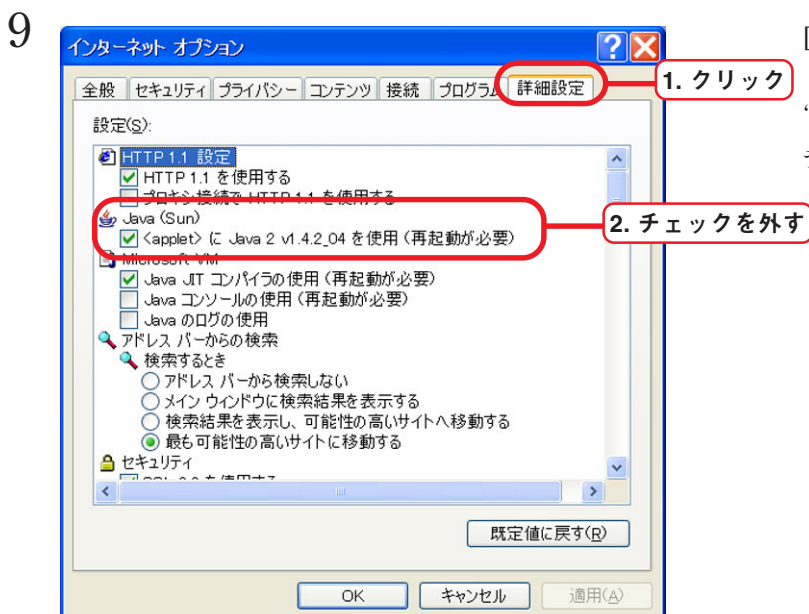
[アップデート]タブをクリックします。

“自動的にアップデートする” のチェックを外します。

適用 をクリックしてから画面を閉じます。

8

Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。



[詳細設定]を表示します。

“<applet>にJava 2 v1.4.2_04を使用” がチェックしてあるか確認します。

キャッシュのクリア

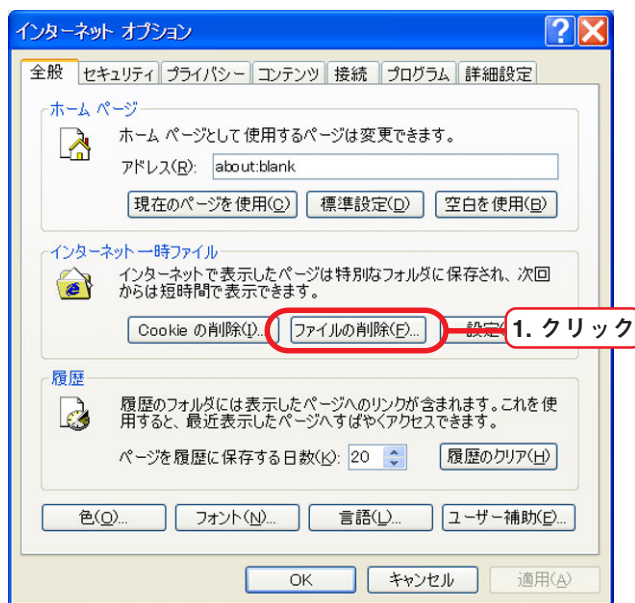
画面表示が正常でない場合、以下の手順でキャッシュをクリアしてください。

Internet Explorer のキャッシュクリア

1

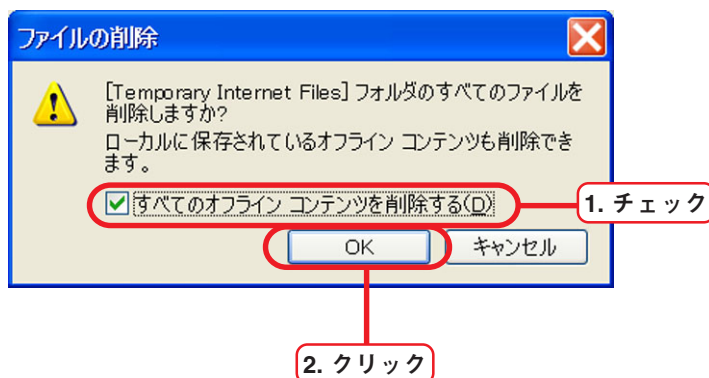
Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

2



ファイルの削除 をクリックします。

3



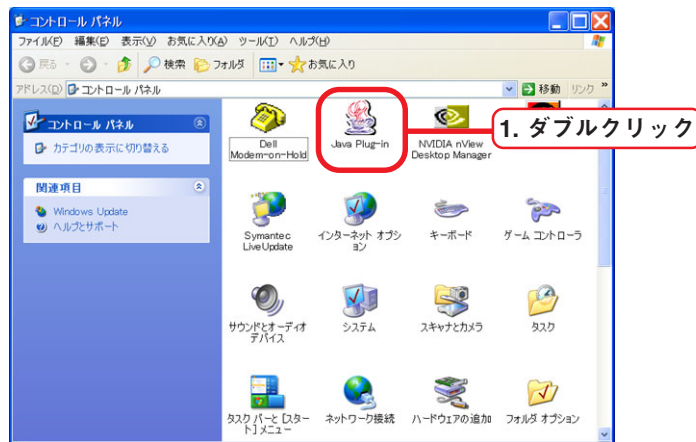
“すべてのオフライン コンテンツを削除する” をチェックします。

OK をクリックします。

しばらく時間がかかる場合があります。

Java のキャッシュクリア (JRE をインストールしている場合)

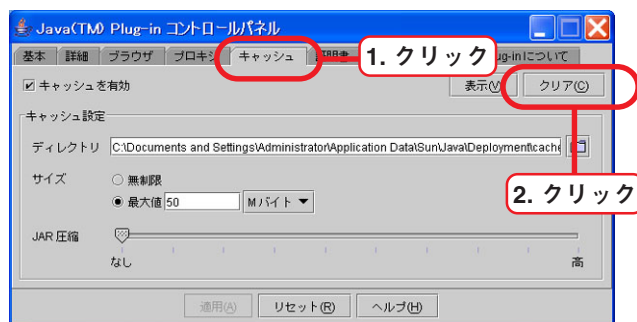
1



コントロールパネルから [Java Plug-in] をダブルクリックします。

“Java Plug-in コントロールパネル” を表示します。

2



[キャッシュ] タブをクリックします。

クリア をクリックします。

Internet Explorer の設定

Raster Link Pro の Web 画面を表示する前に、Internet Explorer 5.0 以降がインストールされていることを確認してください。

Internet Explorer 5.0 未満や他のブラウザでは正常に動作しません。

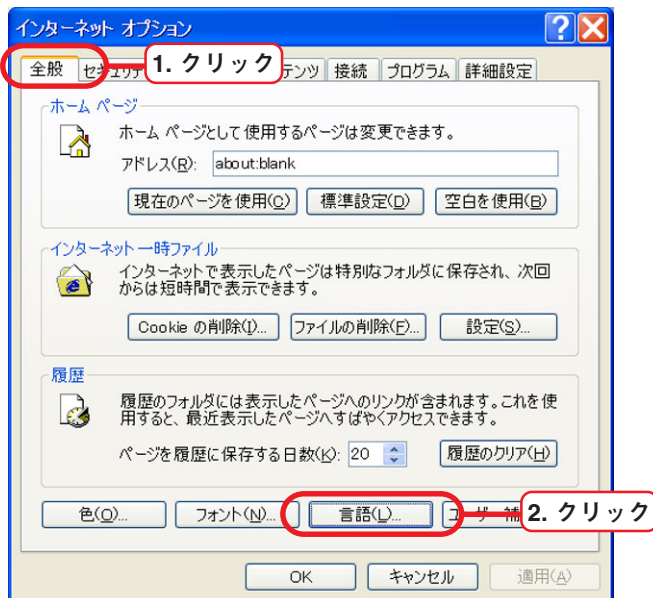
Internet Explorer のセキュリティ設定項目は、Internet Explorer のバージョンによって異なります。各バージョンの設定項目をご覧ください。

言語設定

1

Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

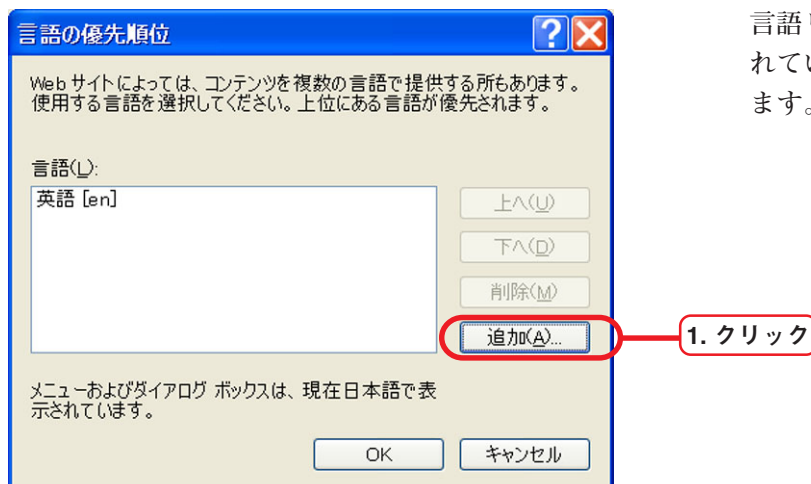
2



[全般]タブをクリックします。

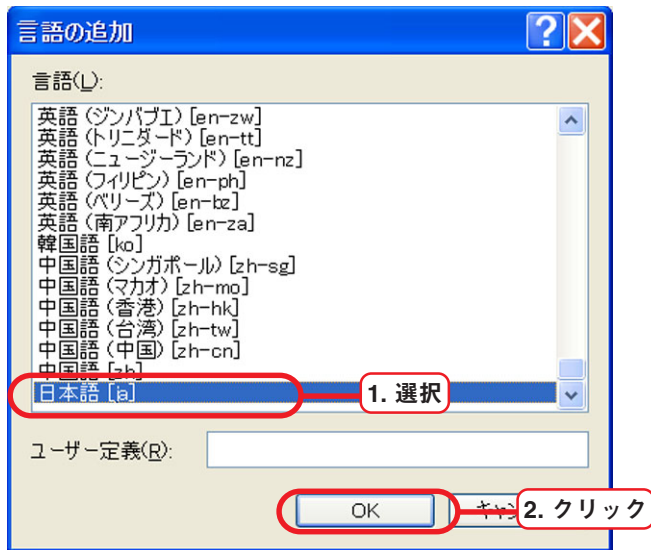
言語 をクリックします。

3



言語リストに表示したい言語が登録されていない場合、追加 をクリックします。

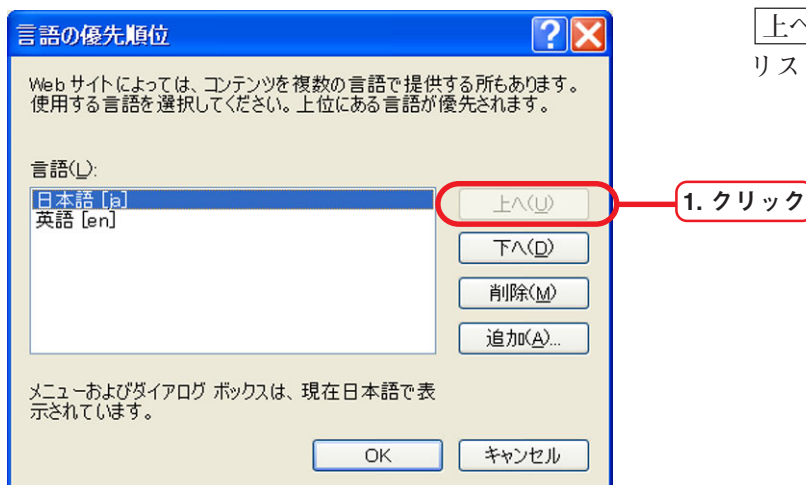
4



追加する言語を選択します。

OK をクリックします。

5



上へ をクリックし、選択した言語をリストの最上位に移動します。

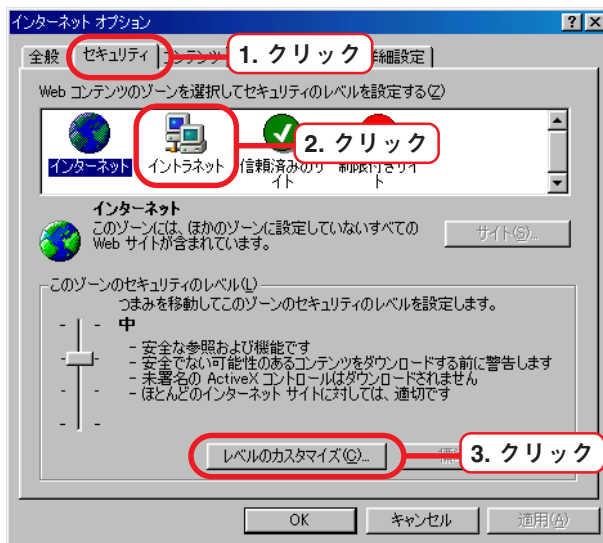
セキュリティ設定

Internet Explorer バージョン 5.x (Windows 版)

1

Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

2

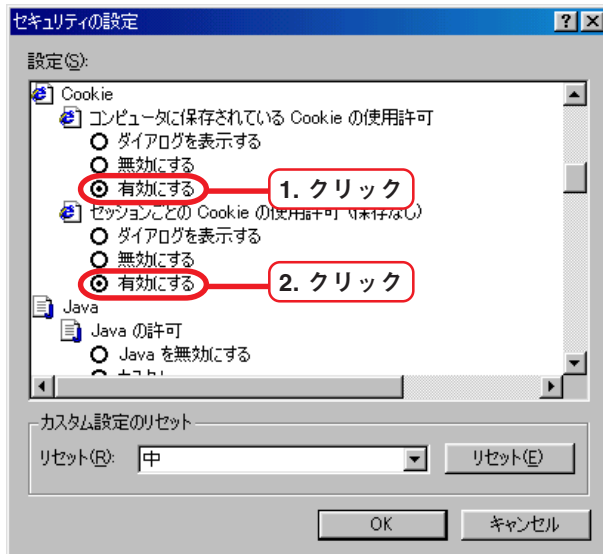


[セキュリティ]タブをクリックします。

[イントラネット]アイコンをクリックします。

[レベルのカスタマイズ] をクリックします。

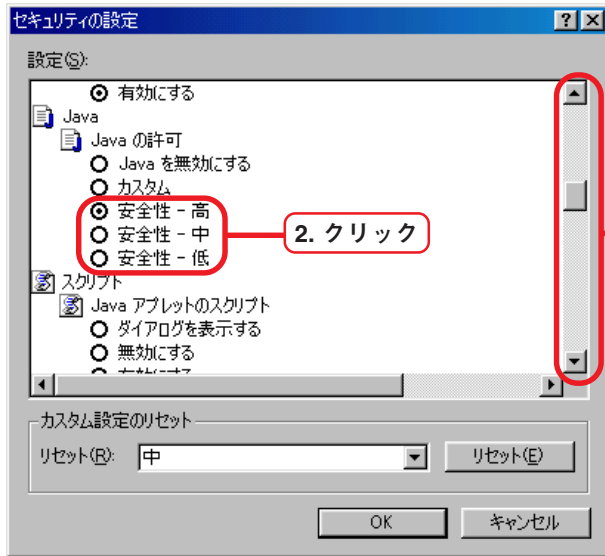
3



“Cookies” の設定項目にある“コンピュータに保存されている Cookie の使用許可”の“有効にする”をクリックします。

“セッションごとの Cookie の使用許可 (保存なし)”の“有効にする”をクリックします。

4



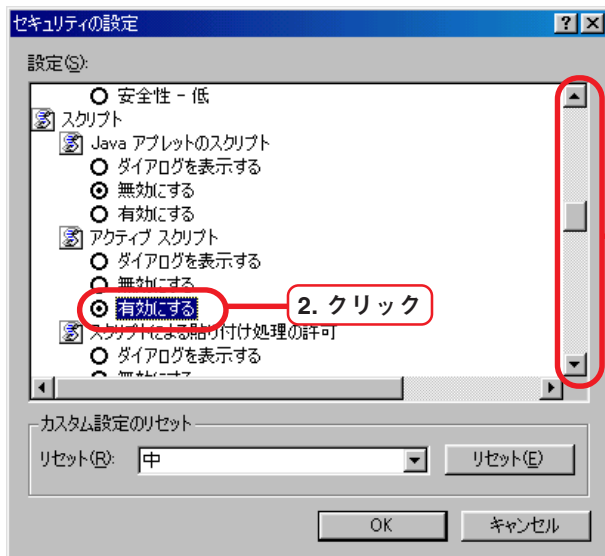
設定項目をスクロールします。

“Java” の設定項目にある “Java の許可” の “安全性 - 高”、“安全性 - 中” または “安全性 - 低” をクリックします。



MicrosoftVM がインストールされていない場合、設定の必要はありません。

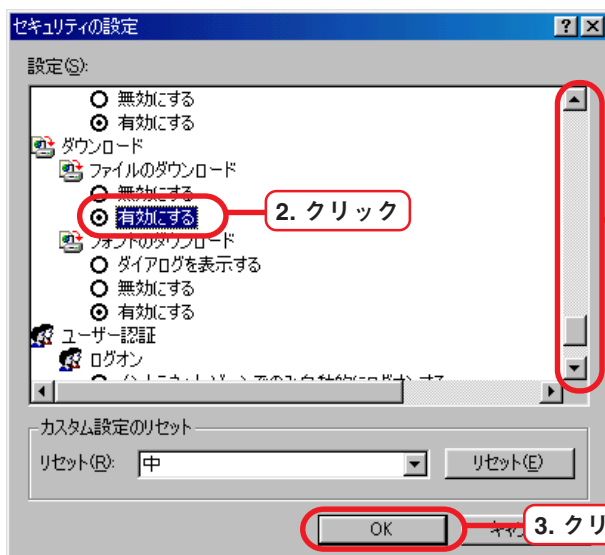
5



設定項目をスクロールします。

“スクリプト” の設定項目にある “アクティブスクリプト” の “有効にする” をクリックします。

6



設定項目をスクロールします。

“ダウンロード” の設定項目にある “ファイルのダウンロード” の “有効にする” をクリックします。

OK をクリックします。

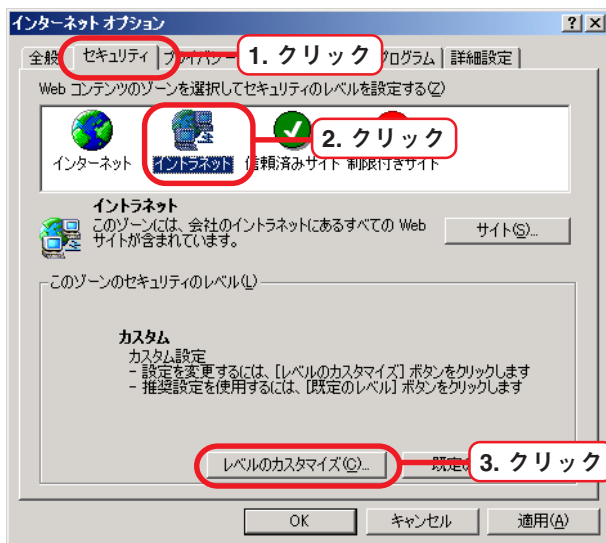
Internet Explorer を再起動します。

Internet Explorer バージョン 6.0 (Windows 版)

1

Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

2

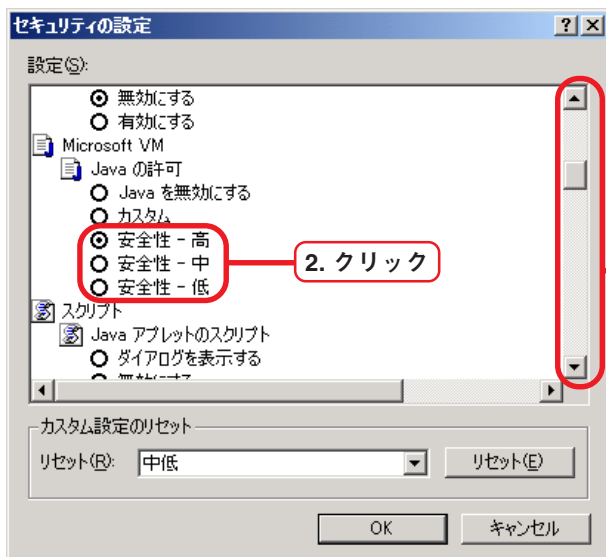


[セキュリティ]タブをクリックします。

[イントラネット]アイコンをクリックします。

レベルのカスタマイズ をクリックします。

3



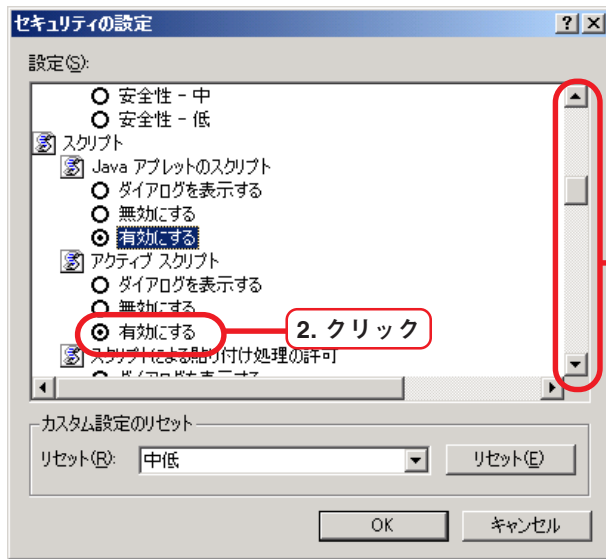
設定項目をスクロールします。

“Microsoft VM” の設定項目にある“Javaの許可”の“安全性-高”、“安全性-中”または“安全性-低”をクリックします。



MicrosoftVM がインストールされていない場合、設定の必要はありません。

4



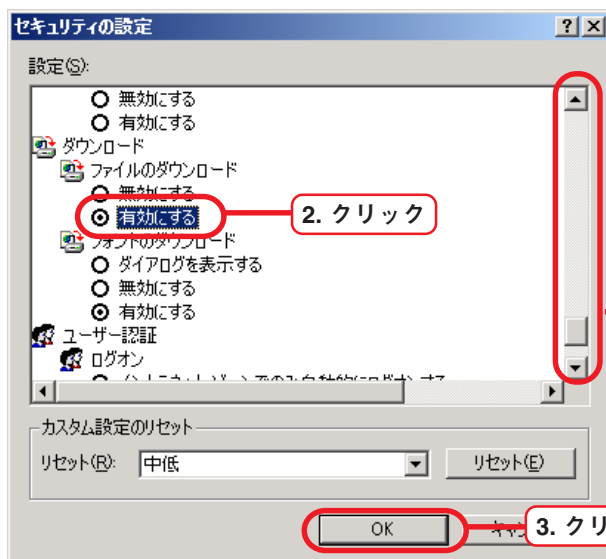
設定項目をスクロールします。

“スクリプト”の設定項目にある“アクティブスクリプト”の“有効にする”をクリックします。

1. スクロール

2. クリック

5



設定項目をスクロールします。

“ダウンロード”の設定項目にある“ファイルのダウンロード”の“有効にする”をクリックします。

OK をクリックします。

1. スクロール

3. クリック

Internet Explorer を再起動します。

Microsoft VM の設定

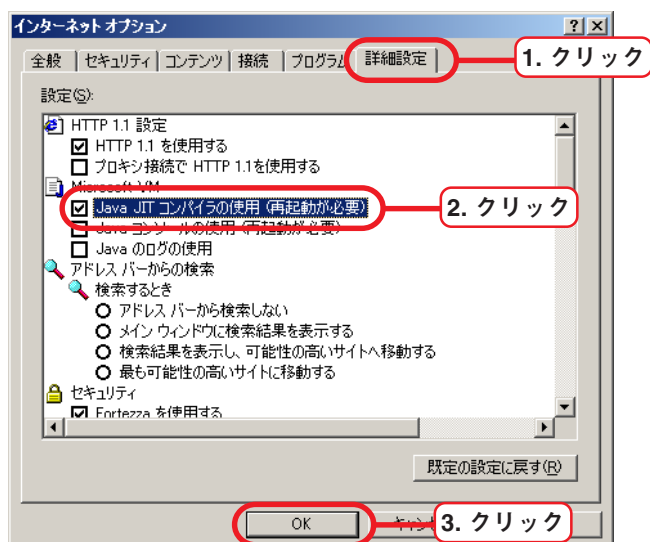
Microsoft VM の設定を行います。

Microsoft VM が存在しない場合、JRE のインストールを行ってください。(P. 29 ~ P. 31)

1

Internet Explorer の[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択します。

2



[詳細設定] タブをクリックします。

“Java JIT コンパイラの使用” にチェックを付けます。

OK をクリックします。

Raster Link Pro の Spool 画面へのアクセス

ここでは、Raster Link Pro PC で Raster Link Pro の Spool 画面へのアクセス方法について説明します。

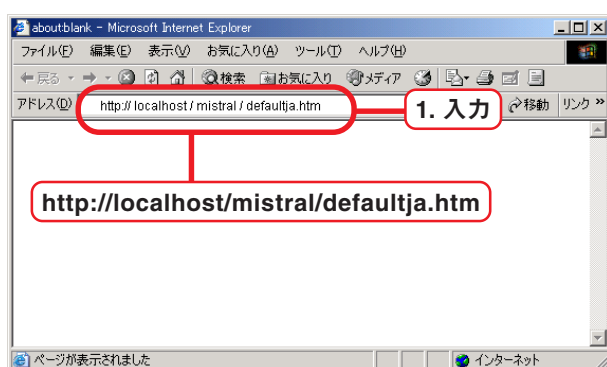
Raster Link Pro には、Raster Link Pro の Administrator 権限をもつユーザー名とパスワードでログインしてください。

1



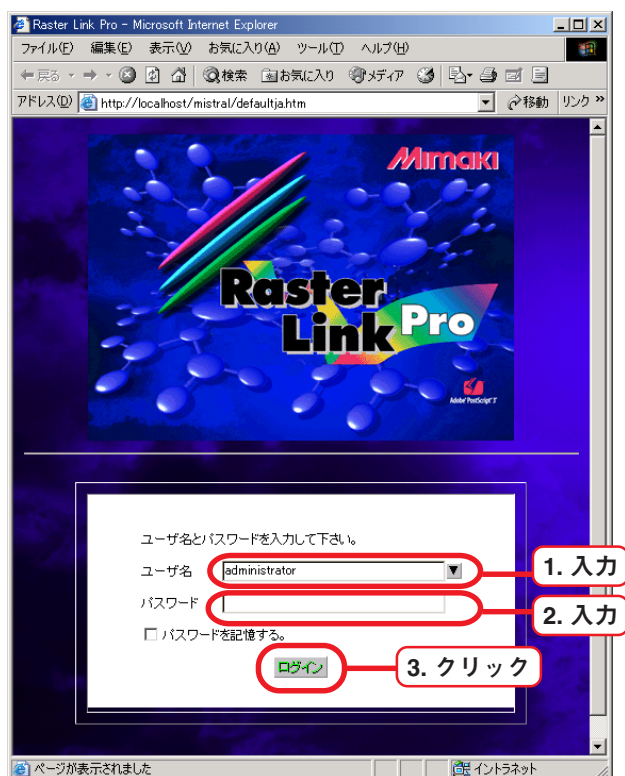
Raster Link Pro PC で Microsoft Internet Explorer を起動します。

2



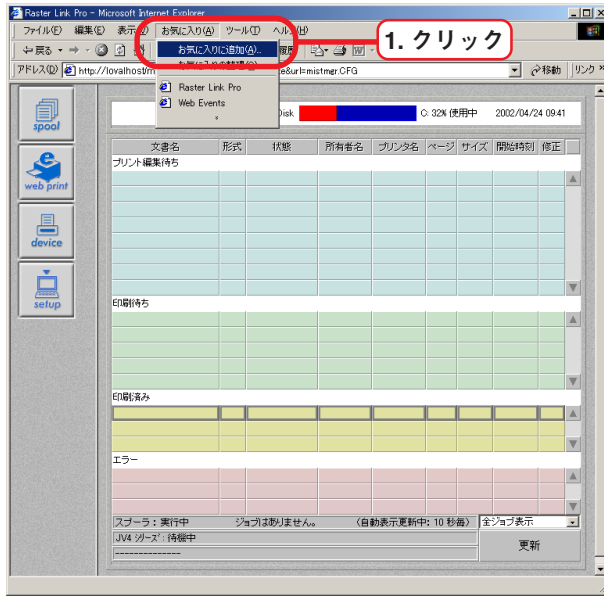
アドレスに “http://localhost/mistral/defaultja.htm” を入力します。

3



ユーザー名とパスワードを入力して **ログイン** をクリックします。

4



Raster Link Pro の Spool 画面が表示されます。

ここで、このページを[お気に入り]に追加しましょう。

次回から、Raster Link Pro へのアクセスするのが容易になります。

プリンタドライバの選択

Raster Link Pro PC には、自動的にプリンタドライバがインストールされます。

Raster Link Pro PC でアプリケーションソフトウェアから印刷する場合は、“AutoPrint#” または、“Edit&Print#” のドライバをお使いください。

各ドライバーの機能は、以下のとおりです。

Edit&Print1 : 1 台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

AutoPrint1 : 1 台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

Edit&Print2 : 2 台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

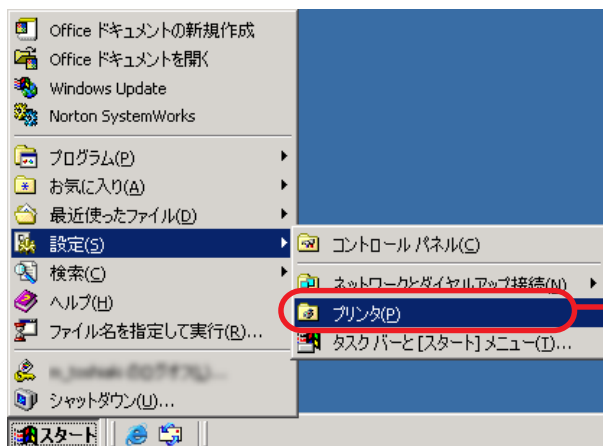
AutoPrint2 : 2 台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。



“NTL_SYSTEM***” は、削除したり、プリンタドライバとして設定しないでください。

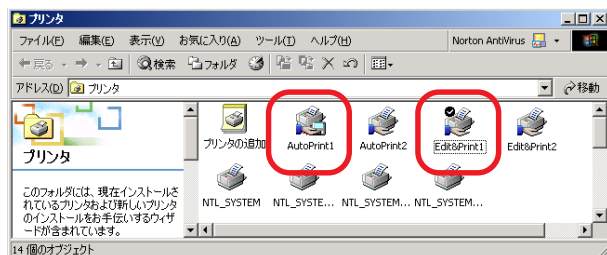
2 台目のプリンタを接続するためには、追加ライセンスが必要です。

1



[スタート]メニュー-[設定]-[プリンタ]を選択します。

2

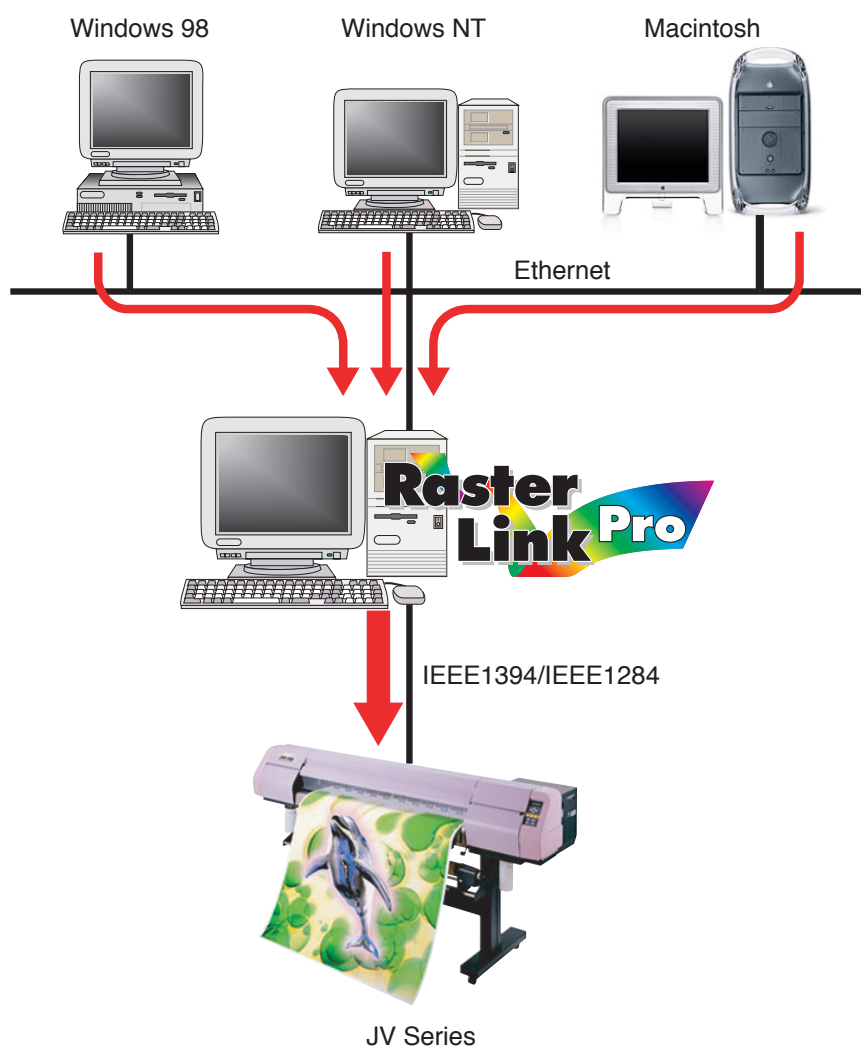


AutoPrint1またはEdit&Print1を通常使うプリンタに設定します。

クライアント PC から印刷

ネットワークに接続した Raster Link Pro にアクセスするクライアント PC の設定について説明します。

クライアント PC には、Windows 95/98/98SE/NT/2000/Me/XP および Macintosh が使用できます。



Raster Link Pro PC の設定

Raster Link Proをネットワークに接続したクライアントPCからアクセスできるように設定します。

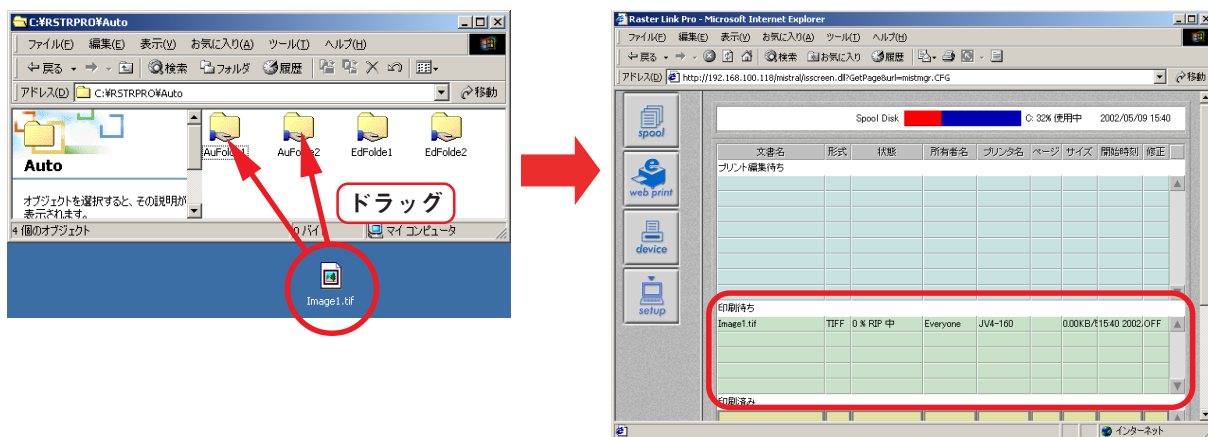
Windows クライアント用ホットフォルダの設定

Raster Link Pro 内にホットフォルダを設けます。

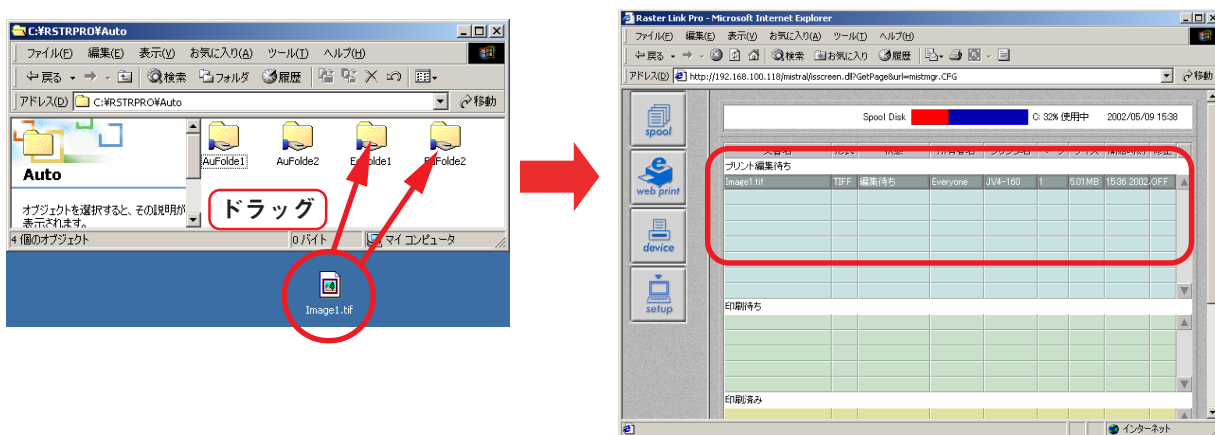
クライアントの Windows PC から印刷ファイルをホットフォルダにドラッグすることにより、Raster Link Pro ヘデータを転送することができます。

ホットフォルダは、1つのプリンタに対して2つあります。

1つは、すぐに印刷を始めるためのフォルダ“AuFolde1”フォルダです。これに印刷ファイルをドラッグすると、Raster Link Pro の spool 画面にある“印刷待ち”ジョブリストに送信され印刷を開始します。

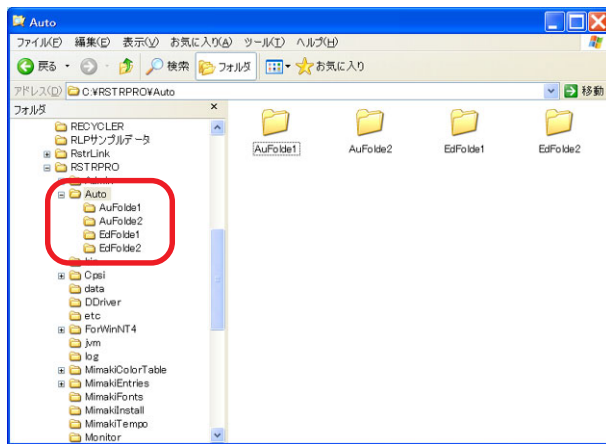


もう1つは、各種編集機能を設定するための“EdFolde1”フォルダです。“EdFolde1”フォルダに印刷ファイルをドラッグすると、Raster Link Pro の spool 画面にある“プリント編集待ち”ジョブリストに送信され各種編集ができる状態になります。



Windows XP の場合

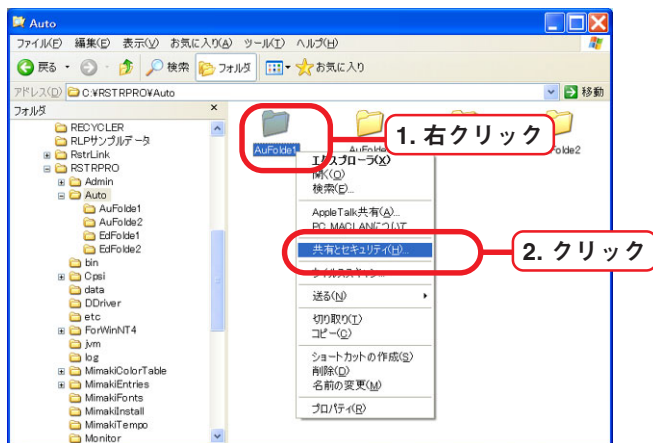
1



Raster Link Pro PCでホットフォルダを表示します。

ホットフォルダは、Raster Link Pro がインストールしてあるドライブの中にある[RSTRPRO]フォルダ内の[Auto]フォルダに入っています。

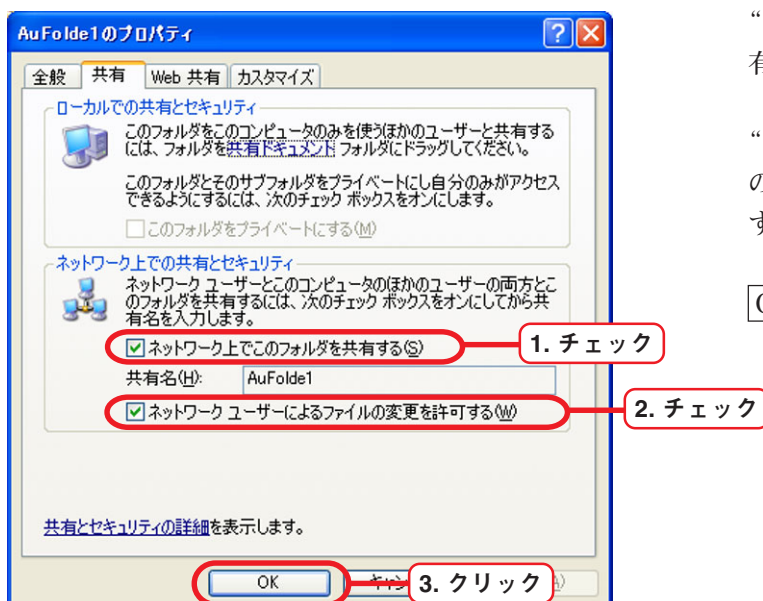
2



ホットフォルダを選択し、右クリックします。

プルダウンメニューから[共有とセキュリティ]を選択します。

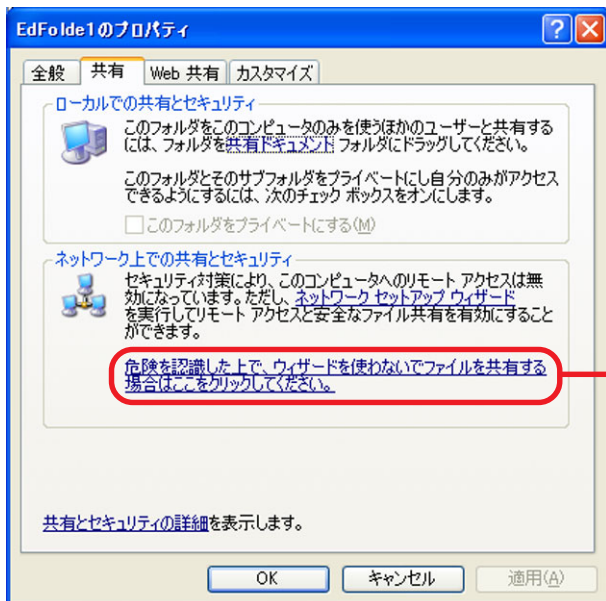
3



“ネットワーク上でこのフォルダを共有する”をチェックします。

“ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する”をチェックします。

OK をクリックします。



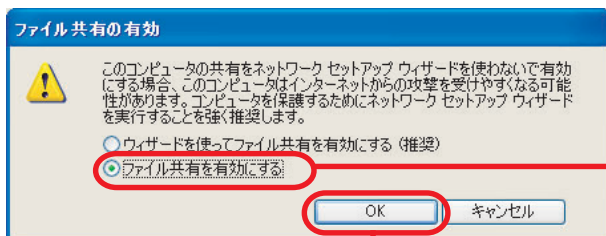
Windows XPのインストール直後は、共有機能が停止しています。

図の画面を表示した場合、“危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください”をクリックしてください。

1. クリック



ネットワークセットアップウィザードを実行するには、ネットワークに対する専門知識が必要になります。ネットワーク設定に自信がない場合は、ネットワークセットアップウィザードを実行しないでください。



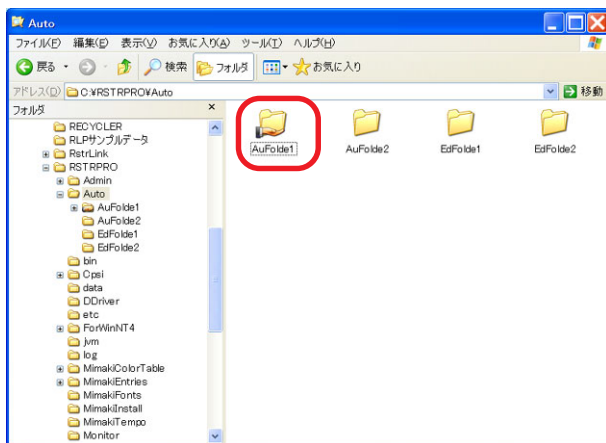
1. 選択

“ファイル共有を有効にする”を選択します。

2. クリック

OK をクリックします。

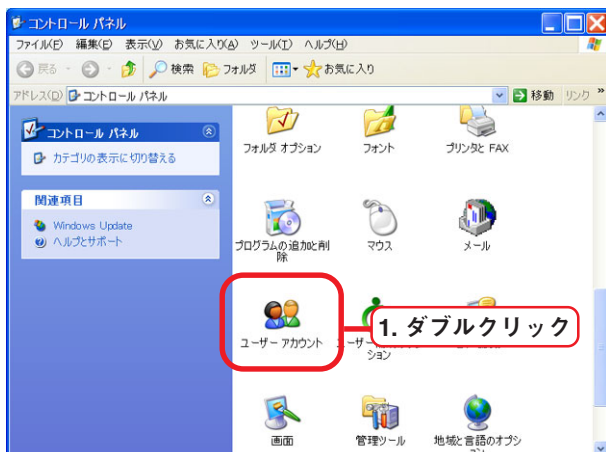
4



フォルダに手のマークが付き、共有されたことを示します。

同様に他のフォルダも共有設定を行います。

5



[コントロールパネル]の[ユーザーアカウント]をダブルクリックします。

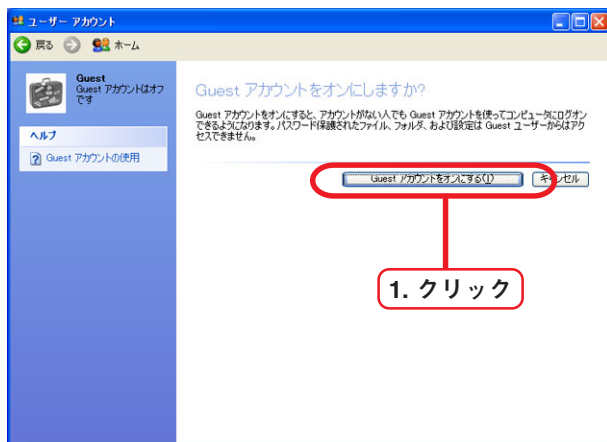
6



“Guest” クリックします。

1. クリック

7



Guest アカウントをオンにする をクリックします。



注意

Explorerの[ツール] - [フォルダオプション] - [表示] - [詳細設定:]で、“簡易ファイルの共有を使用する(推奨)”がチェックしてあることを確認してください。



注意

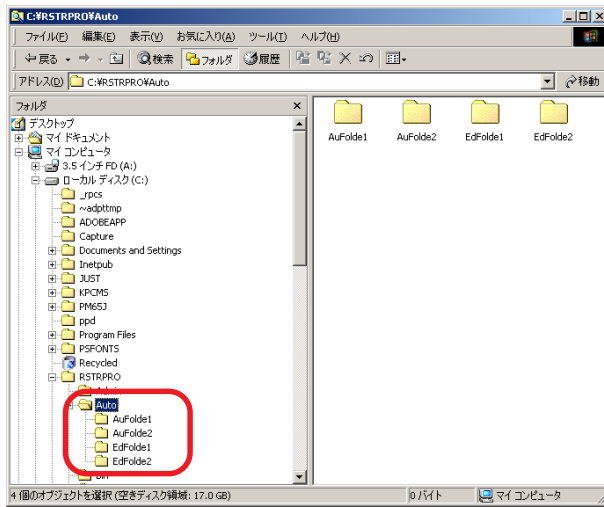
ドメインネットワークに参加している場合、Guestアカウントをオンにすることができません。

([コントロールパネル]の[ユーザーアカウント]の画面に Guest アカウントをオンにする が表示しません。)

この場合、「Windows 2000 の場合」(P.52)と同じ設定をする必要があります。また、「Raster Link Pro の使用者を登録する」(P.63)の設定も必要になります。

Windows 2000 の場合

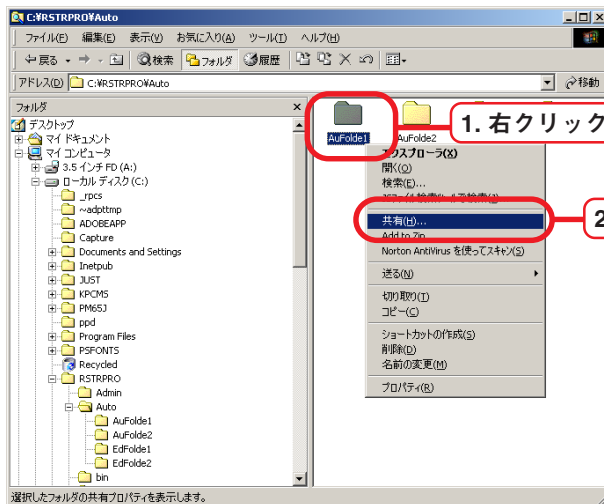
1



Raster Link Pro PCでホットフォルダを表示します。

ホットフォルダは、Raster Link Pro がインストールしてあるドライブの中にある[RSTRPRO]フォルダ内の[Auto]フォルダに入っています。

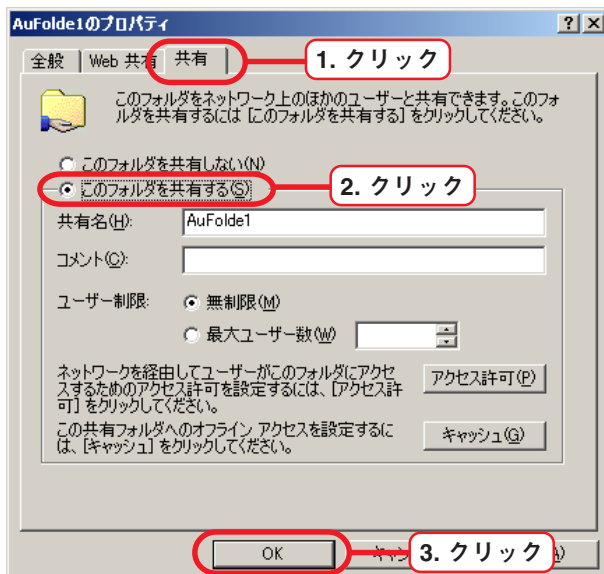
2



ホットフォルダを選択し、右クリックします。

プルダウンメニューから[共有]を選択します。

3

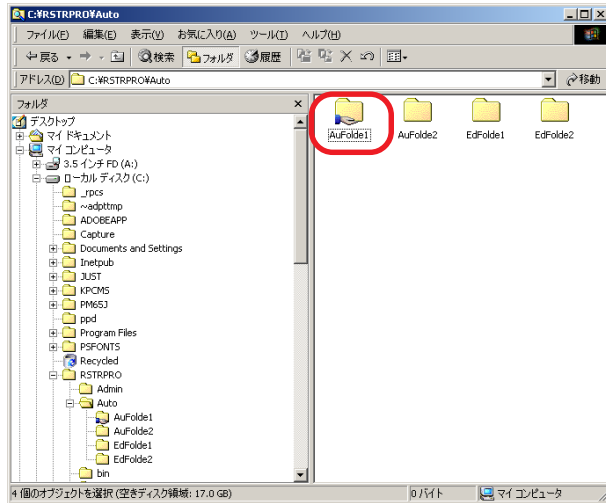


[共有]タブをクリックします。

“このフォルダを共有する”をクリックします。

OK をクリックします。

4



フォルダに手のマークが付き、共有されたことを示します。

同様に他のフォルダも共有設定を行います。

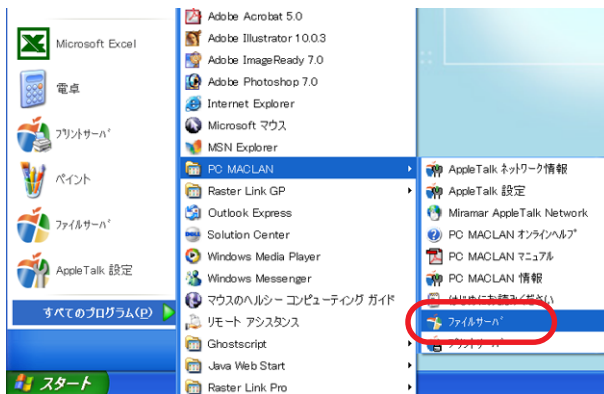
Macintoshクライアント用ホットフォルダの設定(PC MACLAN使用の場合)

Raster Link Pro インストール後、以下の手順でPC MACLANのファイルサーバ設定を行います。



PC MACLANでフォルダ共有を行うフォルダは、事前にWindowsクライアント用ホットフォルダの設定 (P.48) を行ってください。

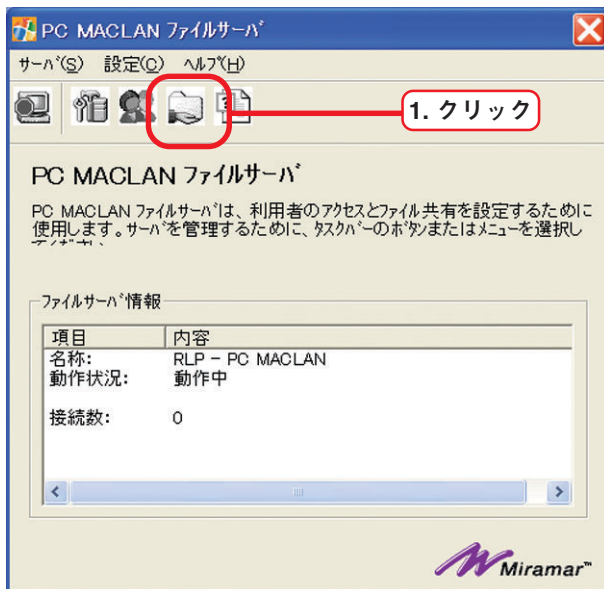
1



“PC MACLANファイルサーバ”ウィンドウを開きます。

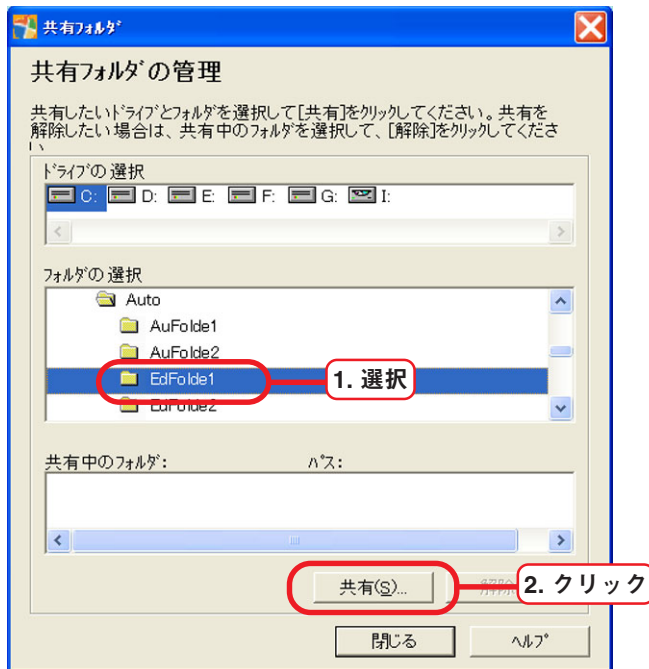
[スタート]-[すべてのプログラム]-[PC MACLAN]-[ファイルサーバ]メニュー

2



“ドライブまたはフォルダを共有”をクリックします。

3



Raster Link Pro インストールドライブの“RSTPRO¥Auto”フォルダから、共有するホットフォルダを選択します。ここでは“EdFolde1”を選択します。

<<各ホットフォルダの機能>>

AuFolde1

1台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

AuFolde2

2台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

EdFolde1

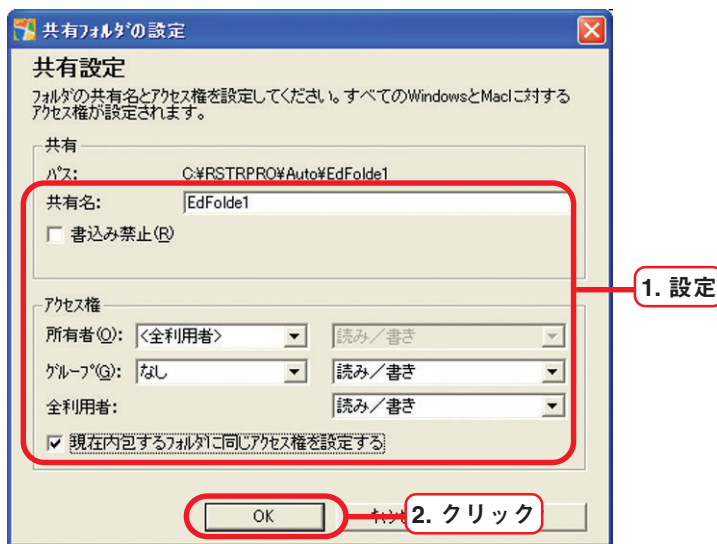
1台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

EdFolde2

2台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

共有 をクリックします。

4

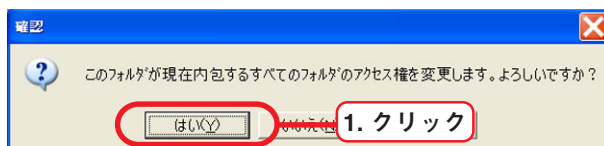


下記の設定を行います。

- ・共有名：
変更の必要なし。日本語名は入力しない。
- ・書き込み禁止：チェックを外す。
- ・アクセス権 - 所有者：<全利用者> “読み/書き” を選択
- ・アクセス権 - グループ：<なし> “読み/書き” を選択
- ・アクセス権 - 全利用者： “読み/書き” を選択
- ・アクセス権 - 現在内包するフォルダに同じアクセス権を設定する：
チェックする。

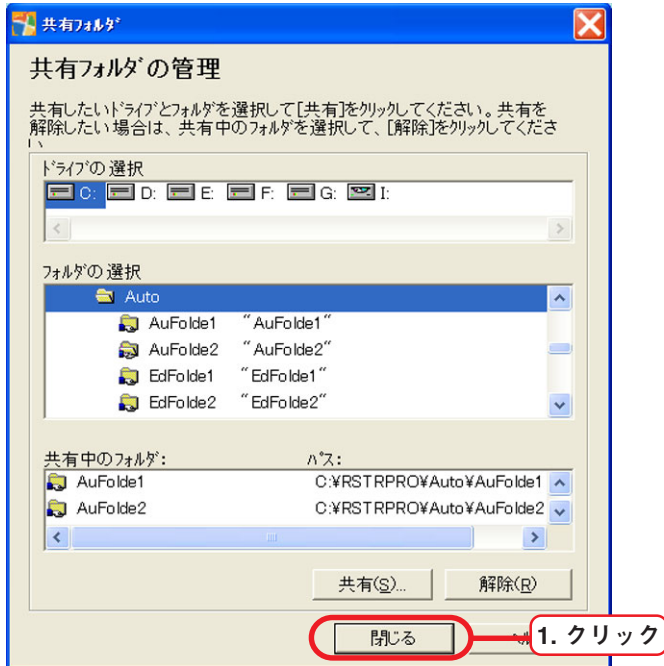
OK をクリックします。

5



はい をクリックします。

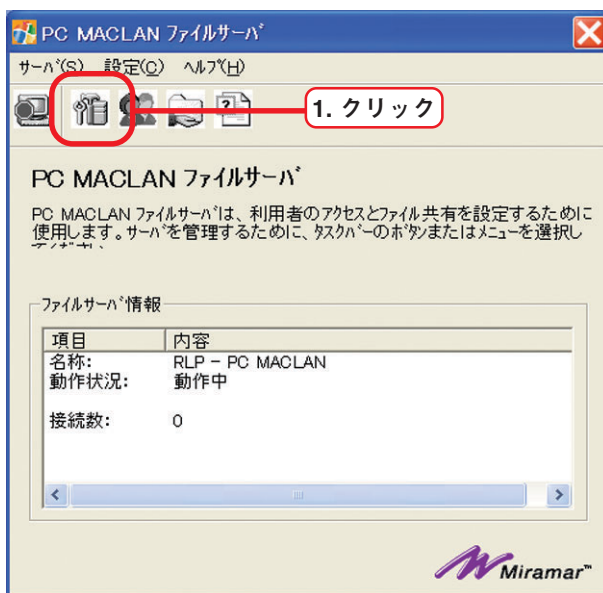
6



手順3～手順5を繰り返し、必要な共有フォルダの設定を行います。

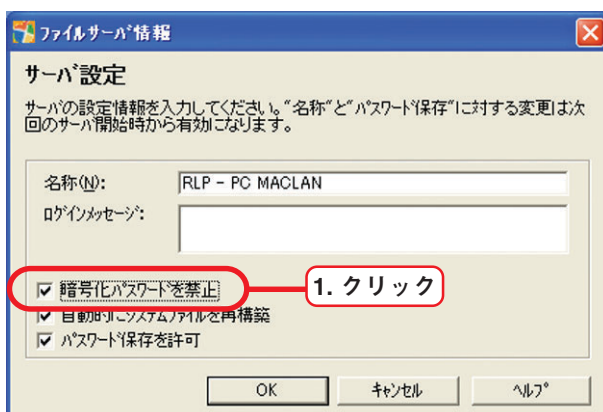
閉じる をクリックします。

7



“ファイルサーバの設定” をクリックします。

8



“暗号化パスワードを禁止” をチェックします。

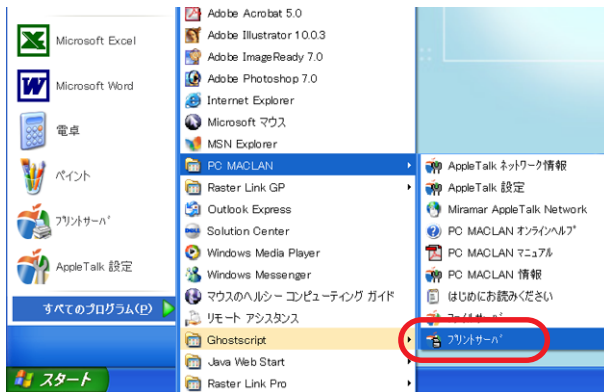
9

“PC MACLANファイルサーバ”ウィンドウを閉じます。

Macintosh クライアント用プリンタの設定 (PC MACLAN 使用の場合)

Raster Link Pro インストール後、以下の手順でPC MACLANのプリントサーバ設定を行ってください。

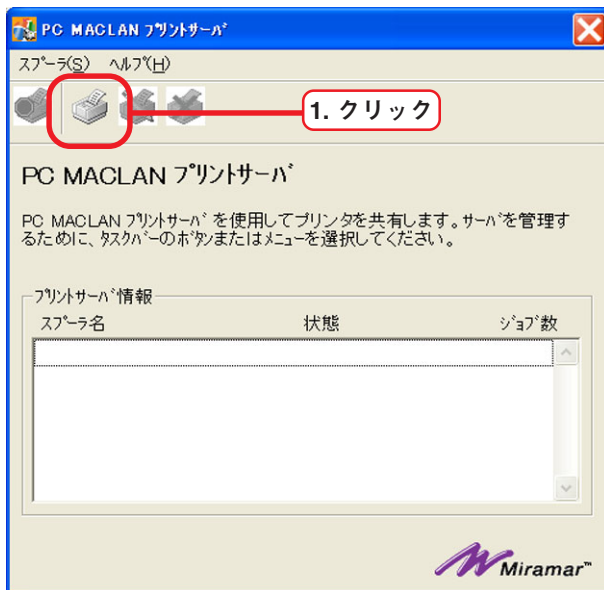
1



“PC MACLANプリントサーバ”ウィンドウを開きます。

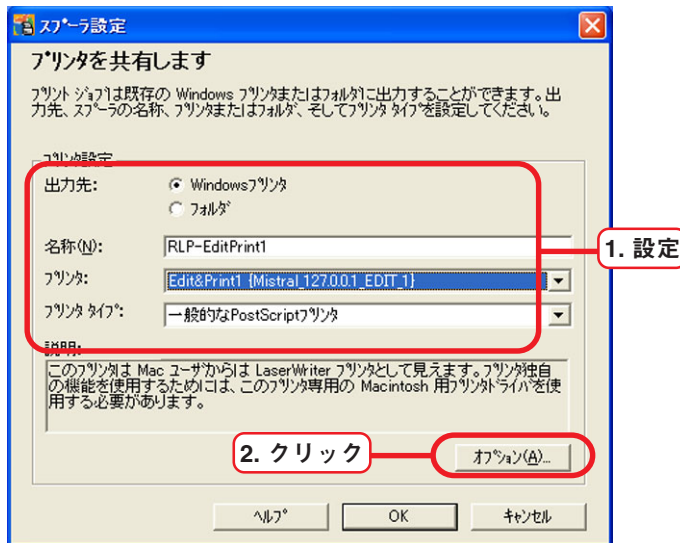
[スタート]-[すべてのプログラム]-[PC MACLAN]-[プリントサーバ]メニュー

2



“新規スプーラを作成”をクリックします。

3



下記の設定を行います。

- ・出力先：Windowsプリンタ
- ・名称：
共有するプリンタを識別するための名称を入力します。ここで設定した名称が、Macintoshのセレクト画面またはOS XのAppleTalkプリンタリストに表示されます。
- ・プリンタ：共有するプリンタを選択
- ・プリンタタイプ：
一般的な PostScript プリンタ

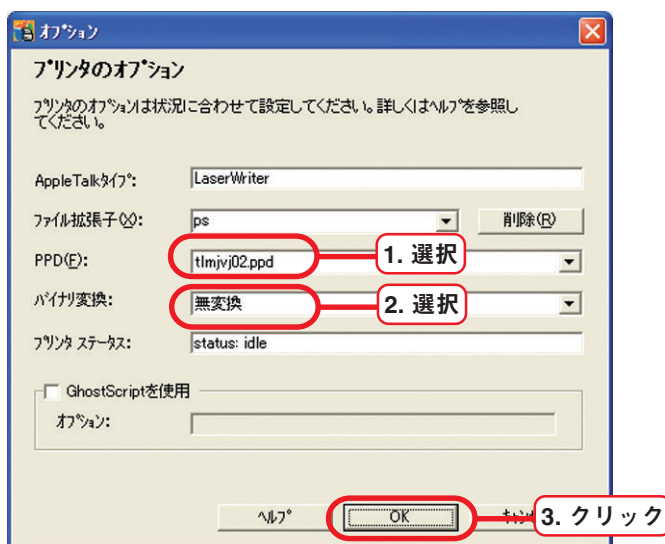


注意

“出力先”に“フォルダ”を選択しないでください。“フォルダ”を選択した場合、日本語ファイルを出力すると Raster Link Pro で正常にファイルを読み込むことができません。

オプション をクリックします。

4

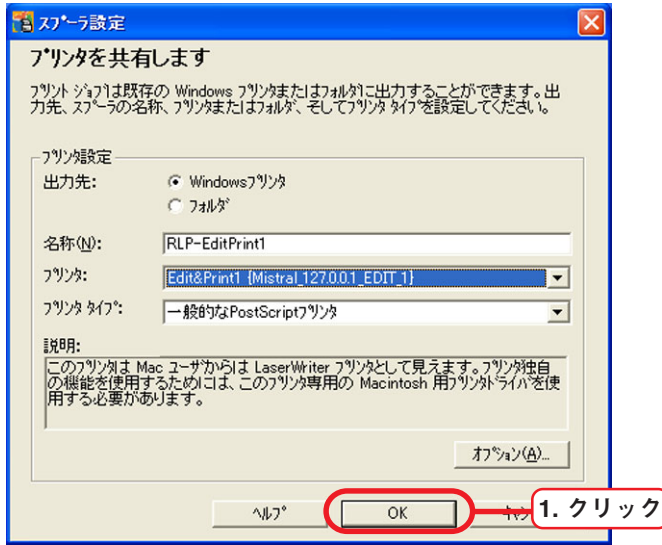


“PPD”に“tlmjv02.ppd”を選択します。

“バイナリ変換”に“無変換”を選択します。

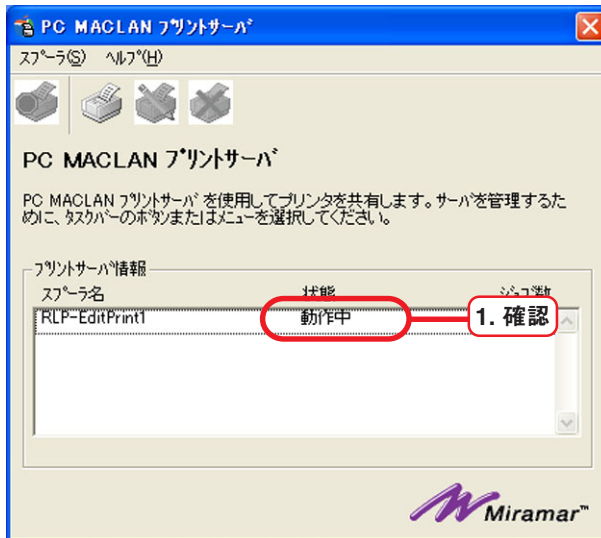
OK をクリックします。

5



OK をクリックします。

6



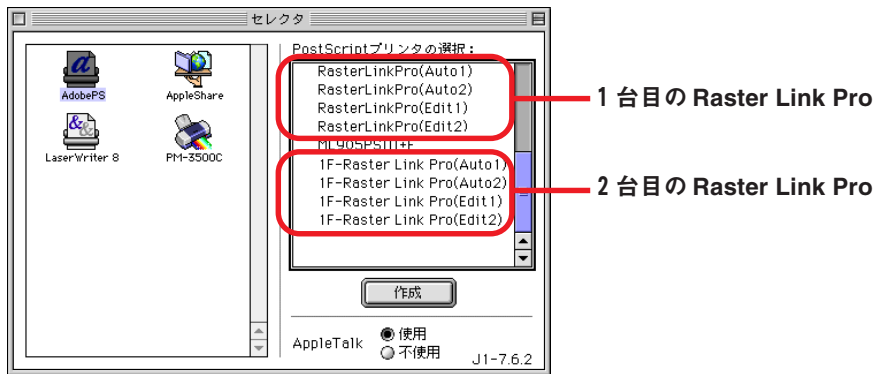
“状態”が“動作中”になっていることを確認します。

Apple Talk プリンタ名称の変更 (Windows 2000 にインストールする場合)

ネットワーク上にある複数の Raster Link Pro を Macintosh で使用する場合、使用したい Raster Link Pro を特定できるように AppleTalk 用のプリンタ名称を変更する必要があります。

それぞれのプリンタ名称がユニークになるように設定してください。

セレクタで表示する Raster Link Pro の名称が変わります。

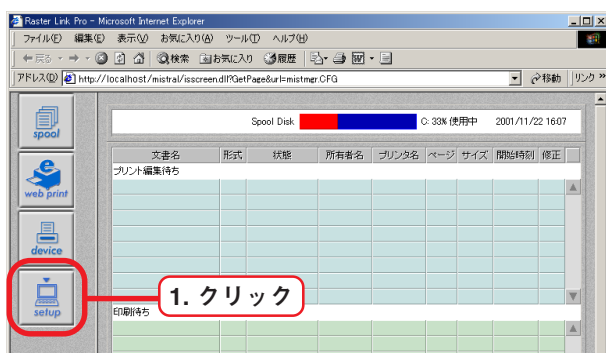


1



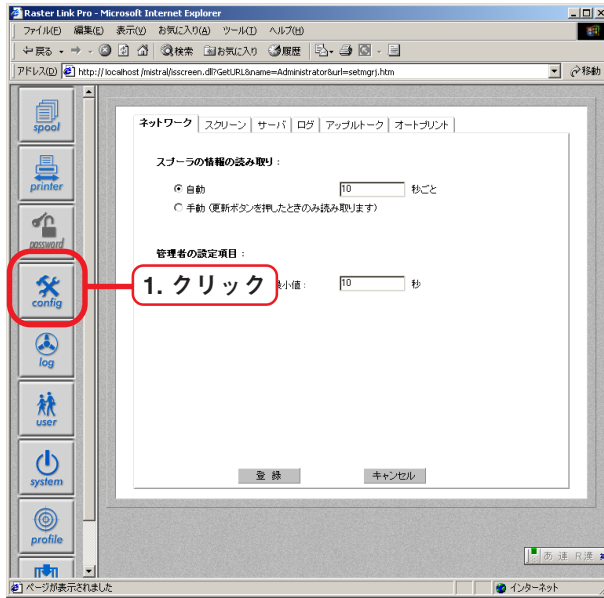
Raster Link Pro の Administrator 権限のユーザー名とパスワードでログインします。

2



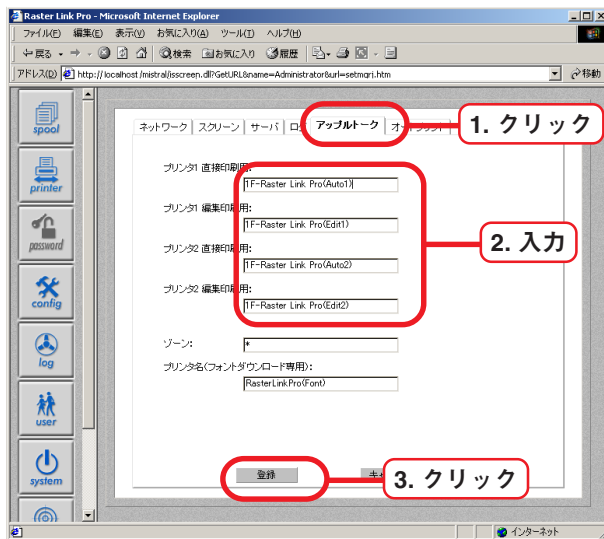
setup をクリックします。

3



config をクリックします。

4



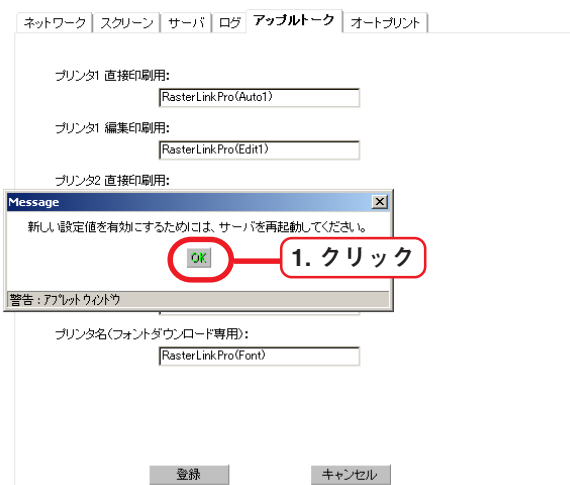
[アップルトーク]タブをクリックします。

プリンタ名称を変更します。

半角文字で入力してください。

登録 をクリックします。

5



OK をクリックします。

Raster Link Pro PC を再起動します。

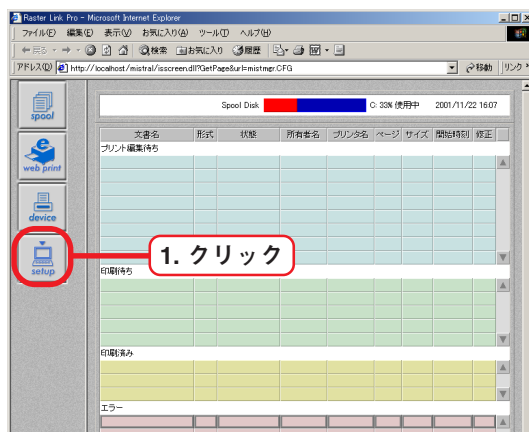
Raster Link Pro の使用者を登録する

クライアント PC から Raster Link Pro にアクセスするためには、あらかじめ Raster Link Pro に使用者を登録する必要があります。



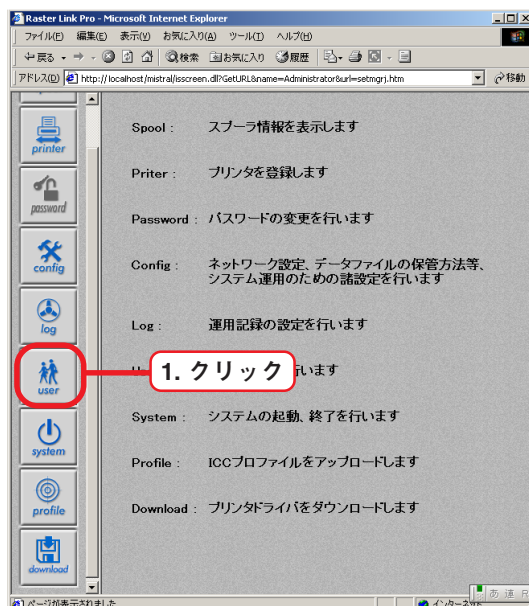
- Windows 95/98/98SE/Me のクライアント PC をお使いの場合、次のユーザー名とパスワードを Raster Link Pro に登録してください。
「クライアント PC にログインするユーザー名とパスワード」
- Windows NT/2000/XP のクライアント PC をお使いの場合、次のユーザー名とパスワードを Raster Link Pro にログインする際に入力してください。
「Raster Link Pro に登録してあるユーザー名とパスワード」
- “Guests” グループに登録してあるユーザーは、Raster Link Pro で印刷することはできません。通常は、“Users” グループに登録してください。
- Windows XP に Raster Link Pro をインストールし、Guest アカウントをオンにしている場合 (P.51)、アプリケーションからの印刷や、ホットフォルダへのアクセスのために、ユーザ登録をする必要はありません。ただし、クライアント PC で Internet Explorer を使用して画面操作を行う場合は、Administrator 権限を持つユーザ名でログインする必要があります。

1



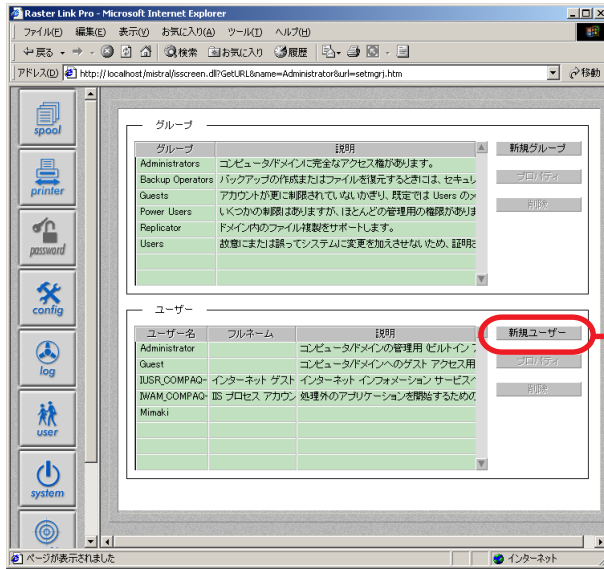
`setup` をクリックします。

2



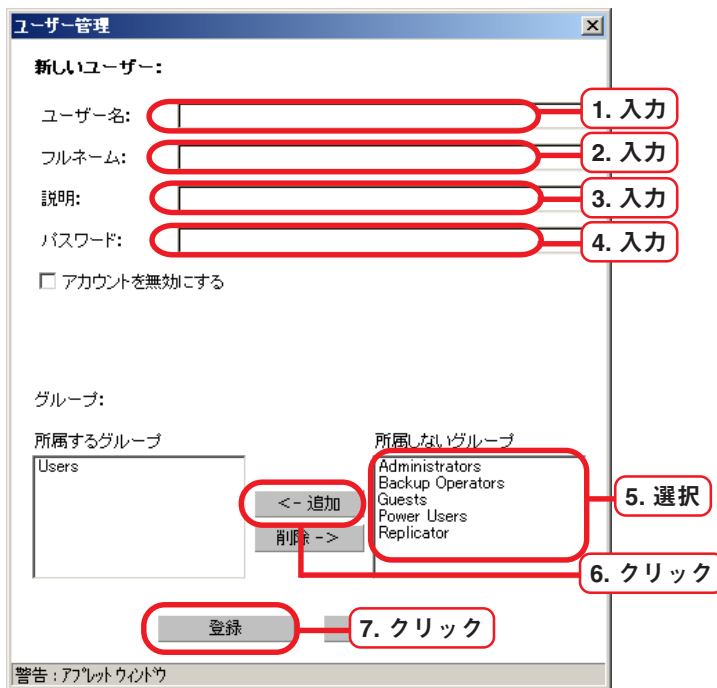
`user` をクリックします。

3



新規ユーザー をクリックします。

4



必要事項を入力します。

- ・ユーザー名を入力します。
ユーザー名は、クライアントPCにログインするときの名前を入力します。
- ・フルネームを入力します。
クライアントPCを使うユーザーを識別できる名前を入力します。
- ・説明を入力します。
説明したい事項がある場合に入力します。
- ・パスワードを入力します。
クライアントPCからRaster Link Proにログインするときのパスワードを入力します。
- ・グループを設定します。
選択するグループによって、Raster Link Proにアクセスする権限が異なります。
通常“所属するグループ”は、“Users”に設定してください。
他のグループに設定する場合は、“所属しないグループ”から希望のグループ名をクリックし、<-追加 をクリックします。

登録 をクリックします。

5

Raster Link Pro PC を再起動します。



注意


手順4)以降で内容を変更した場合は、必ず Raster Link Pro PC を再起動してください。Raster Link Pro PC が再起動後、設定した値が有効になります。

Windows クライアント PC の設定

ネットワークに接続した Raster Link Pro にアクセスするクライアント PC の設定について説明します。

Windows クライアント PC には、Windows 95/98/98SE/NT/2000/Me/XP が使用できます。


JRE のインストール

 P. 28 「JRE のインストール」


Microsoft Virtual Machine の確認方法

 P. 28 「Microsoft Virtual Machine の確認方法」


JRE インストーラのダウンロード

 P. 29 「JRE インストーラのダウンロード」

JRE のインストール

 P. 31 「JRE のインストール」

JRE のインストール確認


 P. 32 「JRE のインストール確認」

キャッシュのクリア

Internet Explorer のキャッシュクリア

 P. 34 「Internet Explorer のキャッシュクリア」

Java のキャッシュクリア(JRE をインストールしている場合)

 P. 35 「Java のキャッシュクリア(JRE をインストールしている場合)」

Internet Explorer の設定

Raster Link Pro へアクセスする前に、Internet Explorer 5.0 以降がインストールされていることを確認してください。Windows98、Windows2000、WindowsMe および WindowsXP をお使いの方は、標準で Internet Explorer の 5.0 以降がインストールされています。


Internet Explorer 5.0 未満や他のブラウザでは正常に動作しない場合があります。


Internet Explorer のセキュリティ設定項目は、Internet Explorer のバージョンによって異なります。各バージョンの設定項目をご覧ください。

言語設定

 P. 35 「言語設定」

セキュリティ設定

 P. 38 「Internet Explorer バージョン 5.x (Windows 版)」

 P. 40 「Internet Explorer バージョン 6.0 (Windows 版)」

Microsoft VM の設定

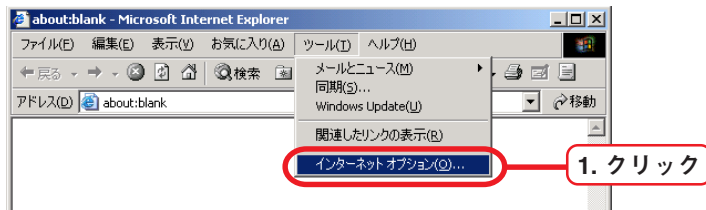
 P. 42 「Microsoft VM の設定」

ダイヤルアップ接続の解除

Internet Explorer のダイヤルアップ接続の設定は解除してください。

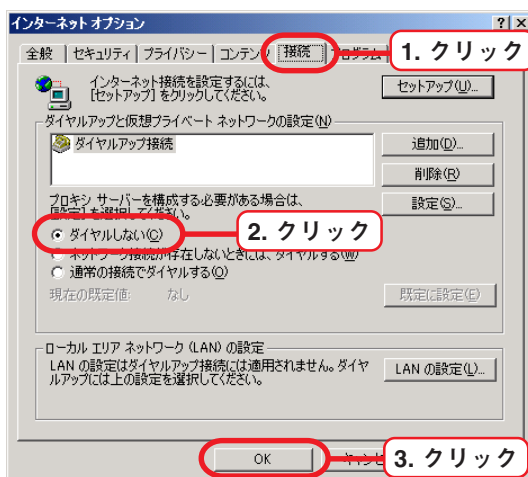
Raster Link Pro へアクセスしようとした場合、自動的にプロバイダーに接続し、接続料金の課金の対象になります。

1



Internet Explorer の [ツール]-[インターネットオプション] を選択します。

2



[接続] タブをクリックします。

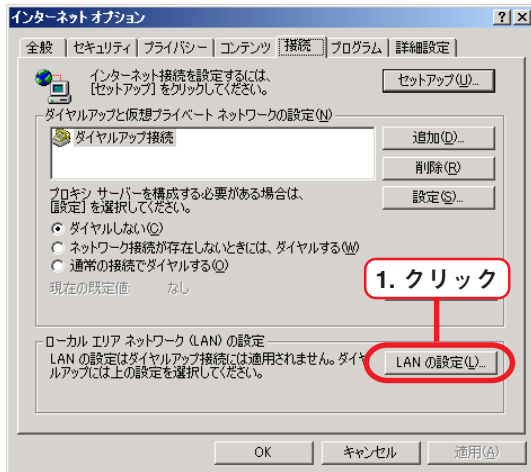
“ダイヤルしない” をクリックします。

OK をクリックします。

プロキシサーバーの設定

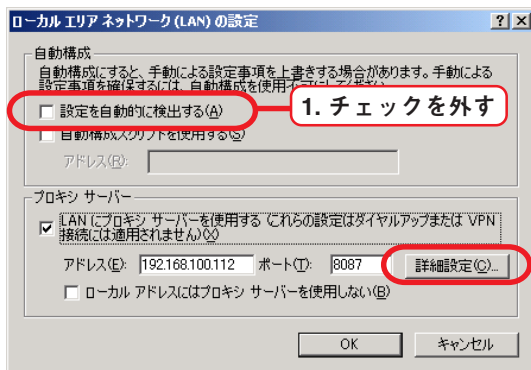
プロキシサーバーを使用している場合は、Raster Link Pro PC をプロキシの対象外に設定します。

1



LAN の設定 をクリックします。

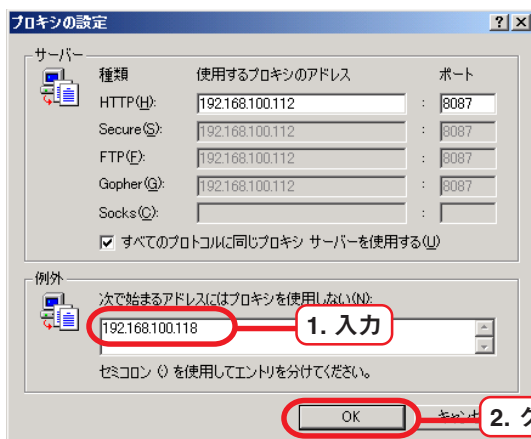
2



“設定を自動的に検出する”のチェックを外します。

詳細設定 をクリックします。

3



Raster Link Pro PC の IP アドレスを入力します。

OK をクリックします。

Microsoft Virtual Machine のアップデート

Microsoft Virtual Machine がインストールしてある PC の場合、Windows Update を実行し、Microsoft Virtual Machine を最新版にアップデートしてください。

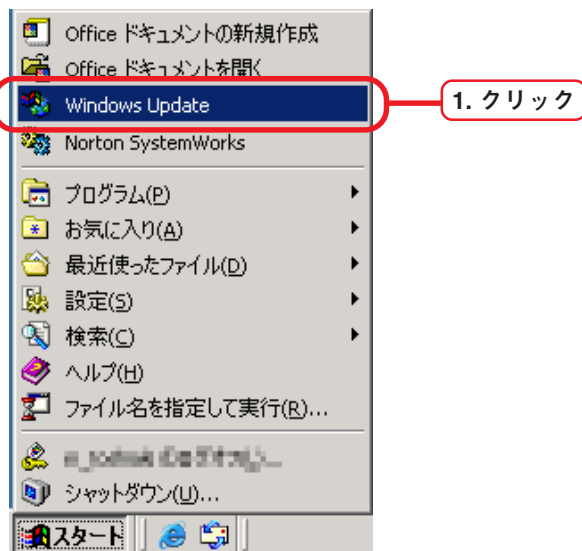
Microsoft Virtual Machine インストール有無の確認方法は「Microsoft Virtual Machine の確認方法 (P.28)」を参照してください。



Windows update を実行するためには、Internet に接続できるようにパソコンを設定する必要があります。設定方法は、パソコンの説明書をご覧ください。

ダイヤルアップ接続で Internet に接続し Windows update を実行した後は、ダイヤルアップ接続の設定を一時的に解除してください。(P.67 「ダイヤルアップ接続の解除」)

1

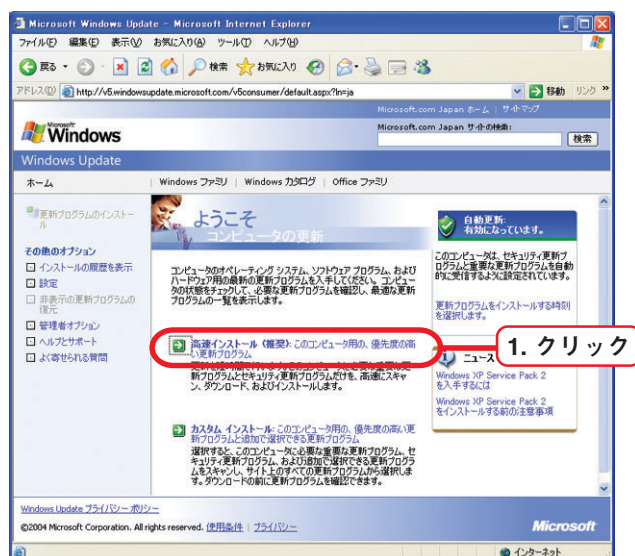


[スタート]メニュー - [Windows update] を選択します。

Internet Explorer が起動します。

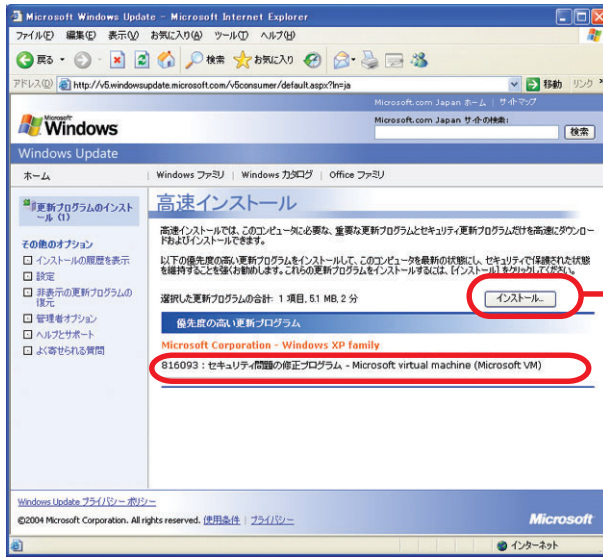
ここでは Windows 2000 を例に説明します。

2



“更新をスキャンする”をクリックします。

3



“優先度の高い更新プログラム”に
“Microsoft virtual machine”が存在する
場合、**インストール**をクリックし
ます。

以降、指示に従い Microsoft Virtual
Machineをアップデートしてください。

1. クリック

Windows プリンタドライバのインストール

Windows クライアント PC から Raster Link Pro にアクセスするためには、クライアントのユーザー登録が必要です。(☞ P.63 「Raster Link Pro の使用者を登録する」)

Windows クライアント PC は、Adobe 社製 Windows 用「Adobe PS プリンタドライバ」および PPD ファイルをインストールする必要があります。

Adobe PS プリンタドライバおよび PPD ファイルは、Raster Link Pro からダウンロードすることができます。

ドライバには、以下の種類があります。

Edit&Print1 1 台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

AutoPrint1 1 台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

Edit&Print2 2 台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

AutoPrint2 2 台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

また、Windows NT/2000/XP をお使いの場合は、Port Monitor もインストールしてください。クライアント PC から Raster Link Pro へのデータ転送が高速になります。

Adobe PS のインストール方法は、Windows 95/98/Me と Windows NT/2000/XP では異なります。

Windows 9X/Me をお使いの方は ☞ このページの続きをお読みください

Windows NT/2000/XP をお使いの方は ☞ P. 78 にお進みください。

Windows 95/98/98SE/Me をお使いの方

PPD ファイルのダウンロード

弊社プリンタ用の PPD ファイル (PostScript プリンタ記述ファイル) “TLMJVJ02.PPD” をダウンロードします。

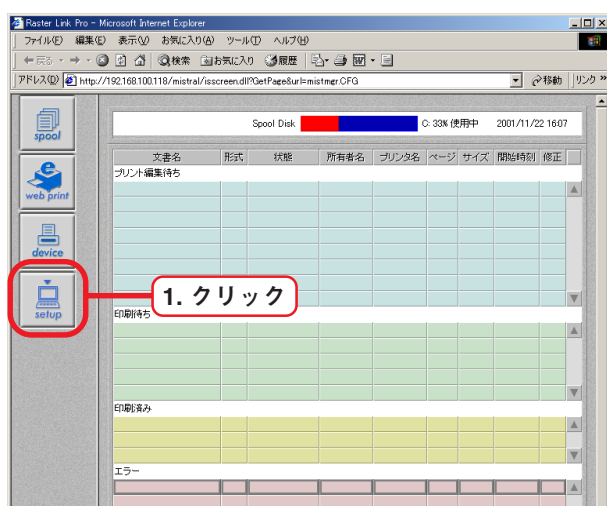
PPD ファイルは、プリンタドライバ Adobe PS をインストールする際にインストールします。

1

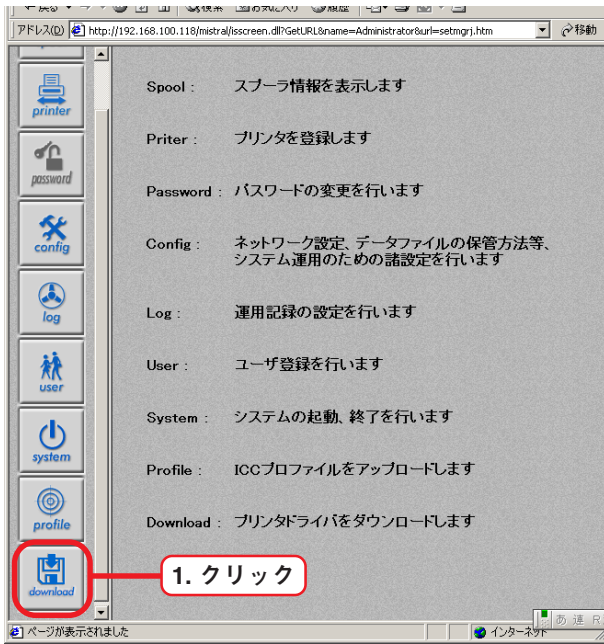
クライアント PC から Raster Link Pro にアクセスします。(☞ P.119 「Raster Link Pro へのアクセス」)

2

setup をクリックします。

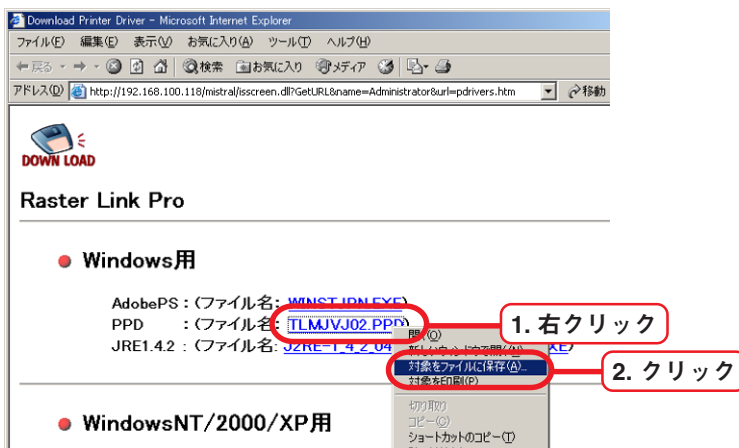


3



download をクリックします。

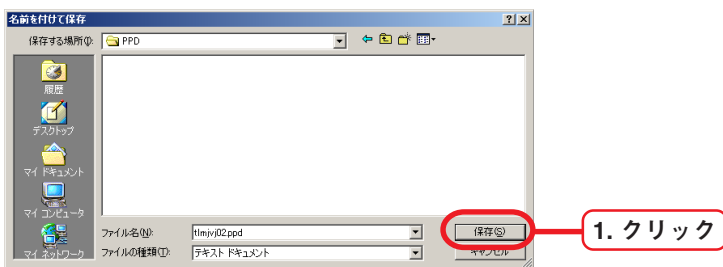
4



“TLMJVJ02.PPD”上でマウスの右ボタンをクリックします。

[対象をファイルに保存]を選択します。

5



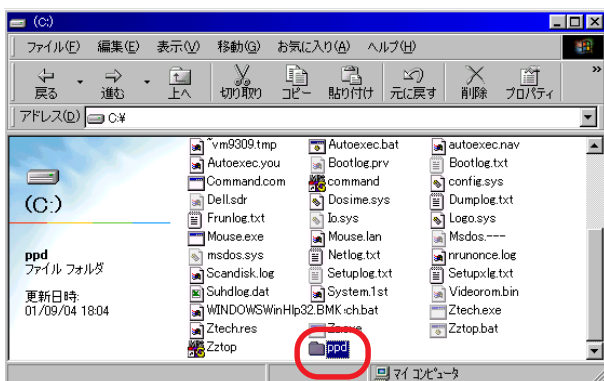
保存 をクリックします。

ファイル名の拡張子が、txt になってしまった場合は、“Tlmjvj02.ppd”に名前を変更してください。

本書では、Cドライブに“PPD”フォルダを作成し、そこにPPDファイルを保存します。



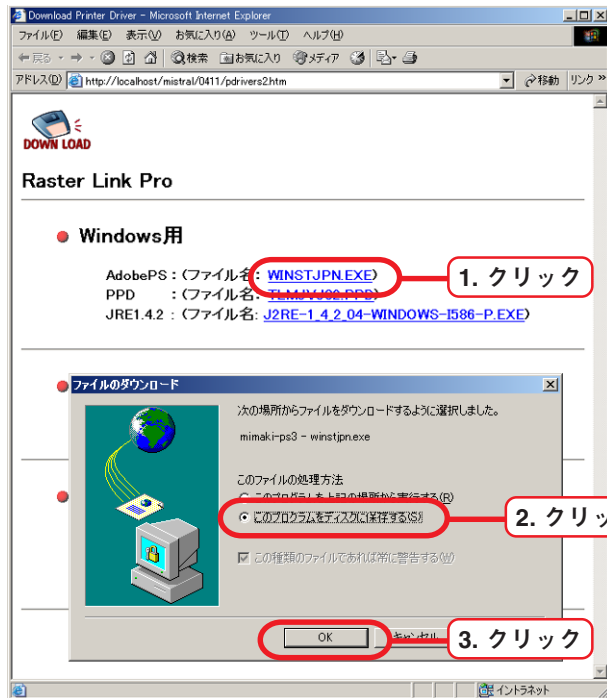
PPDファイルは、デスクトップやマイドキュメントのような日本語のパス名が入ったフォルダには保存しないでください。AdobePSドライバのインストールの際に、PPDファイルを選択できなくなります。



Adobe PS のインストール

Adobe PS をお持ちでない方は、Raster Link Pro からダウンロードします。

1



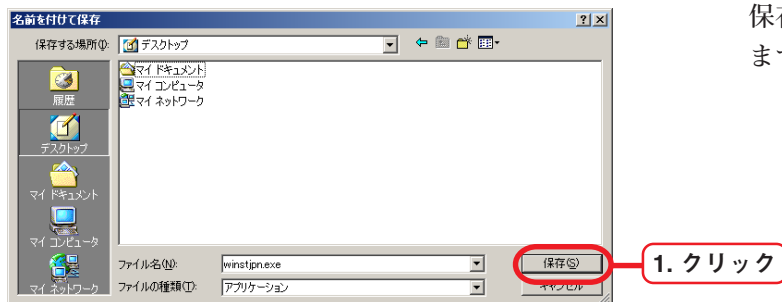
PPDファイルをダウンロードしたときと同様に、ダウンロードページを表示します。

“WINSTJPN.EXE” をクリックします。

“このプログラムをファイルに保存する” をクリックします。

をクリックします。

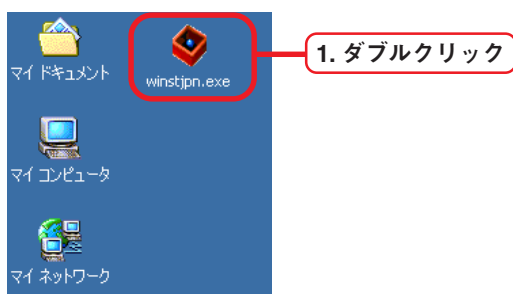
2



保存先を指定して をクリックします

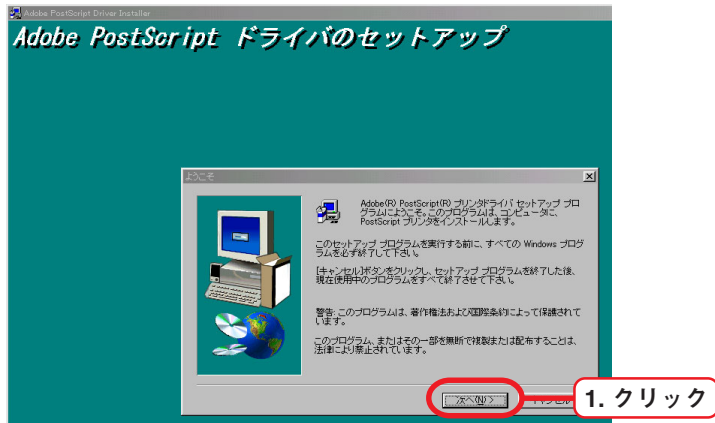
ファイルのダウンロードが始まります。

3



[winstjpn.exe] をダブルクリックします。

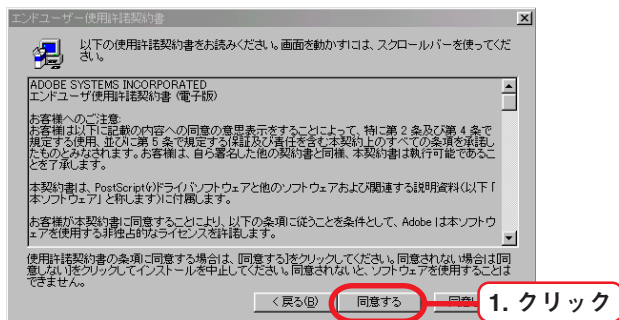
4



Adobe PostScript ドライバのインストーラが起動します。

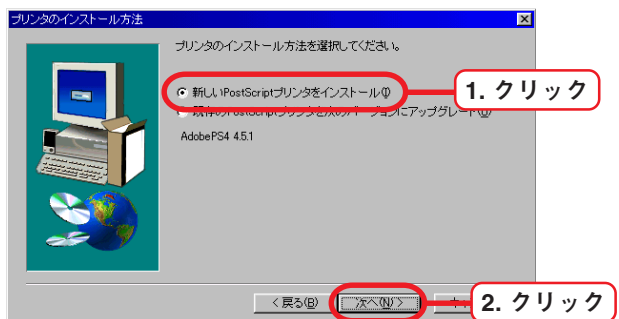
次へをクリックします。

5



同意するをクリックします。

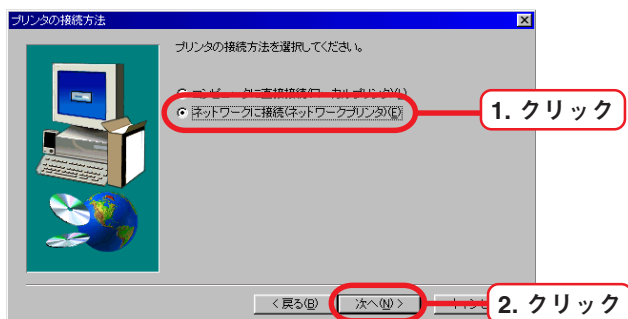
6



“新しい PostScript プリンタをインストール” をクリックします。

次へをクリックします。

7

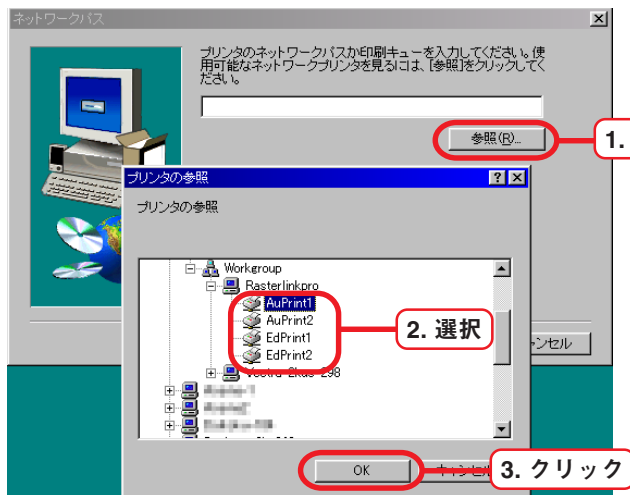


“ネットワークに接続(ネットワークプリンタ)” をクリックします。

次へをクリックします。

Windows プリンタドライバのインストール

8



参照 をクリックします。

Raster Link Proへアクセスし、プリンタを1つ選択します。
ここでは、“AuPrint1”を選択します。

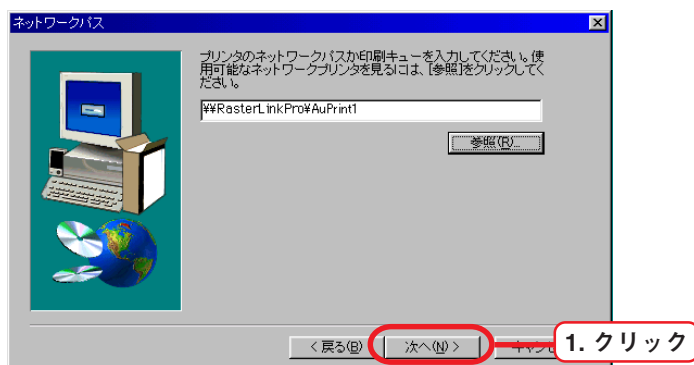
OK をクリックします。

1. クリック

2. 選択

3. クリック

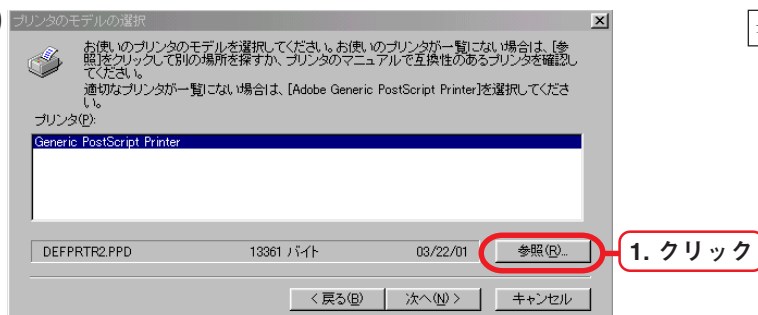
9



次へ をクリックします。

1. クリック

10

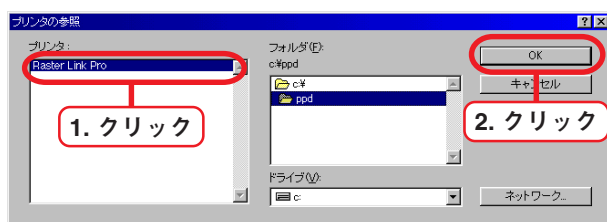


参照 をクリックします。

ダウンロードしたPPDファイルを選択します。

1. クリック

11



PPDファイルを選択します。

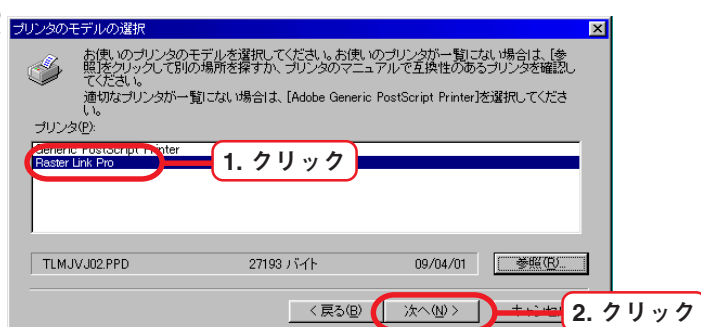
ここでは、Cドライブに作成した[PPD]フォルダの中にPPDファイルが入っていることを前提にします。

1. クリック

2. クリック

OK をクリックします。

12

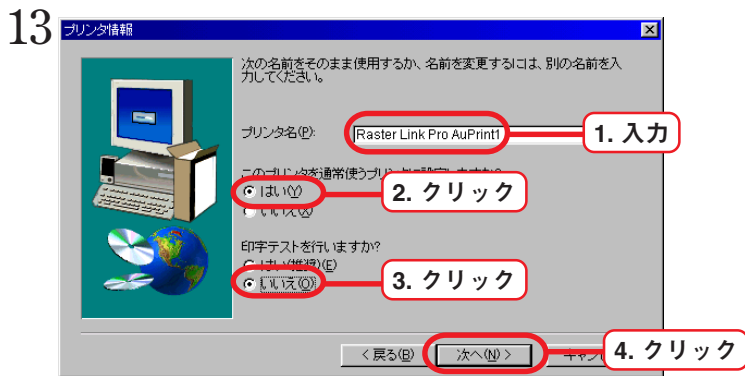


“Raster Link Pro”を選択します。

次へ をクリックします。

1. クリック

2. クリック



プリンタ名を入力します。

手順6) で選択したプリンタ名を入力します。

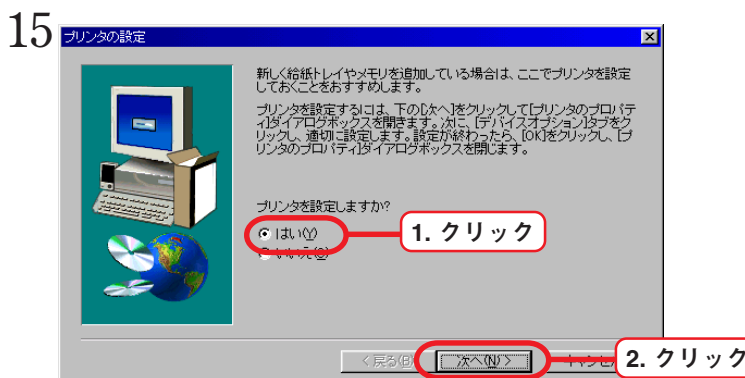
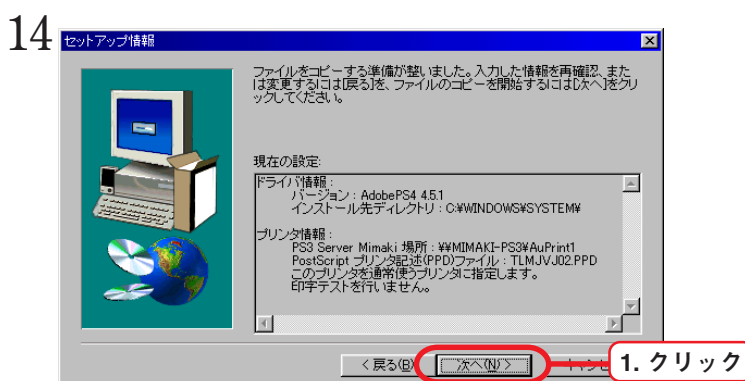
ここでは、“AuPrint1”を追記します。

通常使うプリンタは、“はい”を選択します。

印字テストは、“いいえ”を選択します。

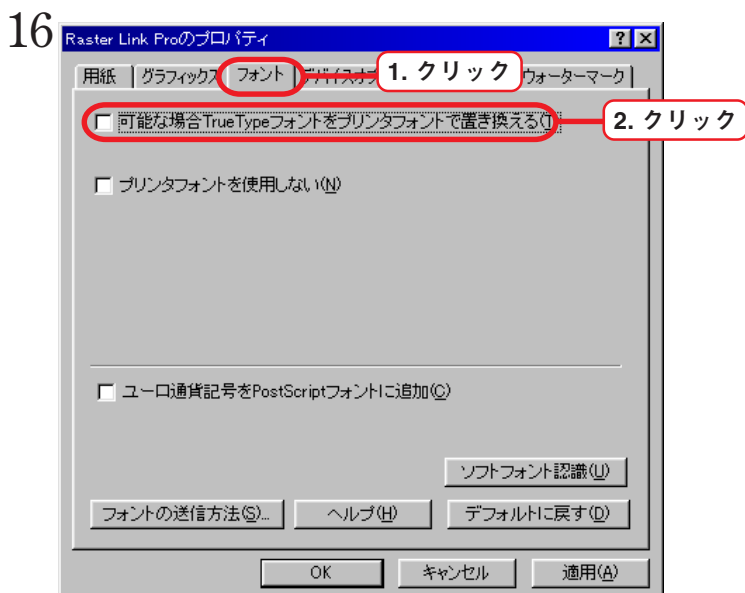
次へ をクリックします。

次へ をクリックします。



はい をクリックします。

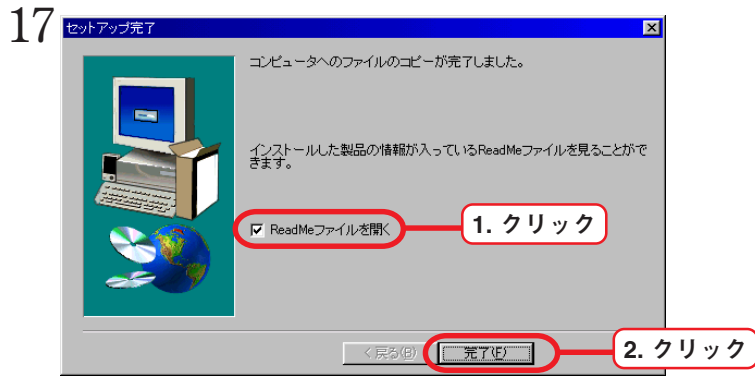
次へ をクリックします。



[フォント]タブをクリックします。

“可能な場合TrueTypeフォントをプリンタフォントで置き換える”のチェックを外します。

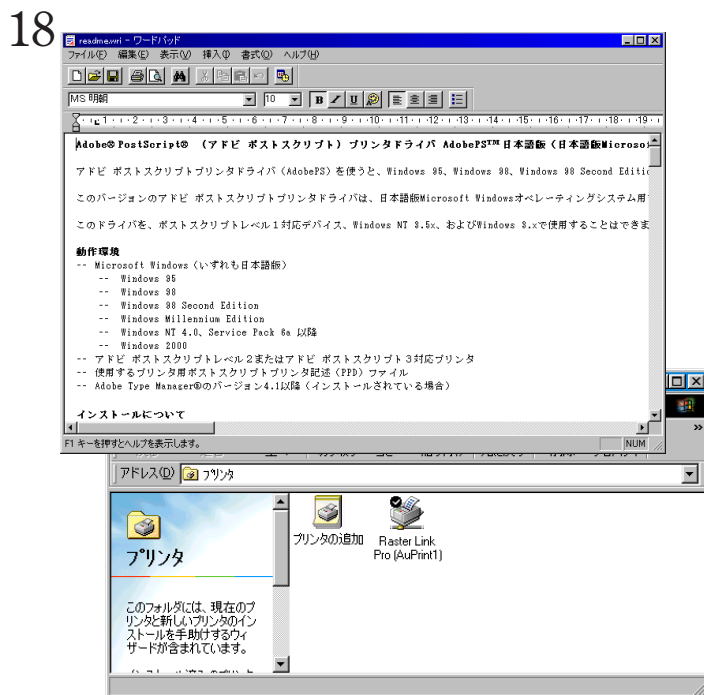
Windows プリンタドライバのインストール



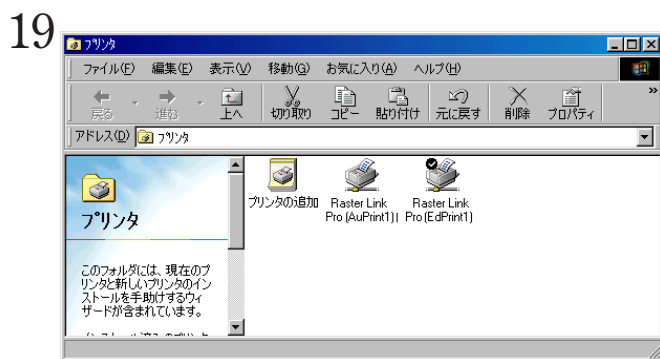
“ReadMeファイルを開く”をクリックして有効にします。

“ReadMe”には、重要な事が書かれています。必ず、お読みください。

完了 をクリックします。



“ReadMe”をお読みください。



同様にEdPrint1ドライバーも作成してください。

Windows NT/2000/XP をお使いの方

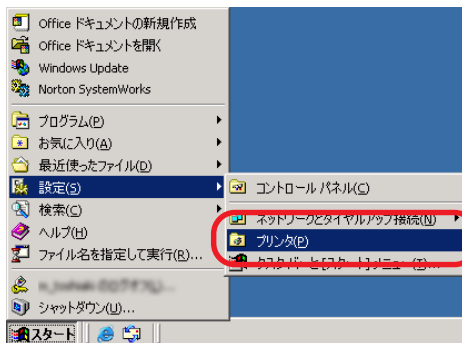
Windows NT/2000/XP をお使いの方は、MISTRAL PORT MONITOR、PPD ファイル、および AdobePS ドライバをインストールします。



旧バージョンのMISTRAL PORT MONITORをインストールしてある場合は、削除してから新しいバージョンのMISTRAL PORT MONITORをインストールしてください。

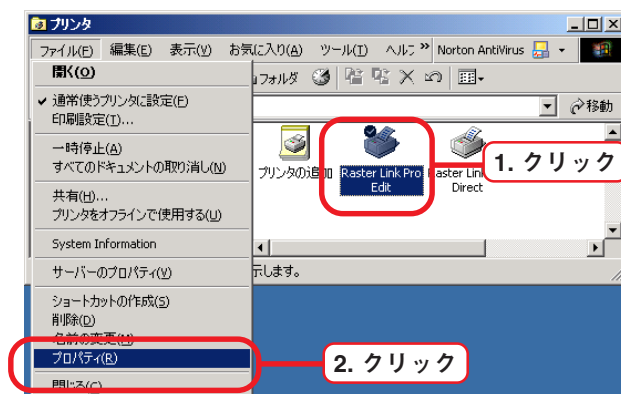
旧バージョンの MISTRAL PORT MONITOR の削除

1



[スタート] メニュー - [設定] - [プリンタ] を選択します。

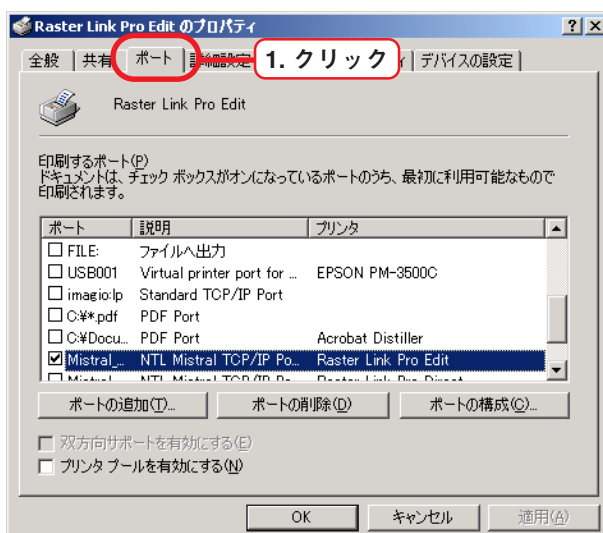
2



[Raster Link Pro Edit] ドライバをクリックします。

[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択します。

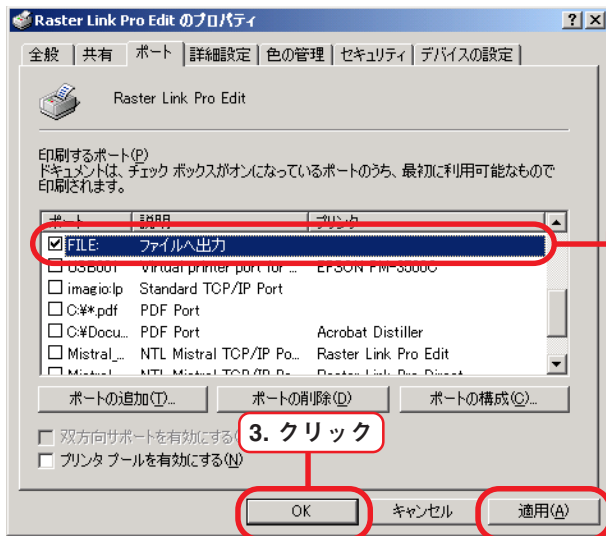
3



[ポート] タブをクリックします。

現在設定されているポートが反転表示されます。

4



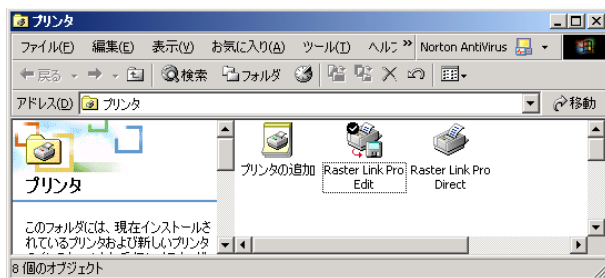
“Mistral” と名前がついていないポートをクリックします。

ここでは、“FILE:” をクリックします。

適用 をクリックします。

OK をクリックします。

5

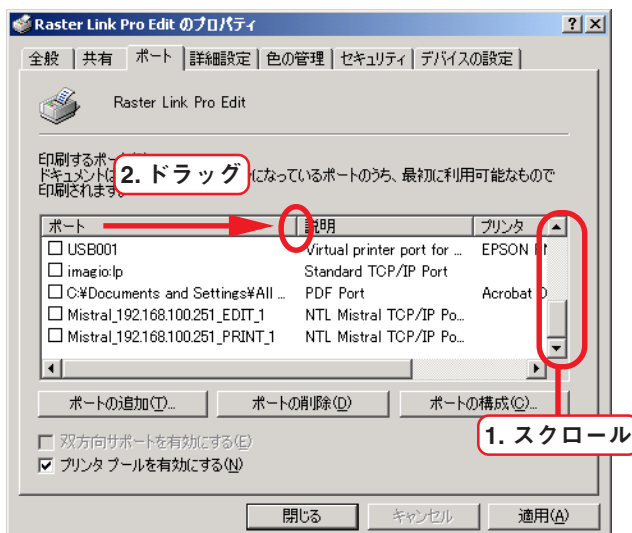


“プリンタ” ウィンドウをクリックしてアクティブにします。

他にも Mistral ポートを使用しているドライバがあれば、手順 2) から手順 4) を繰り返してポートを変更します。

ここでは、[Raster Link Pro Direct] ドライバも Mistral Port を使用しているため、ポートを変更します。

6

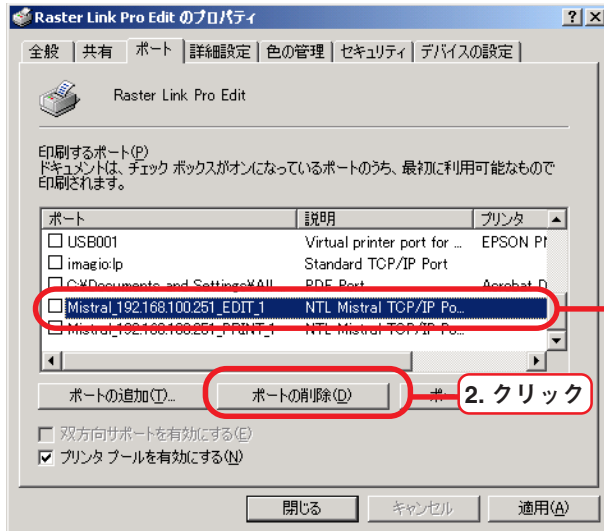


“Raster Link Pro Edit のプロパティ” ウィンドウをクリックしてアクティブにします。

リストを下方にスクロールして Mistral ポートを表示します。

ポート名を表示させるために、“ポート” と “説明” の境をマウスでドラッグします。

7



1. 選択

2. クリック

キーボードの矢印キー(↑, ↓)で Mistral ポートを選択します。



決してマウスでクリックしないでください。

ポートの削除 をクリックします。

他にも“Mistral”の名前が付いたポートがある場合は、全て削除してください。

8



1. クリック

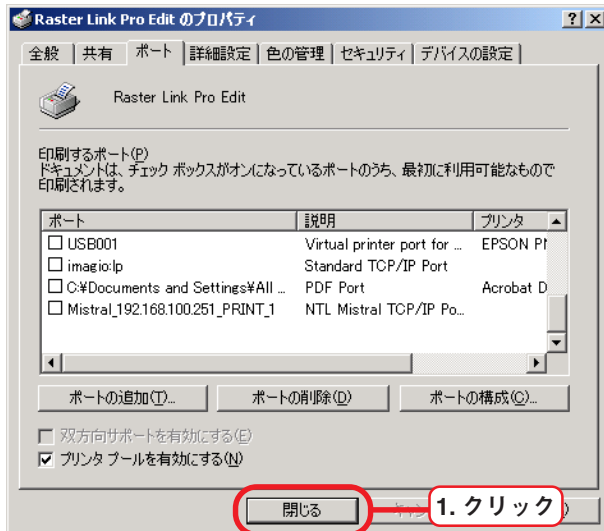


左記のメッセージが表示した場合は、Mistralポートを使用しているドライバがあります。そのドライバを手順2) から手順4) の同様の操作でポートを変更してください。

はい をクリックします。

ポートが削除されます。

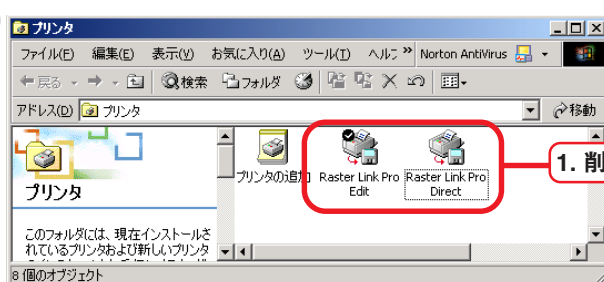
9



1. クリック

閉じる をクリックします。

10



1. 削除

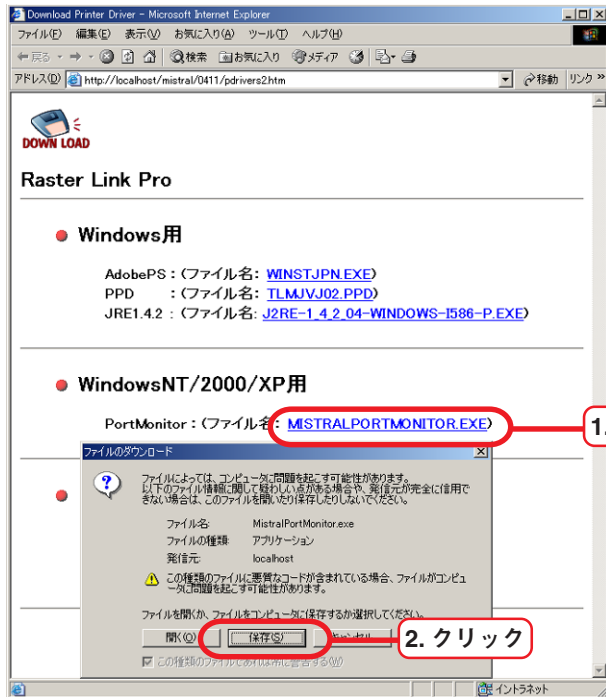
Raster Link Pro ドライバアイコンを削除します。

プリンタアイコンを選択後、キーボードの Delete キーを押します。または右クリックし、ポップアップメニューの“削除”を実行します。

MISTRAL PORT MONITOR のインストール

MISTRAL PORT MONITOR は、クライアント PC から Raster Link Pro へのデータ転送時間を短縮します。

1

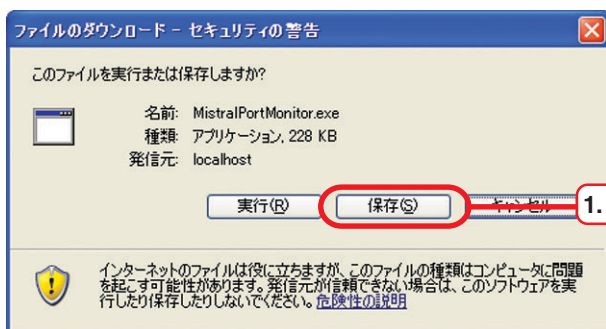


PPD ファイルをダウンロードしたときと同様に、ダウンロードページを表示します。

“MISTRAL PORTMONITOR.EXE” をクリックします。

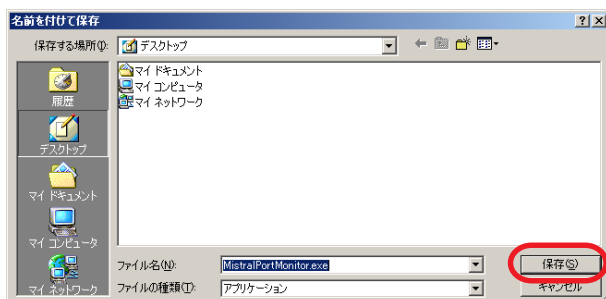
保存 をクリックします。

2



OS が Windows XP Service Pack2 の場合、“セキュリティの警告” ダイアログを表示する場合があります。**保存** をクリックし、保存します。

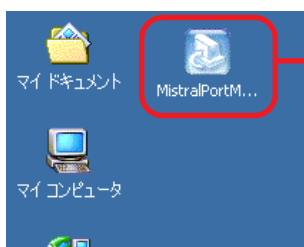
3



保存先を指定して **保存** をクリックします。

ファイルのダウンロードが始まります。

4



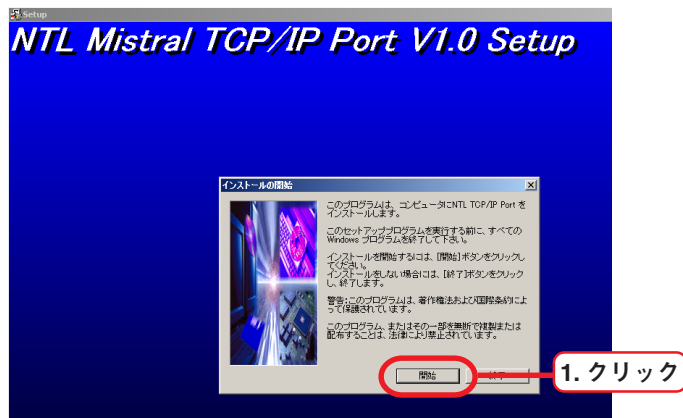
[MistralPortMonitor] アイコンをダブルクリックします。

5



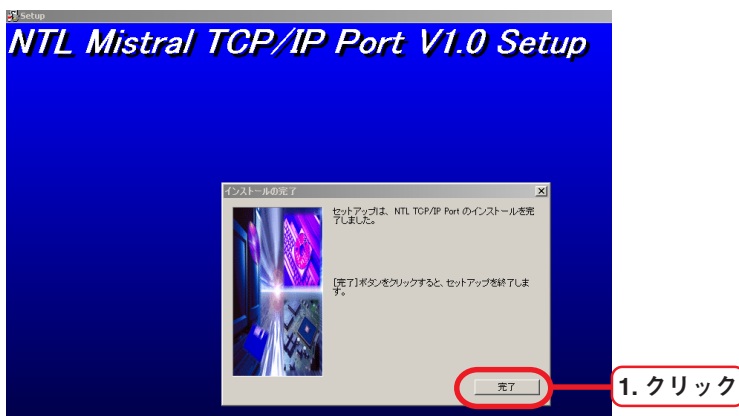
はい をクリックします。

6



開始 をクリックします。

7



完了 をクリックします。

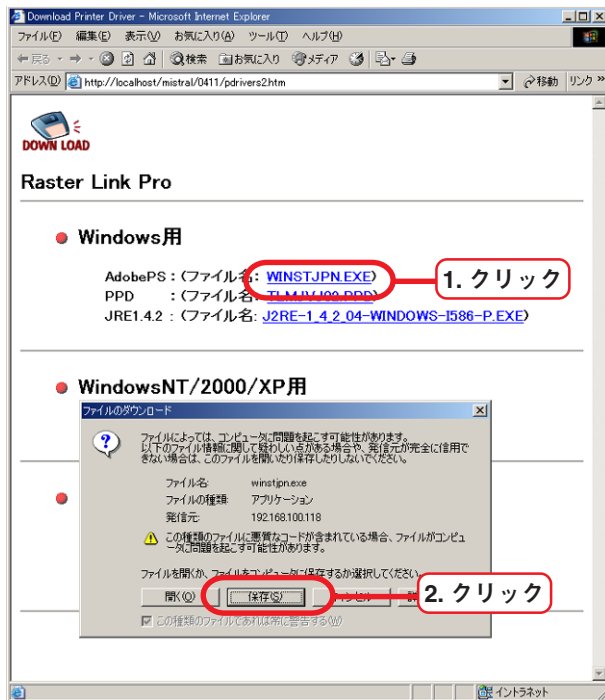
PPD ファイルのダウンロード

PPD ファイルのダウンロード方法は、「Windows 95/98/98SE/Me をお使いの方」と同じです。
P.71 を参照してダウンロードしてください。

Adobe PS のインストール

Adobe PS をお持ちでない方は、Raster Link Pro からダウンロードします。

1

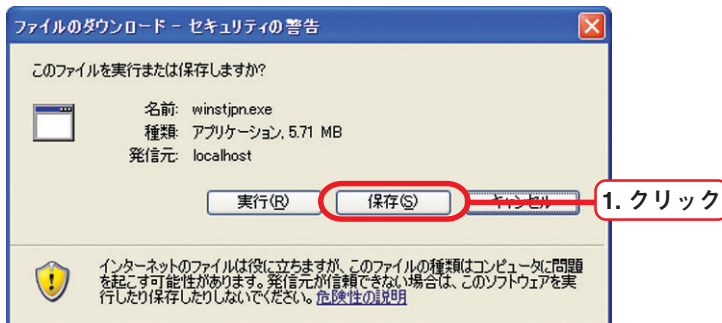


PPDファイルをダウンロードしたときと同様に、ダウンロードページを表示します。

“WINSTJPN.EXE” をクリックします。

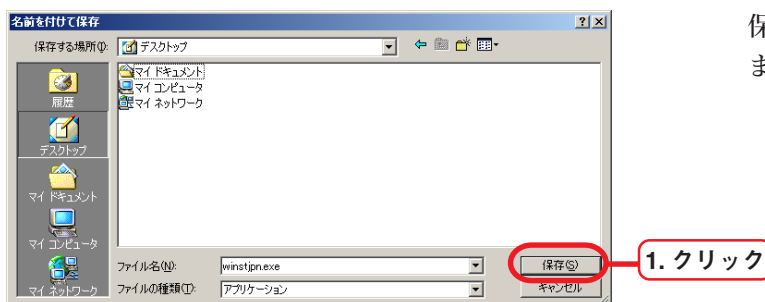
保存 をクリックします。

2



OSがWindows XP Service Pack2の場合、“セキュリティの警告”ダイアログを表示する場合があります。**保存**をクリックし、保存します。

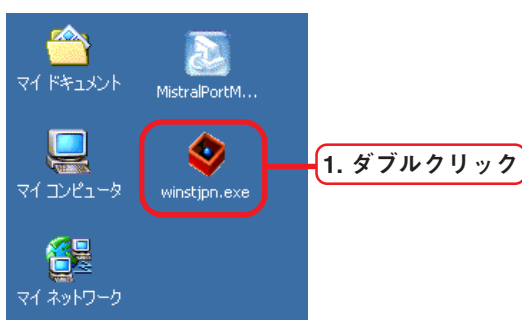
3



保存先を指定して**保存**をクリックします。

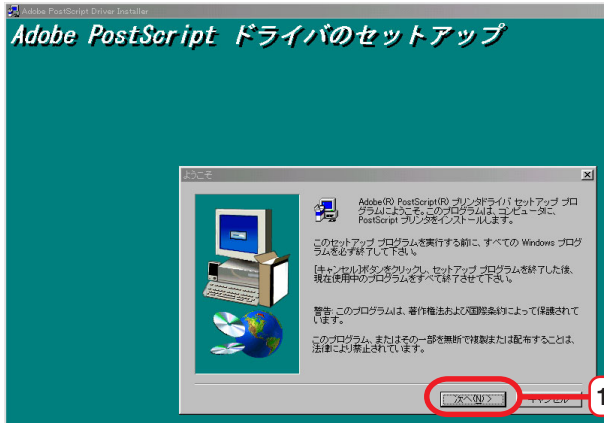
ファイルのダウンロードが始まります。

4



[winstjpn.exe]をダブルクリックします。

5

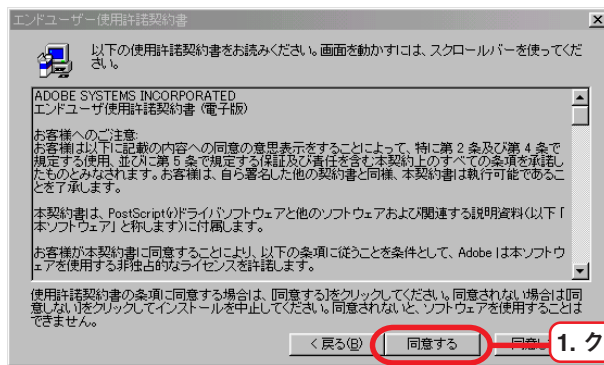


Adobe PostScript ドライバのインストーラが起動します。

次へ をクリックします。

1. クリック

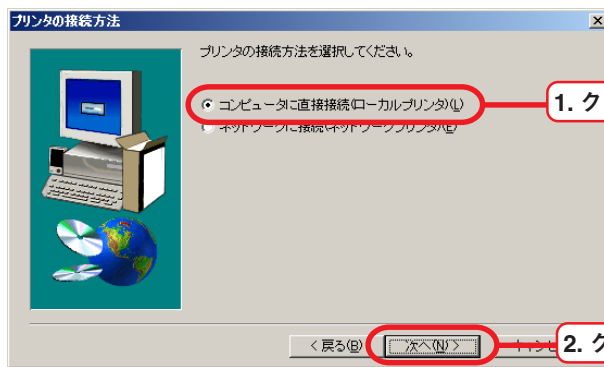
6



同意する をクリックします。

1. クリック

7



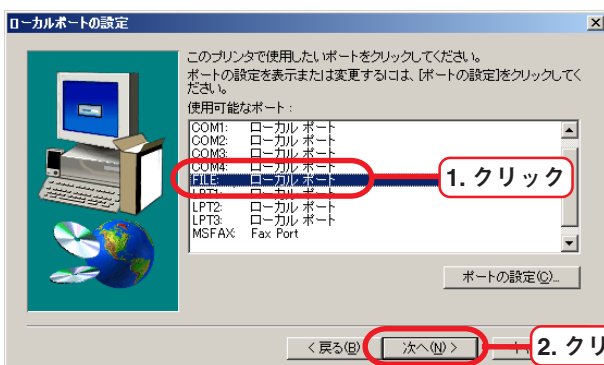
“コンピュータに直接接続(ローカルプリンタ)” をクリックします。

次へ をクリックします。

1. クリック

2. クリック

8



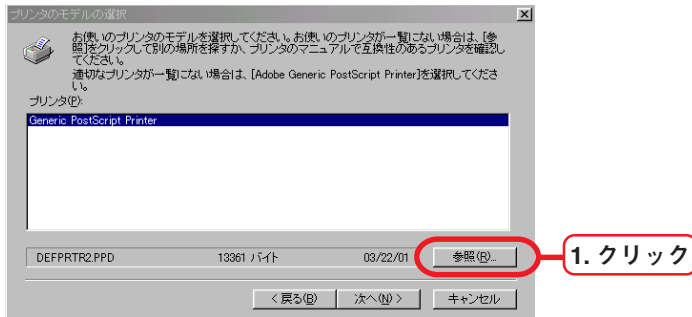
“FILE: ローカルポート” をクリックします。

次へ をクリックします。

1. クリック

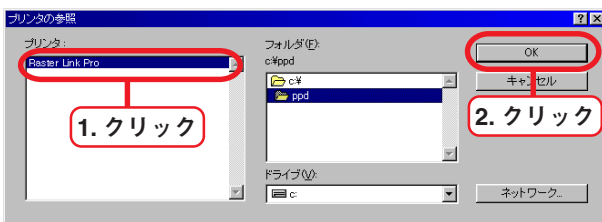
2. クリック

9



参照 をクリックします。

10

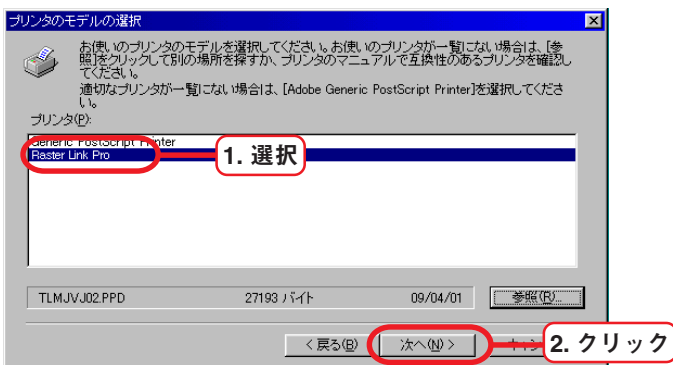


PPD ファイルを選択します。

ここでは、Cドライブに作成した PPD フォルダの中に PPD ファイルが入っていることを前提にします。

OK をクリックします。

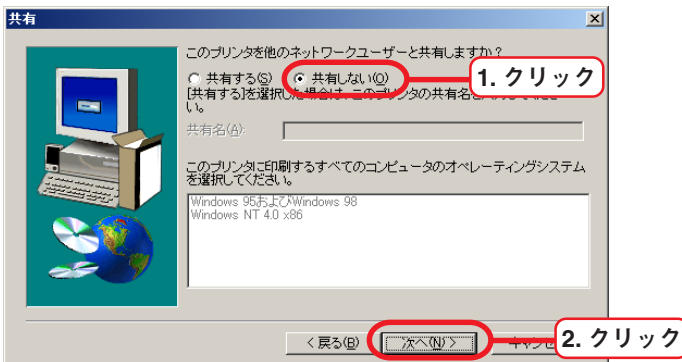
11



“Raster Link Pro” を選択します。

次へ をクリックします。

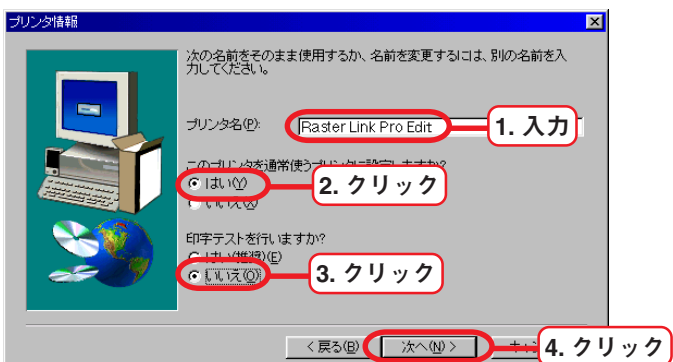
12



“共有しない” にチェックを付けます。

次へ をクリックします。

13



プリンタ名を入力します。

“印刷待ち”ジョブリストに送信する場合は、“Direct”を追記します。

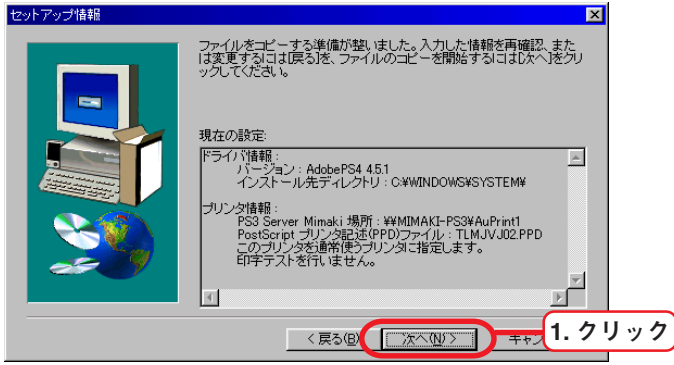
“プリント待ち”ジョブリストに送信する場合は、“Edit”を追記します。

通常使うプリンタは、“はい”を選択します。

印字テストは、“いいえ”を選択します。

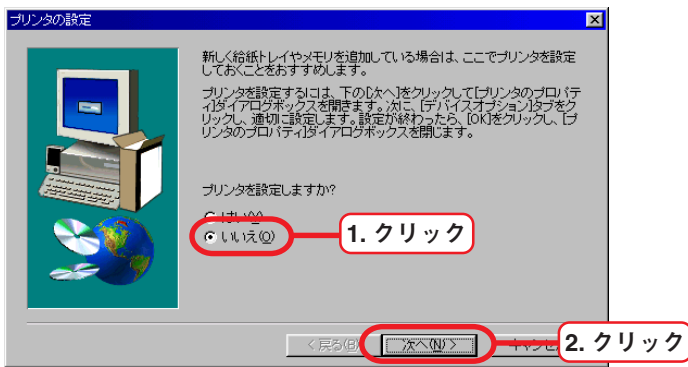
次へ をクリックします。

14



次へ をクリックします。

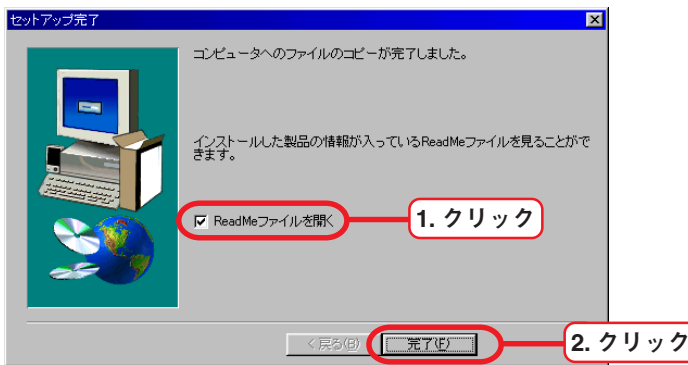
15



いいえ をクリックします。

次へ をクリックします。

16

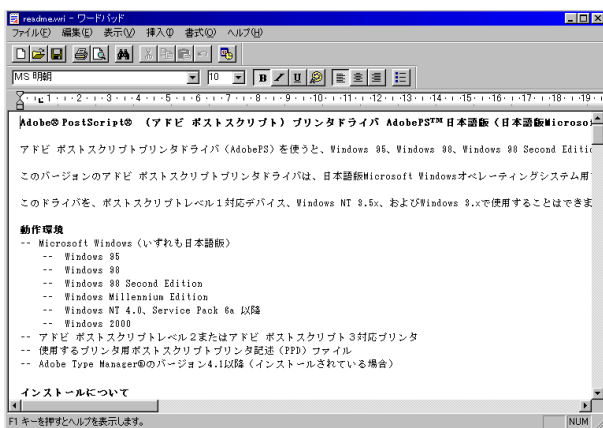


“ReadMeファイルを開く” をクリックして有効にします。

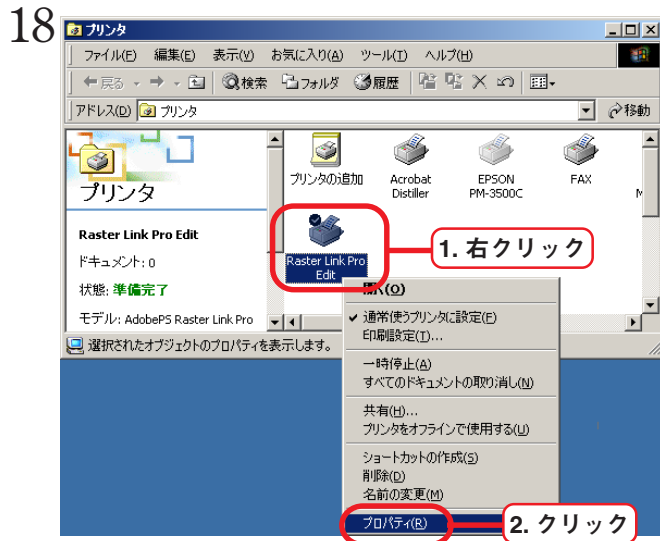
“ReadMe” には、重要な事が書かれています。必ず、お読みください。

完了 をクリックします。

17



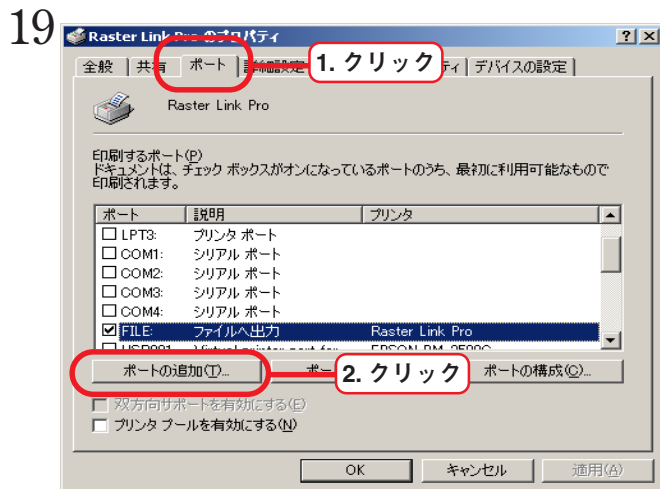
“ReadMe” をお読みください。



[プリンタ]フォルダを開きます。

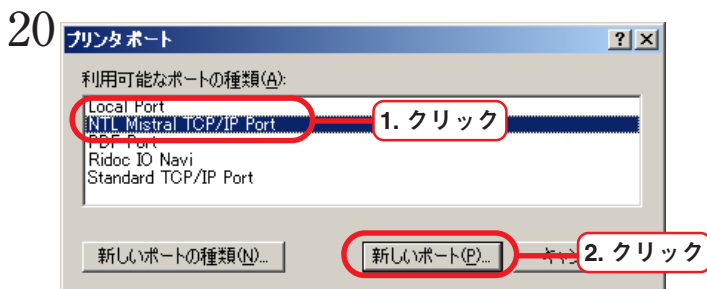
[プリンタ]フォルダは、[スタート]メニュー-[設定]-[コントロールパネル]の中にあります。

追加したプリンタ上でマウスの右ボタンをクリックし、プロパティを選択します。



[ポート]タブをクリックします。

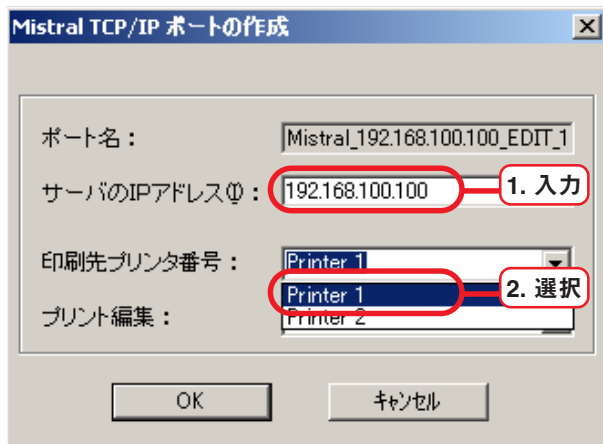
ポートの追加 をクリックします。



“NTL Mistral TCP/IP Port” をクリックします。

新しいポート をクリックします。

21



“サーバの IP アドレス” に Raster Link Pro PC の IP アドレスを入力します。

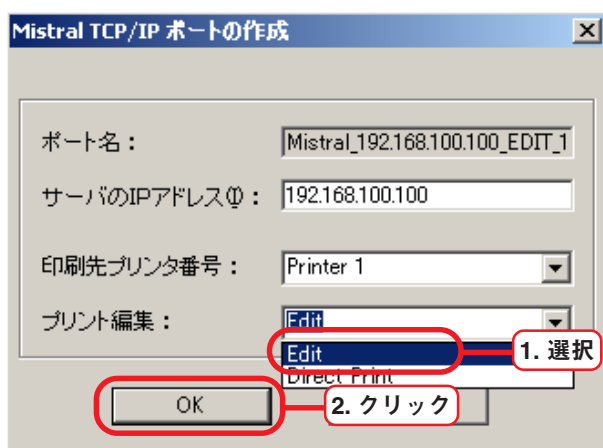
IP アドレスは、ピリオドで区切って入力してください。(IP アドレスの確認方法 (P.119))

“印刷先プリンタ番号” を選択します。

Printer1: 1 台目のプリンタです。

Printer2: 2 台目のプリンタです。

22



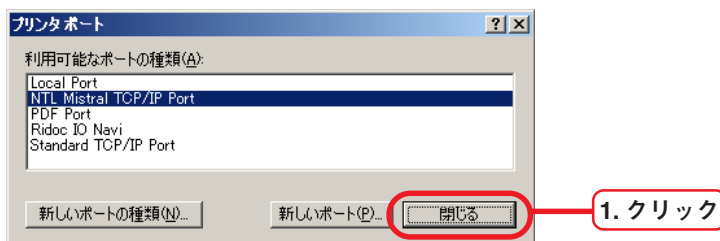
“印刷編集” を選択します。

Edit: プリンタの“印刷編集待ち”ジョブリストに送信します。

Direct Print: プリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

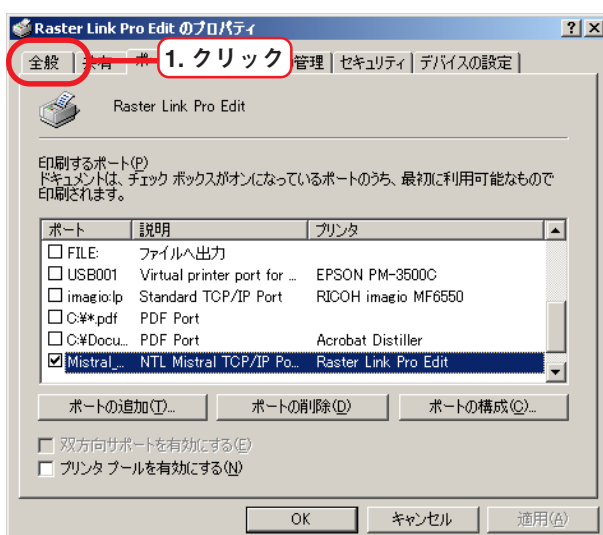
OK をクリックします。

23

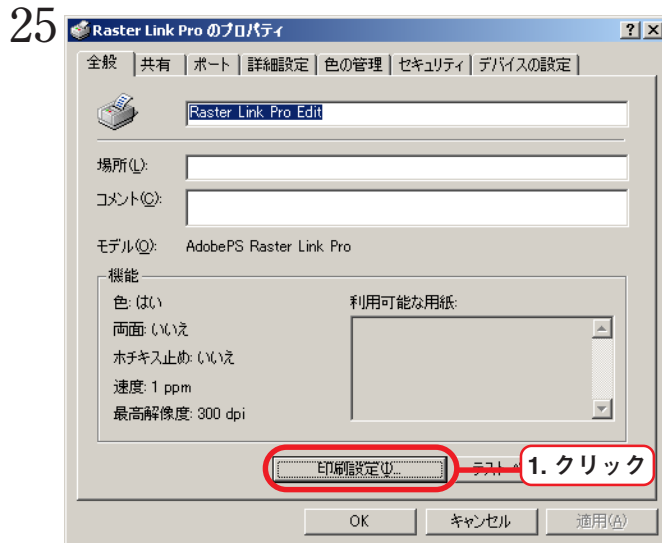


閉じる をクリックします。

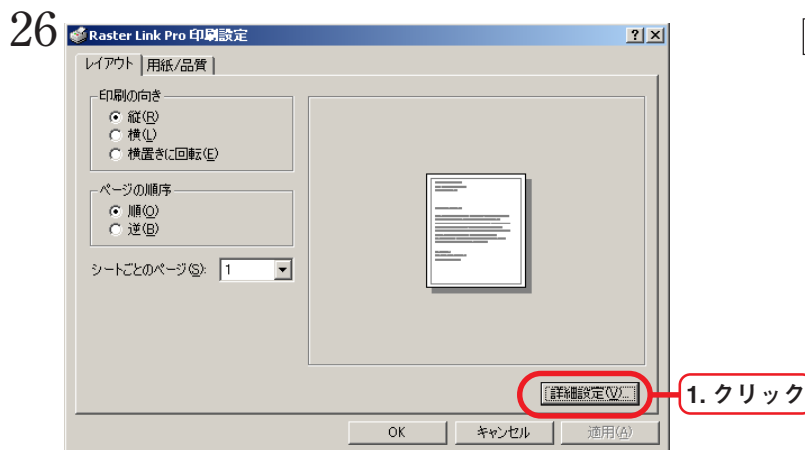
24



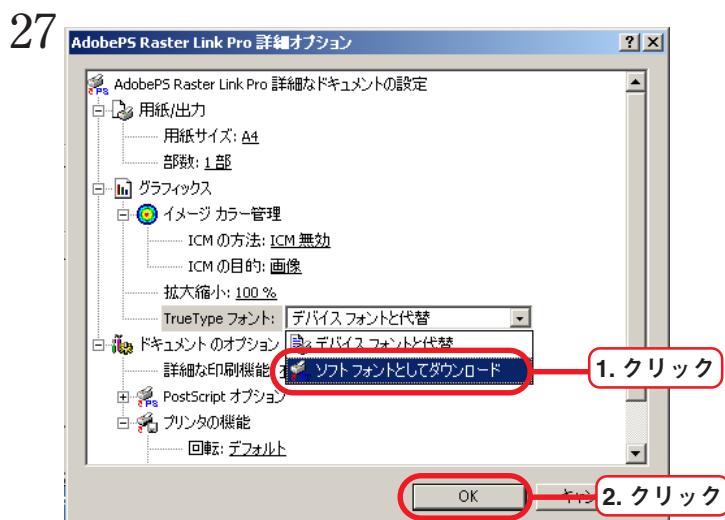
[全般] タブをクリックします。



印刷設定 をクリックします。



詳細設定 をクリックします。



“ソフトフォントとしてダウンロード”
を選択します。

OK をクリックします。

MacintoshクライアントPC (OS 8.6～9.2.2) の設定

MacintoshクライアントPC (OS 8.6～9.2.2) から Raster Link Proへアクセスするためには、Internet Explorer5.0 を使用します。

Internet Explorer 5.1 以降では正常動作しません。

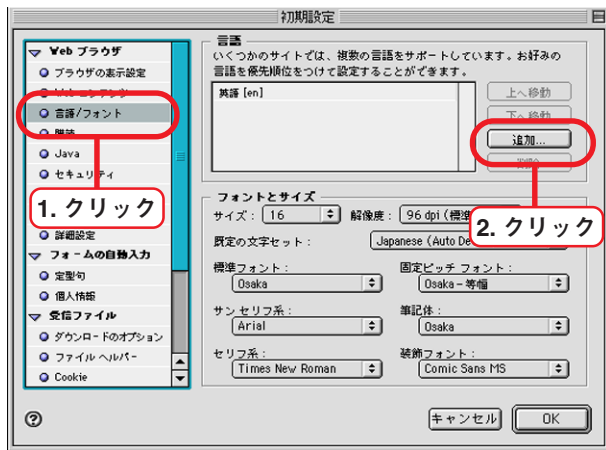
言語設定

1



[編集]メニュー-[初期設定]を選択します。

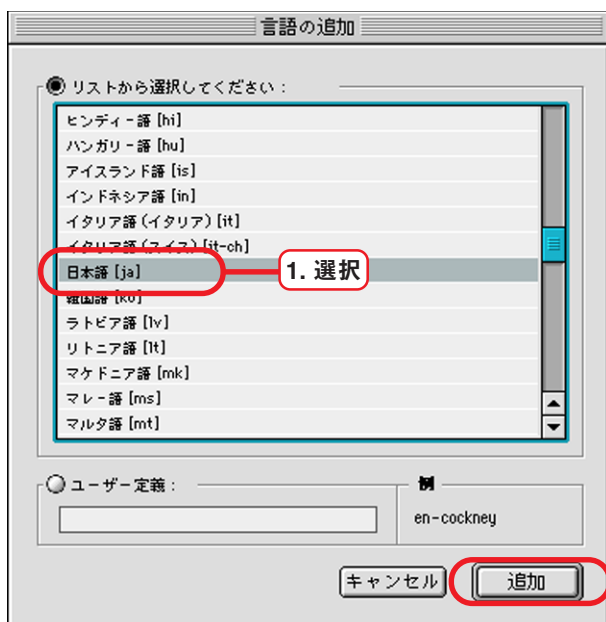
2



[言語/フォント]をクリックします。

言語リストに表示したい言語が登録されていない場合、[追加]をクリックします。

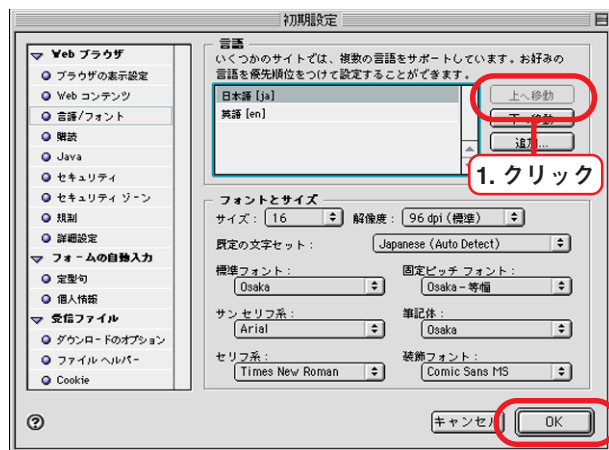
3



追加する言語を選択します。

[追加]をクリックします。

4



上へ をクリックし、リストの最上位に移動します。

OK をクリックし、初期設定ウィンドウを閉じます。

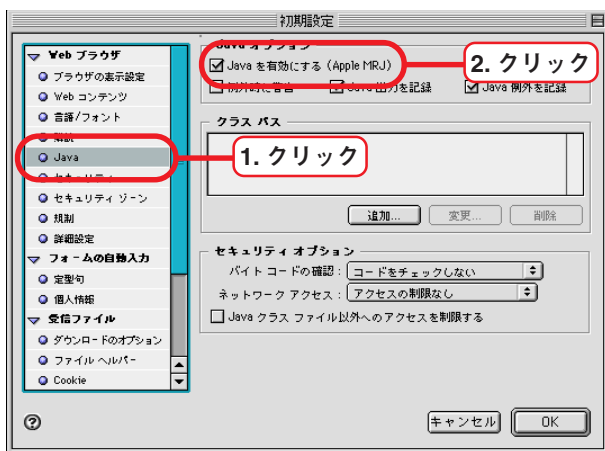
Macintosh 版 Internet Explorer 5.0 の設定

1



[編集]メニュー-[初期設定]を選択します。

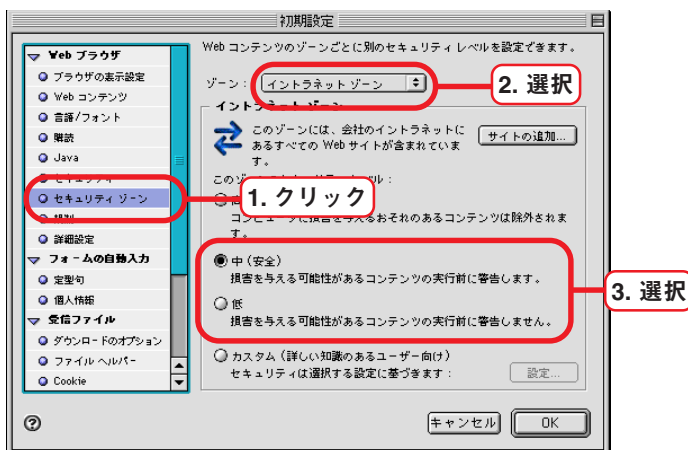
2



[Java]をクリックします。

“Javaを有効にする”にチェックを付けます。

3

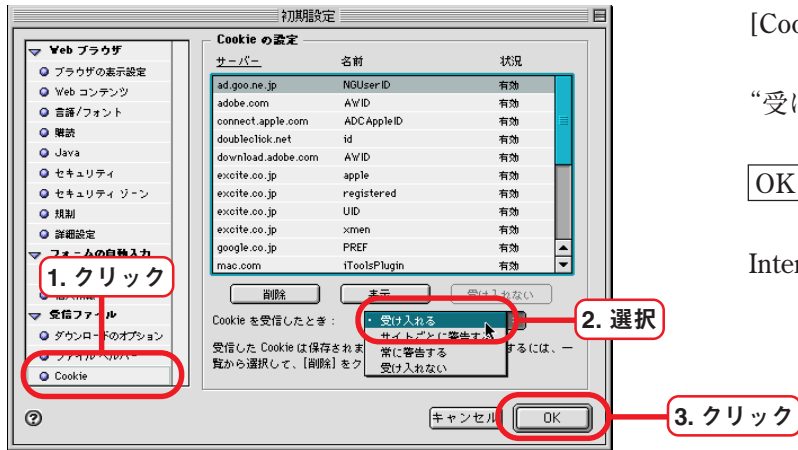


[セキュリティゾーン]をクリックします。

“ゾーン”は、“イントラネットゾーン”を選択します。

セキュリティレベルは“中”または“低”を選択します。

4



[Cookie]をクリックします。

“受け入れる”を選択します。

OK ボタンをクリックします。

Internet Explorer を再起動します。

キャッシュのクリア

画面表示が正常でない場合、以下の手順でキャッシュをクリアしてください。

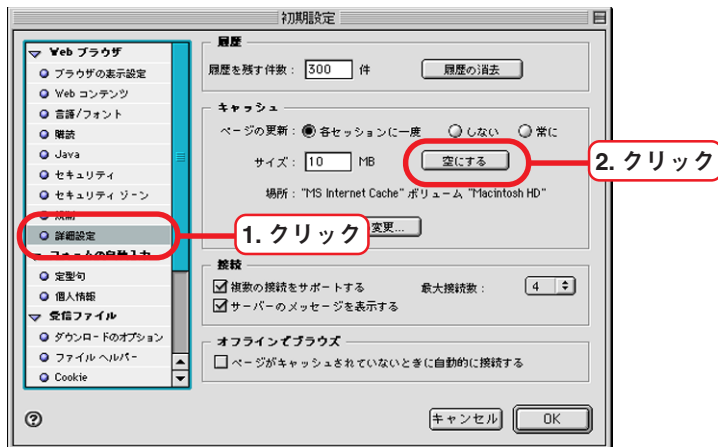
Internet Explorer のキャッシュクリア

1



[編集]メニュー-[初期設定]を選択します。

2

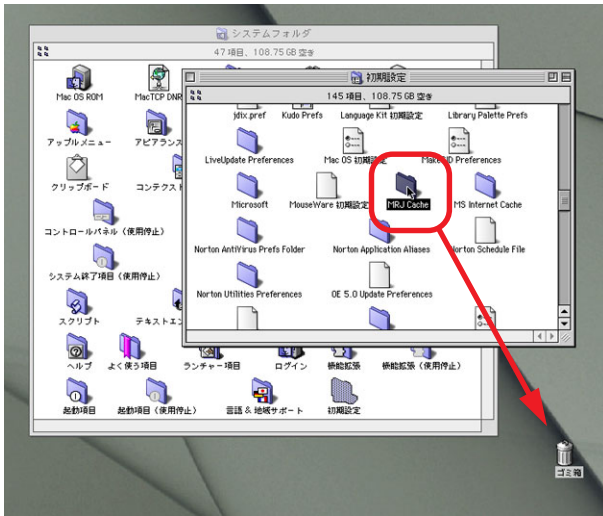


[詳細設定]をクリックします。

“キャッシュ”の [空にする] をクリックします。

MRJ キャッシュのクリア

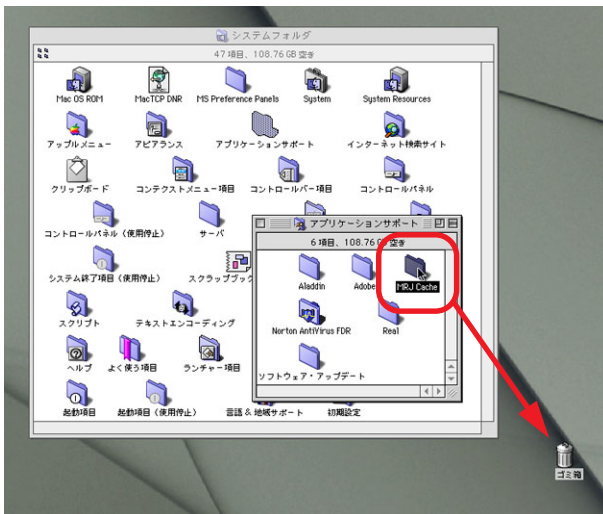
1



MRJ2.2.3 の場合

Finder で、起動ドライブ内の以下のフォルダをゴミ箱に捨てます。

- ・ MRJ2.2.3 の場合
[システムフォルダ] - [初期設定] - [MRJ Cache]
- ・ MRJ2.2.5 の場合
[システムフォルダ] - [アプリケーションサポート] - [MRJ Cache]



MRJ2.2.5 の場合

Macintosh プリンタドライバのインストール

Raster Link Pro から印刷を行う Macintosh クライアント PC は、Adobe 社製 Macintosh 用「Adobe PS プリンタドライバ」を使用して印刷を行います。

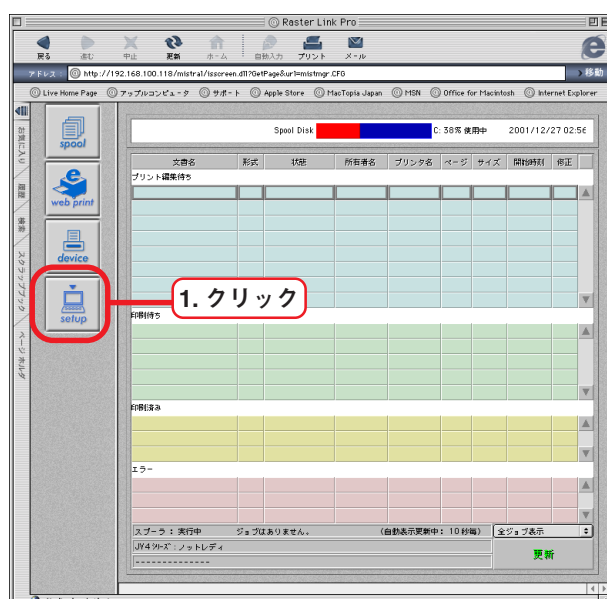
必ず Adobe PS 8.7.2 以上のバージョンをお使いください

Adobe PS プリンタドライバおよび PPD ファイルは、Raster Link Pro からダウンロードすることができます。

Adobe PS のインストール

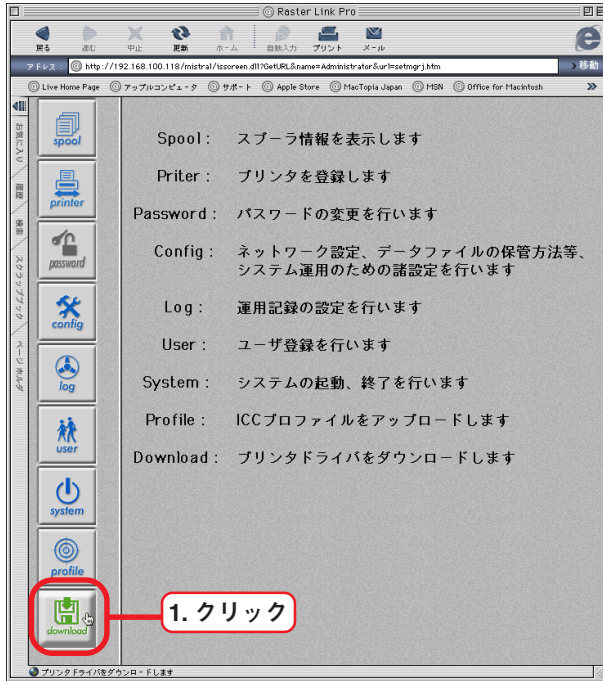
Adobe PS をお持ちでない方は、Raster Link Pro からダウンロードします。

1



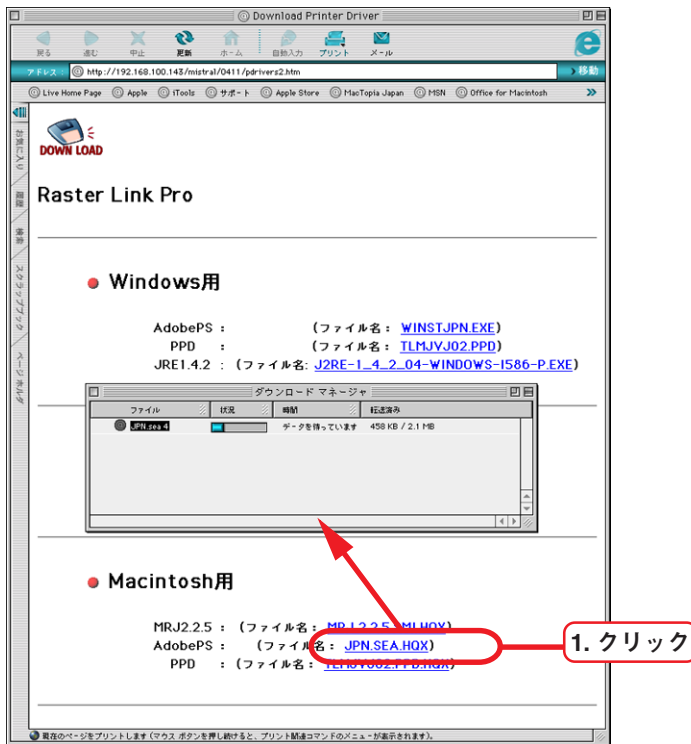
setup ボタンをクリックします。

2



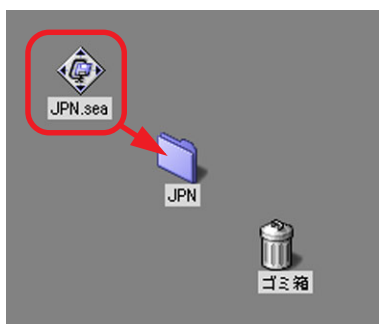
download ボタンをクリックします。

3



“JPN.SEA.HQX” をクリックします。
“ダウンロードマネージャ”画面を表示し、ファイルをダウンロードします。

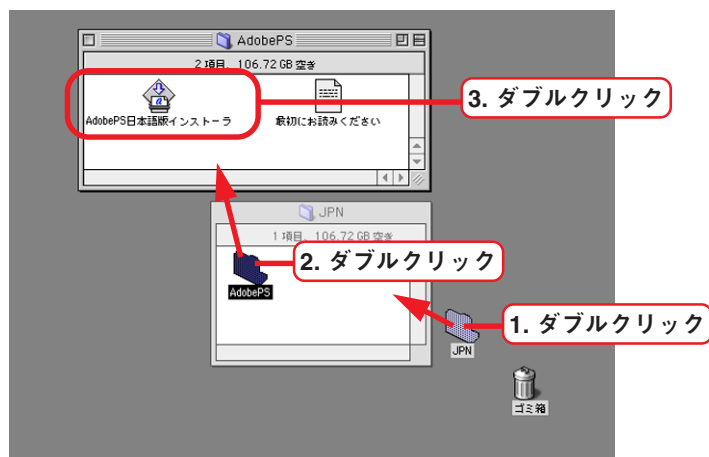
4



デスクトップ上に“JPN”フォルダが解凍されます。

自動でファイルが解凍されない場合は、StuffIt Expander等のアーカイバーで解凍してください。

5



“JPN”フォルダ内の“AdobePS”フォルダを開き、“AdobePS日本語版インストーラ”をダブルクリックします。

6



画面の表示にしたい、インストールしてください。



注意

既にAdobePSがインストールしてある場合、インストールに失敗することがあります。AdobePSのインストールに失敗した場合、[システムフォルダ]-[拡張機能]フォルダから以下のファイルを削除して、インストーラを実行してください。

- Adobe Printing Library
- AdobePS
- PrintingLib

ただし、インストール済みのAdobePSドライバを他のプリンタが使用している場合、お使いのプリンタがAdobePS8.7.2をサポートしているか確認してから削除してください。

PPD ファイルのインストール

弊社プリンタ用の PostScript プリンタ記述ファイル “Tlmjvj02.ppd” をインストールします。

古い PPD ファイルの削除

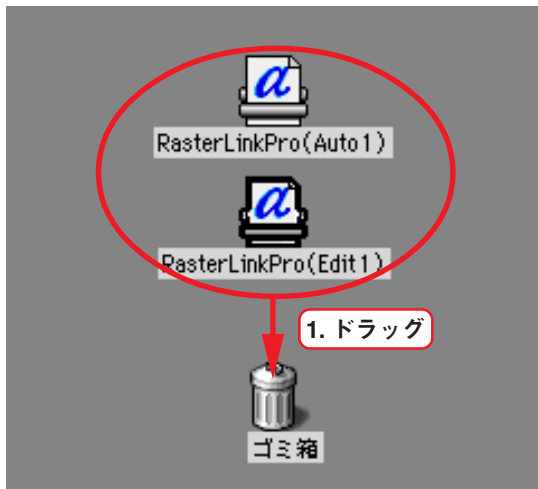
古い PPD ファイルがインストールしてある場合は、削除します。

PPD ファイルは、下記の 2 カ所にインストールされています。

[システムフォルダ]-[機能拡張フォルダ]-[プリンタ記述ファイルフォルダ]

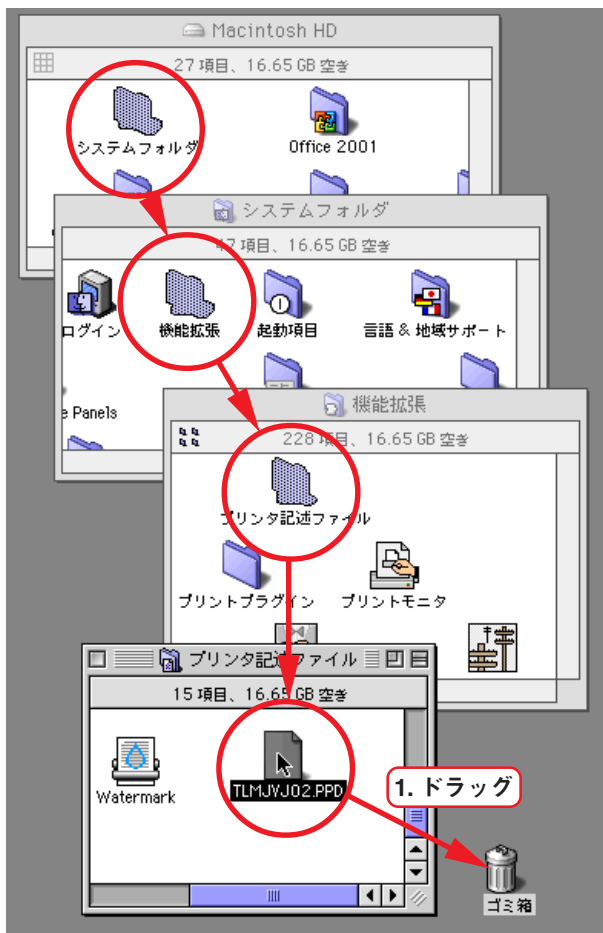
[システムフォルダ]-[初期設定フォルダ]-[プリント初期設定フォルダ]-[解析済み PPD フォルダ]

1



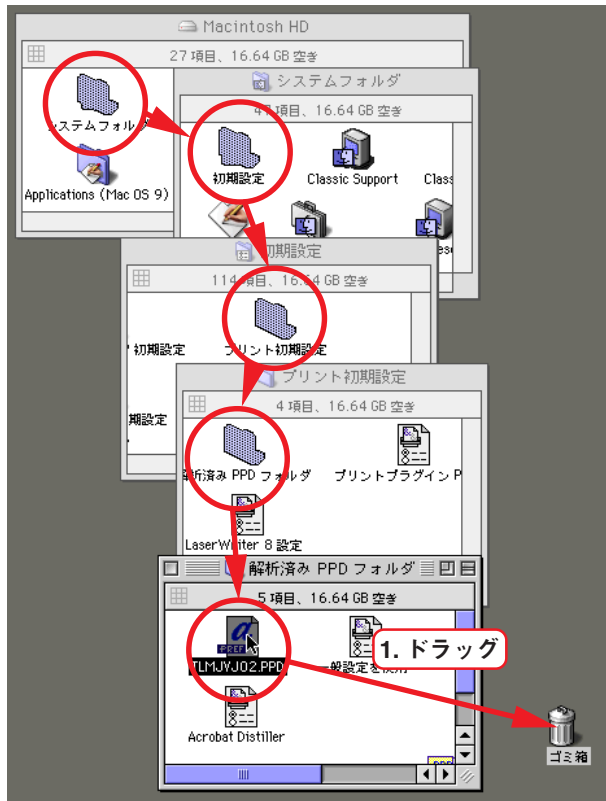
デスクトップ上にある旧 Raster Link Pro のプリンタアイコンをゴミ箱にドラッグします。

2



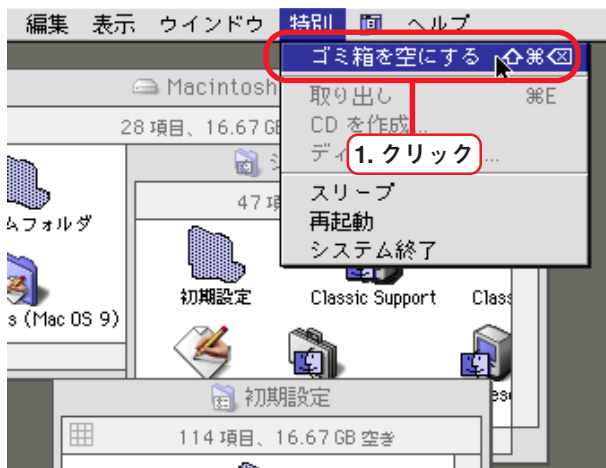
[システムフォルダ]-[機能拡張]-[プリンタ記述ファイル]の中に入っている“TLMJVJ02.PPD”ファイルをゴミ箱にドラッグします。

3



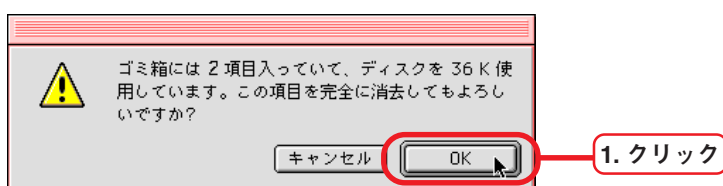
[システムフォルダ]-[初期設定]-[プリント初期設定]-[解析済み PPD フォルダ]の中に入っている“TLMJV02.PPD”ファイルをゴミ箱にドラッグします。

4



[特別]メニューから[ゴミ箱を空にする]を選択します。

5

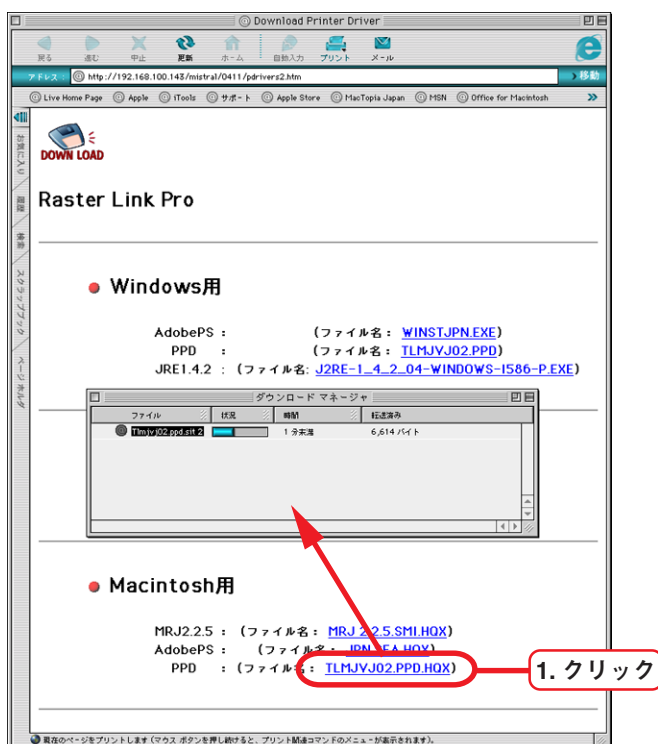


ボタンをクリックします。

TLMJV02.PPD ファイルが削除されます。

PPD ファイルのインストール

1



[Adobe PS]フォルダをダウンロードしたときと同様、“ダウンロード”画面を表示します。

“TLMJVJ02.PPD.HQX” をクリックします。

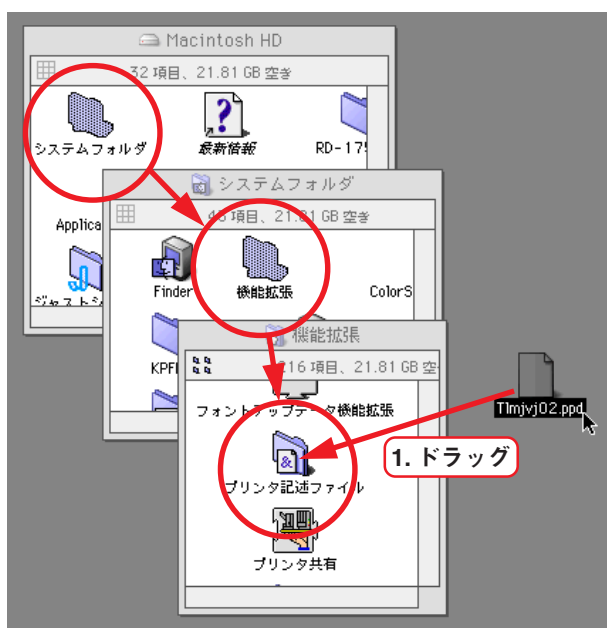
“ダウンロードマネージャ”画面を表示し、ファイルをダウンロードします。



デスクトップ上に“Tlmjvj02.ppd”ファイルが解凍されます。

自動でファイルが解凍されない場合は、StuffIt Expander等のアーカイバーで解凍してください。

2



“Tlmjvj02.ppd” ファイルを[プリンタ記述ファイル]フォルダにドラッグします。



注意

一部の Macintoshでは、Raster Link Pro からダウンロードした PPD ファイルを正常に解凍できず、セレクトでプリンタを作成できない場合があります。この場合、他の Macintosh から正常にダウンロードして解凍した PPD ファイルをコピーしてお使いください。

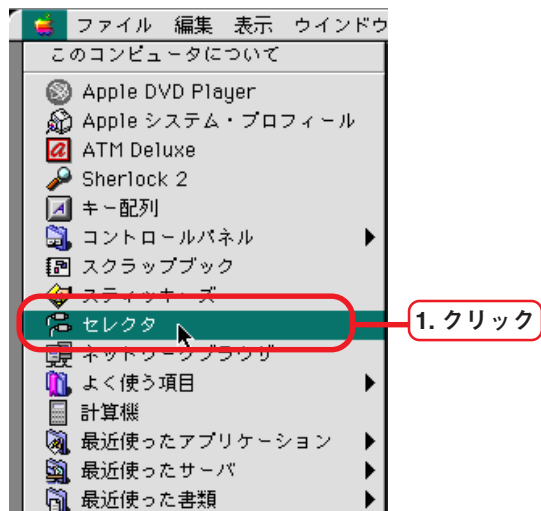
セレクトタによるプリンタ設定

クライアントの Macintosh から印刷するための Raster Link Pro のプリンタを選択します。



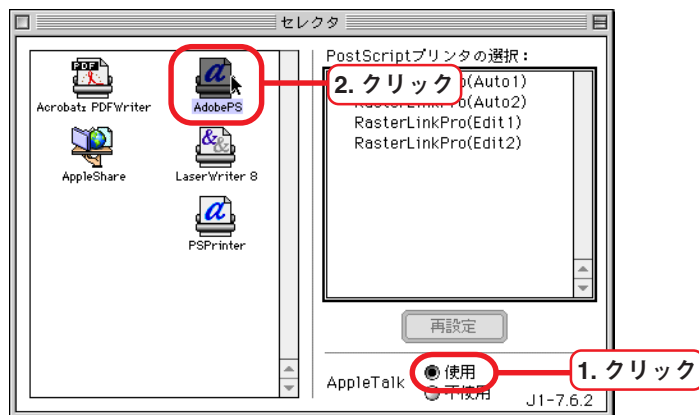
同一ゾーン内に複数の Raster Link Pro が存在する場合は、あらかじめ Raster Link Pro のプリンタ名を重複しないようユニークな名前に変更してください。
(☞ P. 61 「AppleTalk プリンタ名称の変更(Windows 2000 にインストールする場合)」)

1



[アップルメニュー]から[セレクトタ]を選択します。

2



“AppleTalk”の“使用”をクリックします。

[AdobePS]アイコンをクリックします。

ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のプリンタが存在するゾーンを選択します。

「Macintoshクライアント用プリンタの設定 (PC MACLAN 使用の場合) (☞ P.58)」で作成したスプーラ名、または「AppleTalk プリンタ名称の変更 (Windows2000 にインストールする場合) (☞ P.61)」で設定したプリンタ名称を表示します。

3

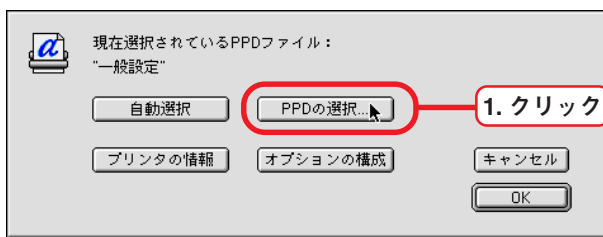


ここではRaster Link Pro (Edit1)のプリンタを設定します。

“Raster Link Pro (Auto1)” を選択します。

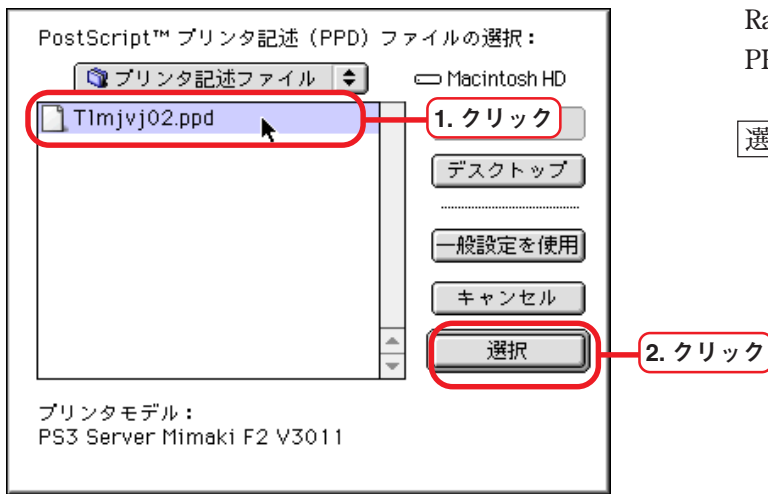
作成 をクリックします。

4



PPDの選択... をクリックします。

5



Raster Link Pro からダウンロードした PPD ファイルをクリックします。

選択 をクリックします。

6



OK をクリックします。

デスクトップには、選択したプリンタのアイコンが表示されます。



7



同様に Raster Link Pro (Auto1)のプリンタも設定してください。

クローズボックスをクリックして、セレクトを閉じます。

以上でセレクトによるプリンタ設定は完了です。

再度、セレクトで別のプリンタを選択するまでは、ここで選択したプリンタが有効になります。

セレクタによるホットフォルダ設定 (MAC OS8.6 ~ 9.2.2)

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro のホットフォルダにアクセスするために、セレクタでファイルサーバを指定します。

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro のホットフォルダにアクセスするには、PC MACLAN の機能を利用します。Windows 2000 にインストールした Raster Link Pro のホットフォルダにアクセスするには、Windows 2000 にも PC MACLAN をインストールする必要があります。

1



[アップルメニュー]から[セレクタ]を選択します。

2



“AppleTalk”の“使用”をクリックします。

[AppleShare]アイコンをクリックします。

ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のファイルサーバが存在するゾーンを選択します。

ゾーン内で検出されたすべてのファイルサーバ名が“ファイルサーバの選択”リストに表示されます。このリストから目的のファイルサーバを選択します。

3



目的のファイルサーバをクリックします。

ファイルサーバー名は、“Raster Link Pro PC のホスト名-PC MACLAN”の形式で表示されます。

OK をクリックします。

4



Raster Link Pro PCに登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。



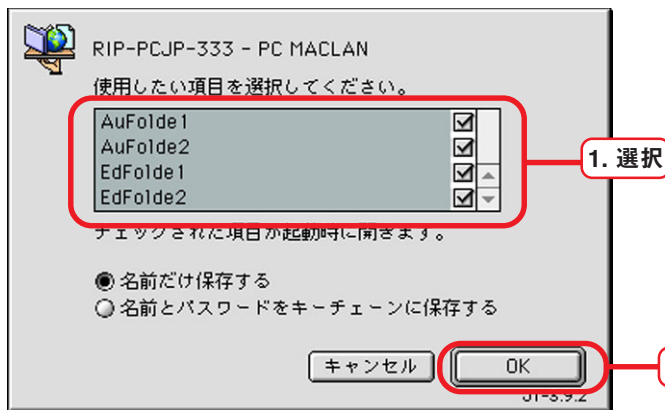
注意 Raster Link Pro PCがWindows XPの場合、Guestアカウントで接続します。WindowsXPのGuestアカウントが、有効になっていることを確認してください。



注意 Raster Link Pro PCがWindows 2000の場合、またはWindows XPでドメインネットワークに参加している場合は、Guestアカウントを有効にすることができません。この場合、PC MACLANのファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更]をする必要があります。詳細は、PC MACLANのユーザズガイドを参照してください。

接続 をクリックします。

5



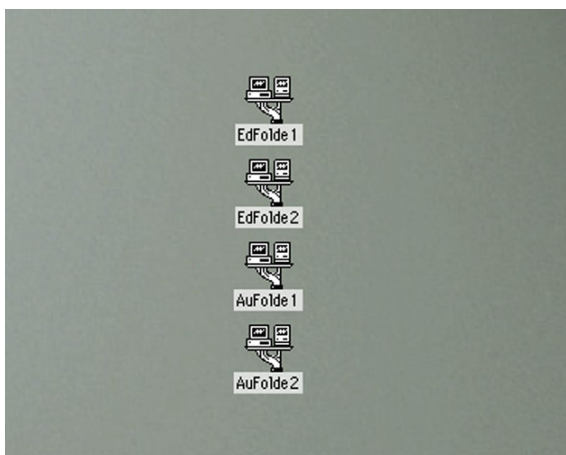
使用するホットフォルダを選択します。

OK をクリックします。



Macintoshを再起動したとき、自動的にホットフォルダを使用できる状態にする場合はチェックを入れておきます。ただし、Macintoshより先にRaster Link Pro PCが起動している必要があります。

6



デスクトップにホットフォルダのアイコンが作成され、MacintoshクライアントPCからアクセス可能な状態になりました。

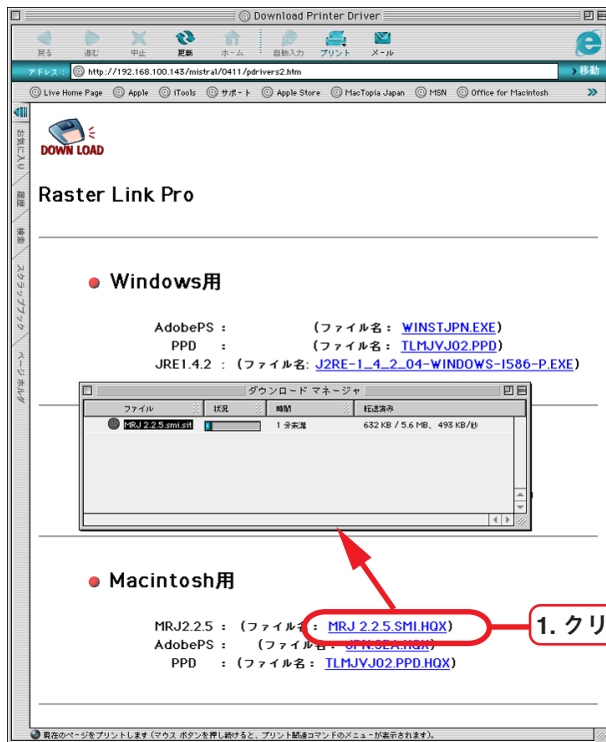
MRJ のインストール

Mac OSをカスタムインストールすると、MRJファイルがインストールされない場合があります。この場合、Internet ExplorerでRaster Link ProのWEB画面を正常に見ることができません。MRJをMacintoshにインストールしてください。

MRJはRaster Link Proからダウンロードできます。

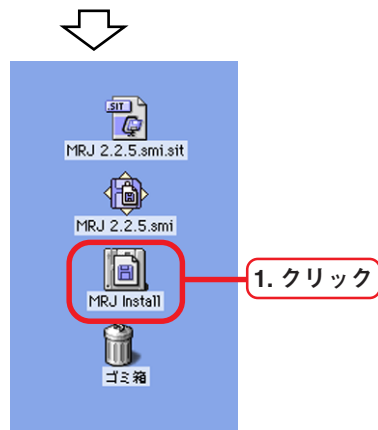
なお、MRJのバージョンが2.2.5以降がインストールされている場合は、インストールは不要です。

1



Raster Link Proの“Download”画面を開きます。

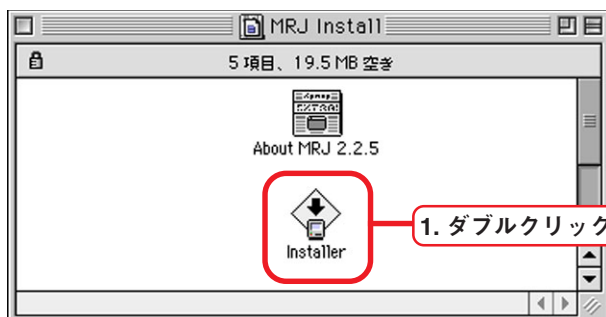
“MRJ2.2.5.HQX”をクリックします。
“ダウンロードマネージャ”画面を表示し、ファイルのダウンロードを開始します。



デスクトップ上に“MRJ Install”フォルダが解凍されます。

自動でファイルが解凍されない場合は、StuffIt Expander等のアーカイバーで解凍してください。

2



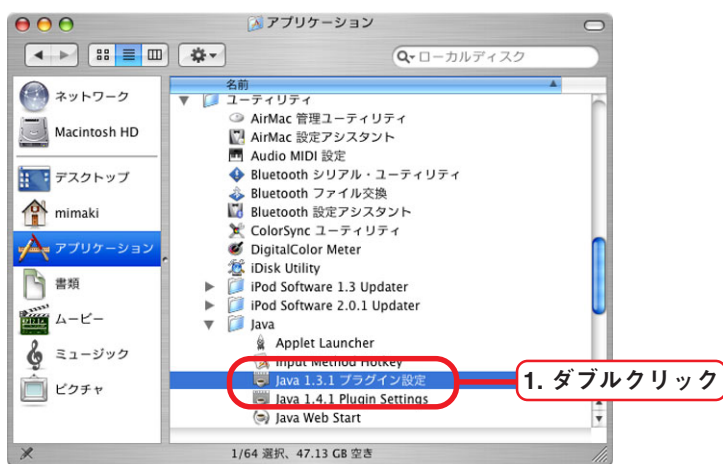
[Installer]をダブルクリックします。
画面に従い、インストールしてください。

Macintosh クライアント PC (OS 10.3.3) の設定

Mac OS X では、クラシック環境で Internet Explorer 5.0 をお使いいただくことを推奨します。Internet Explorer 5.2.3 でも動作しますが、異常な現象が発生する場合があります。

JRE の確認

1



Finder を開きます。

[アプリケーション]-[ユーティリティ]-[Java]-[Java 1.3.1 プラグイン設定]を開きます。

2

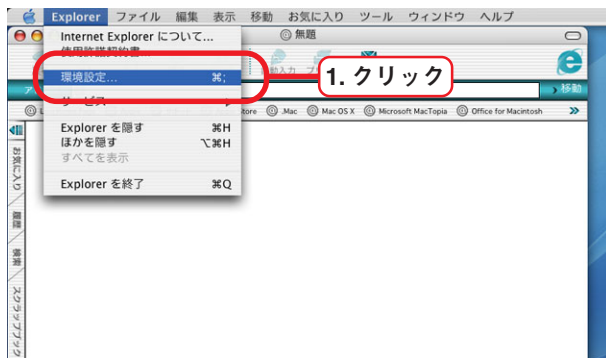


[基本]タブを表示します。

“Java Plug-in の有効化” がチェックしてあることを確認します。

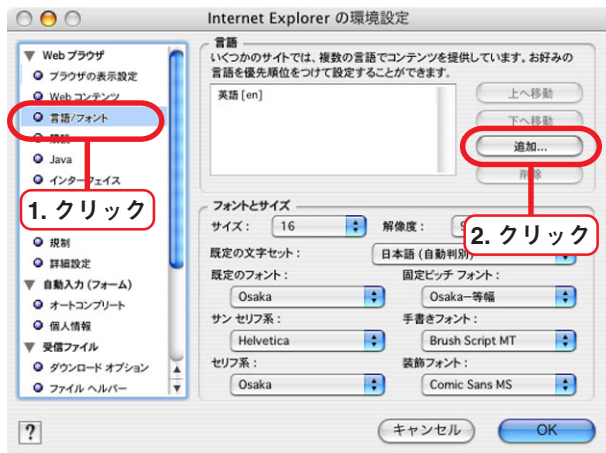
言語設定

1



[Explorer]メニューの[環境設定]を選択します。

2



[言語/フォント]をクリックします。

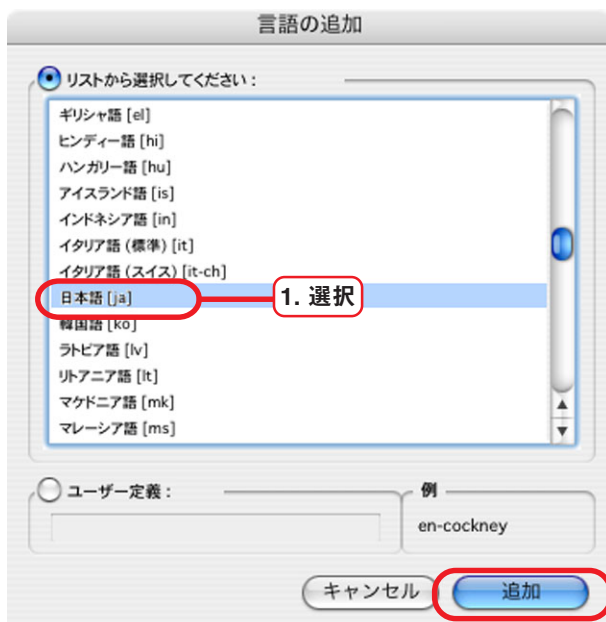


注意

Raster Link Pro では、Internet Explorer の言語設定によって表示する画面が変わります。OS X の場合、言語のデフォルトが“英語[en]”になっています。設定を変更しないと、取扱説明書と異なる画面を表示します。手順に従い、必ず日本語用の言語設定を行ってください。

言語リストに表示したい言語が登録されていない場合、**追加**をクリックします。

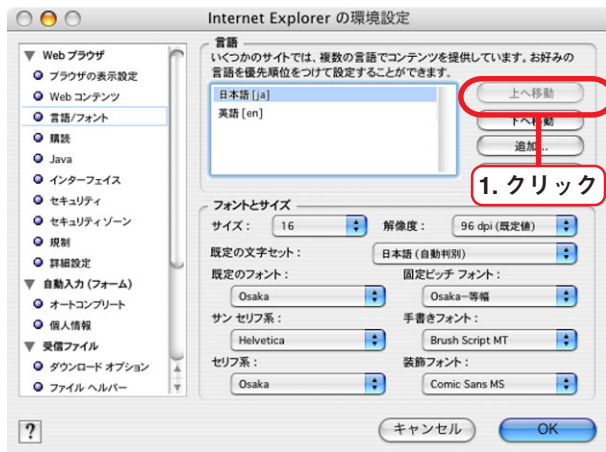
3



追加する言語を選択します。

追加 をクリックします。

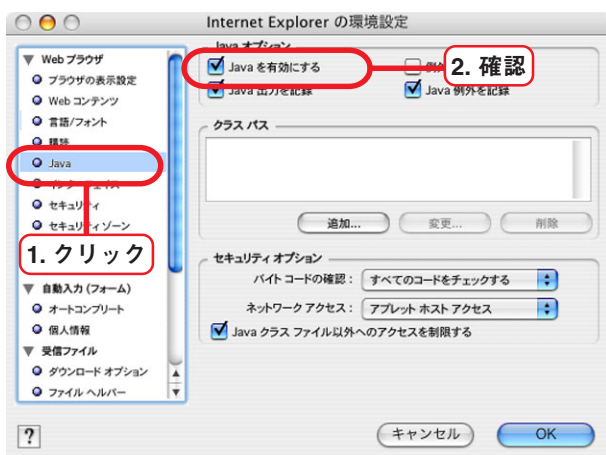
5



上へ をクリックし、リストの最上位に移動します。

Java 設定の確認

1

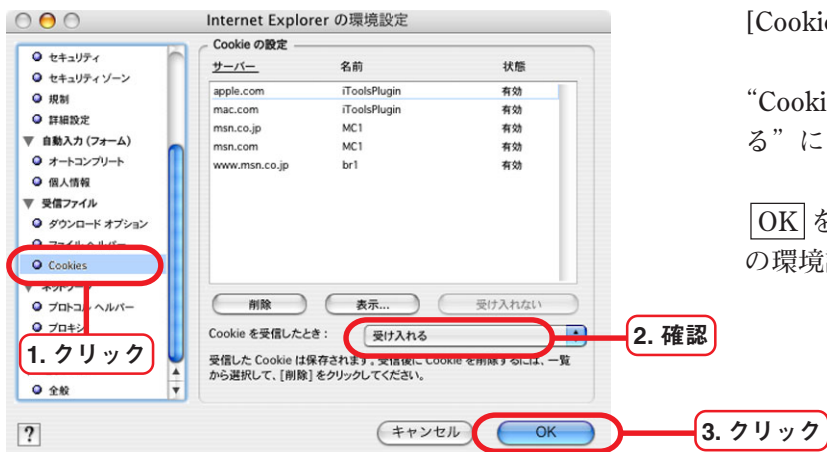


[Java]をクリックします。

“Javaを有効にする”がチェックしてあることを確認します。

Cookie の確認

1



[Cookies]をクリックします。

“Cookieを受信したとき”が“受け入れる”になっていることを確認します。

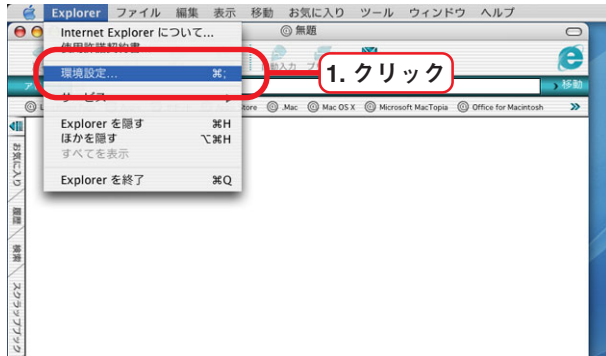
[OK]をクリックし、Internet Explorerの環境設定ウィンドウを閉じます。

キャッシュのクリア

画面表示が正常でない場合、以下の手順でキャッシュをクリアしてください。

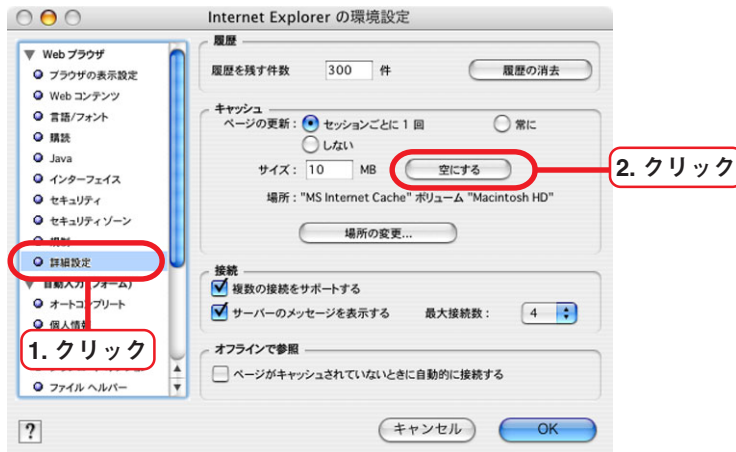
Internet Explorer のキャッシュクリア

1



[Explorer]メニュー[環境設定]を選択します。

2

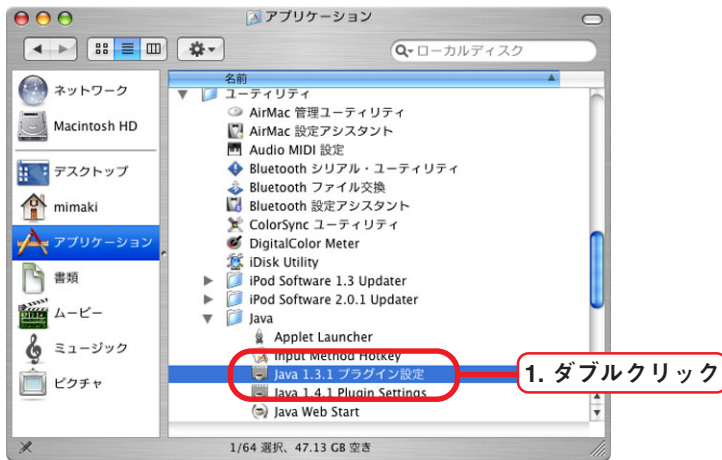


[詳細設定]をクリックします。

[空にする]をクリックします。

JAR のキャッシュクリア

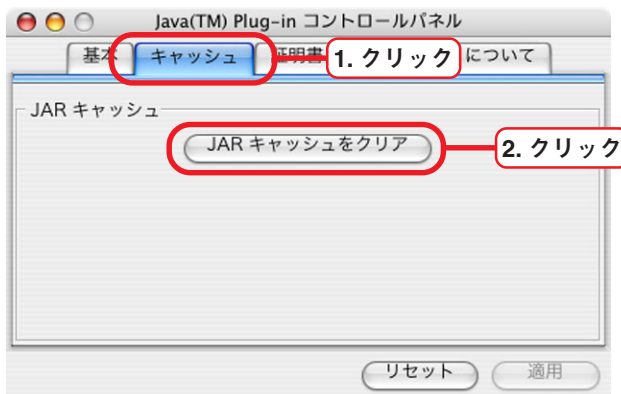
1



Finder を開きます。

[アプリケーション]-[ユーティリティ]
-[Java]-[Java 1.3.1 プラグイン設定]を
開きます。

2



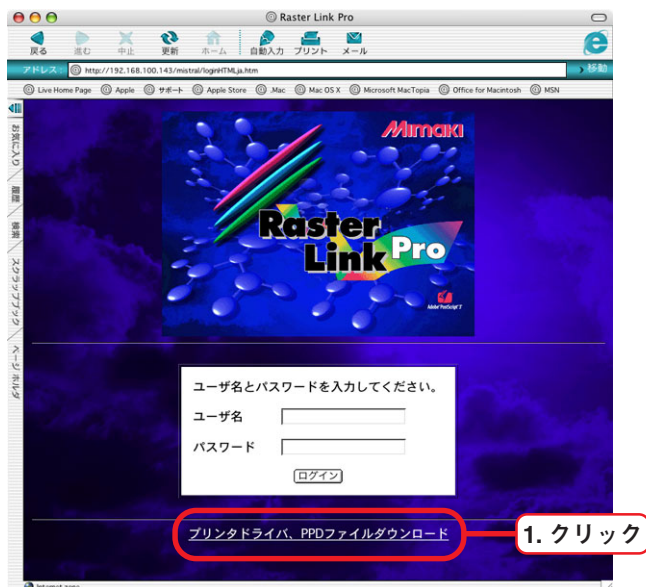
[キャッシュ]タブをクリックします。

JAR キャッシュをクリア をクリック
します。

プリンタの設定

PPD のダウンロード

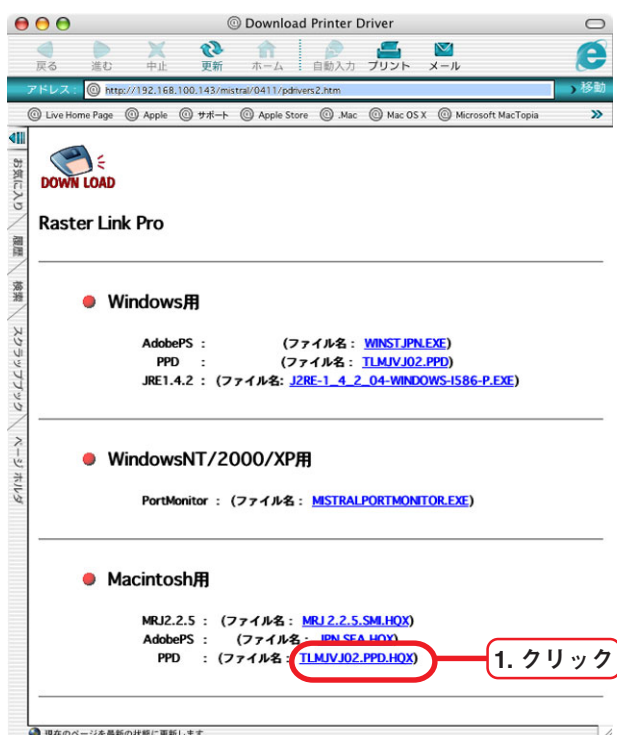
1



Internet Explorer で、Raster Link Pro のログイン画面を表示します。(P.119)

“プリンタドライバ、PPDファイルダウンロード” をクリックします。

2



Macintosh用“PPD”の“TLMJVJ02.HQX” をクリックし、ダウンロードします。



OS X では、“MRJ” “AdobePS” をダウンロードする必要はありません。

3

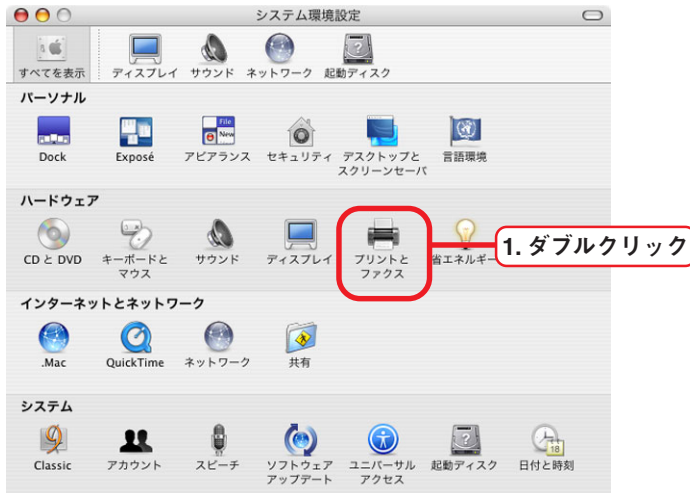
デスクトップ上に“Tlmjvj02.ppd” が作成されます。



“Tlmjvj02.ppd.sit” は不要なので削除してください。

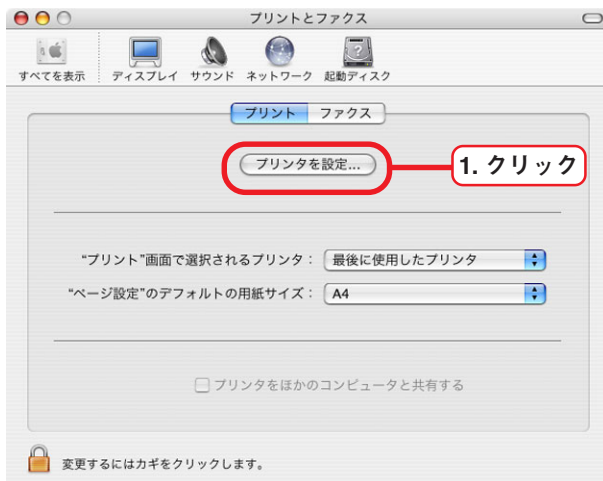
プリンタの設定

1



[システム環境の設定]から[プリントとファクス]を選択します。

2

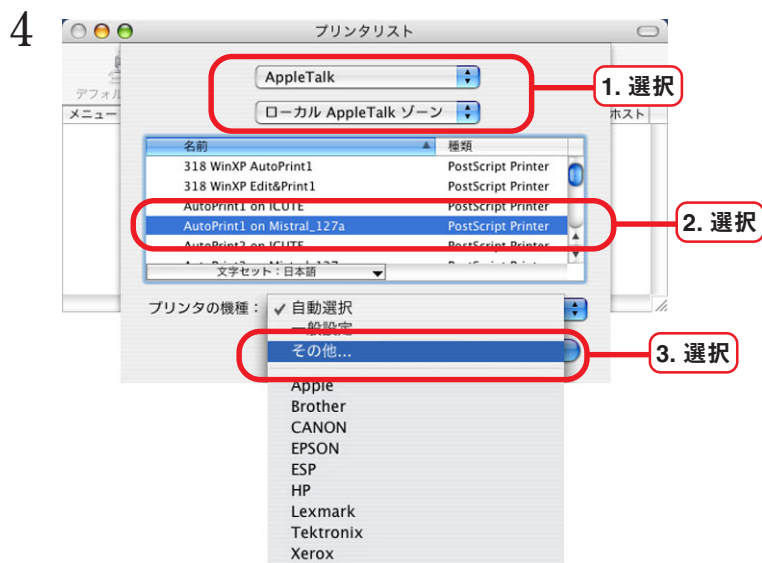


プリンタを設定 をクリックします。

3



追加 をクリックします。



“AppleTalk” の該当するゾーンを選択します。

「Macintosh クライアント用プリンタの設定 (PC MACLAN 使用の場合) (P.58)」で作成したスプーラ名、または「AppleTalk プリンタ名称の変更 (Windows2000 にインストールする場合) (P.61)」で設定したプリンタ名称を表示します。

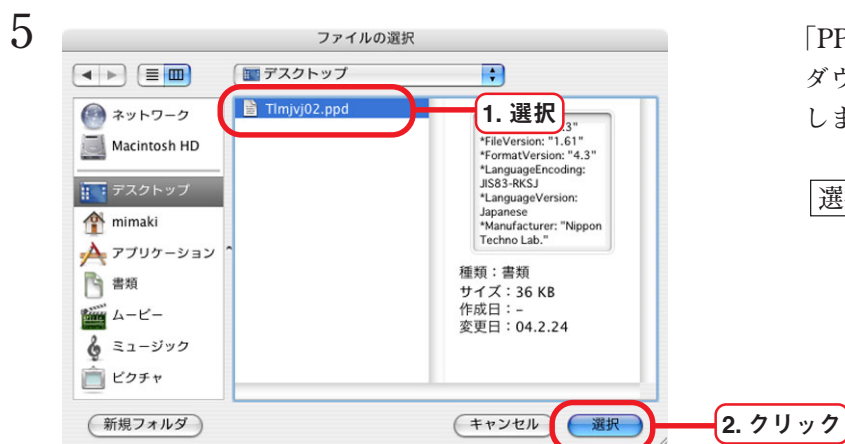


注意

必ず“Apple Talk”を選択してください。Raster Link Proは、Mac OS Xの“Windows プリント”をサポートしていません。

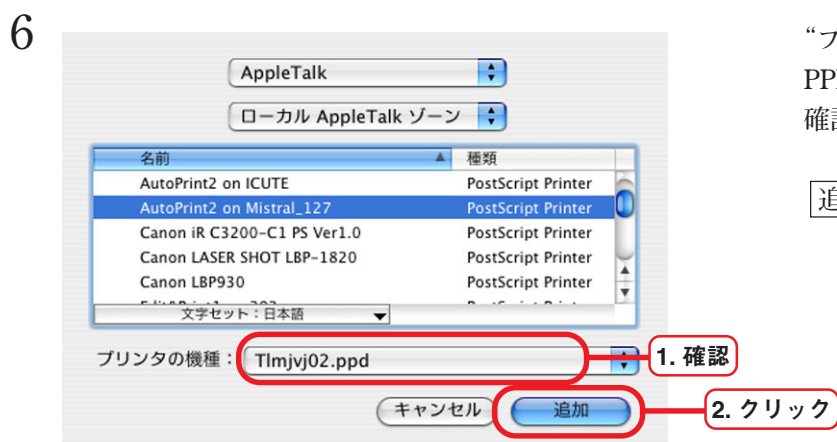
使用するプリンタを、リストから選択します。

“プリンタの種類”に“その他”を選択します。



「PPDのダウンロード (P.113)」でダウンロードしたPPDファイルを選択します。

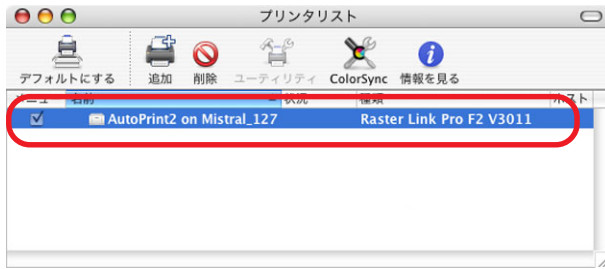
選択 をクリックします。



“プリンタの種類”に手順5で選択したPPDファイルが表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

7



プリンタリストに追加したプリンタを表示します。

8

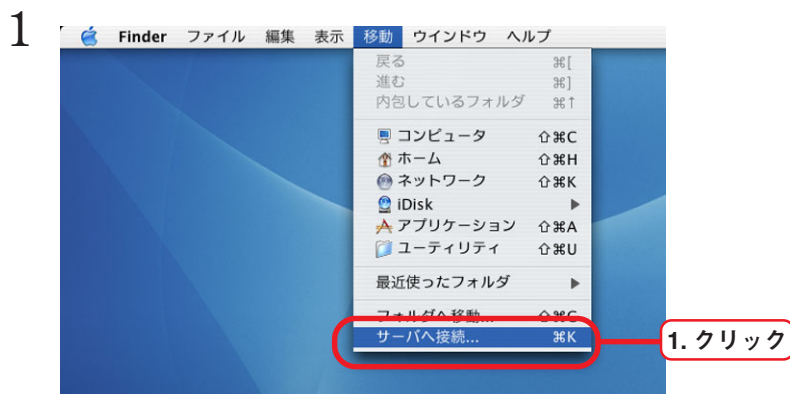
手順3～手順6を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。



追加が完了したら「PPDのダウンロード (P.113)」でダウンロードした PPD ファイルをデスクトップから削除します。

Finder によるホットフォルダの設定

Macintosh クライアント PC から RasterLink Pro のホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。



[Finder] から [移動] - [サーバへ接続] を開きます。



“サーバアドレス” に、以下のように入力します。

“afp://Raster Link Pro PC の IP アドレス”

(IP アドレスの確認方法  P.119)

接続 をクリックします。



アップルメニューの[システム環境設定] - [ネットワーク] - [表示: 内蔵 Ethernet] - [AppleTalk] で、“AppleTalk 使用” がチェックしてあることを確認してください。



“サーバアドレス” に、Samba 用のアドレス (“smb://~”) を指定しないでください。

また、Finder の [ネットワーク] で、Raster Link Pro PC を選択しないでください。

Raster Link Pro は、Mac OS X の Windows ファイル共有機能 (Samba) をサポートしていません。

3



Raster Link Pro PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。



注意

Raster Link Pro PC が Windows XP の場合、Guest アカウントで接続します。

WindowsXP の Guest アカウントが、有効になっていることを確認してください。



注意

Raster Link Pro PC が Windows 2000 の場合、または Windows XP でドメインネットワークに参加している場合は、Guest アカウントを有効にすることができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

接続 をクリックします。

4



使用するホットフォルダを選択します。

OK をクリックします。

5



ホットフォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

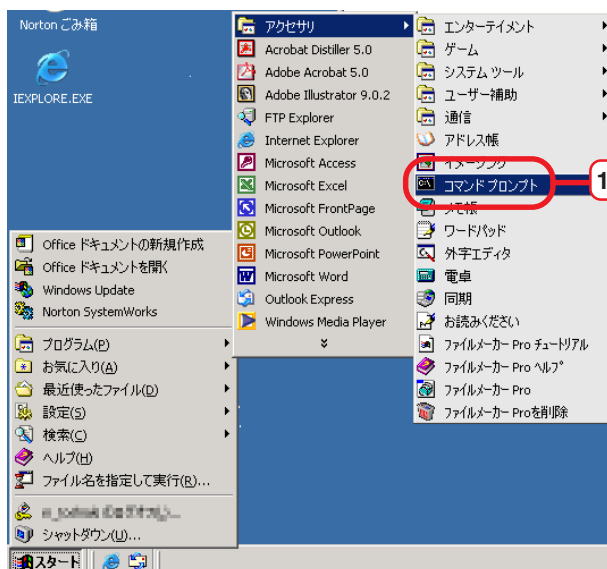
Raster Link Pro へのアクセス

アドレスの確認

Raster Link Pro にアクセスするためには、Raster Link Pro PC のホストネーム、または IP アドレスが必要になります。

ホストネームや IP アドレスは、以下のように確認してください。

1

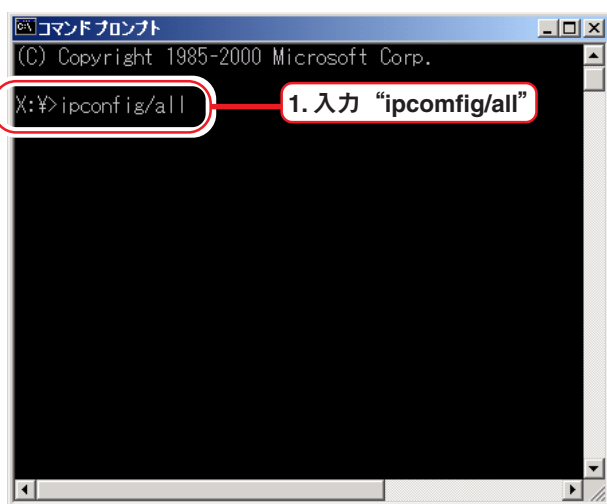


Administrator の権限のあるユーザー名で Raster Link Pro PC にログインします。

2

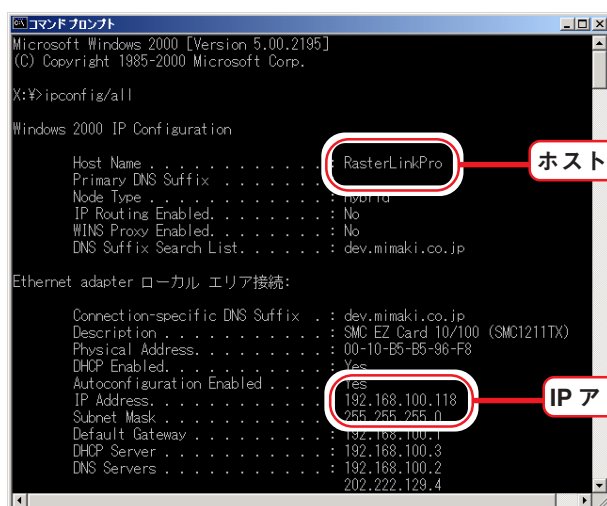
[スタート]メニュー-[プログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を選択します。

3



以下のように入力してください。
ipconfig/all

4



ホストネームと IP アドレスを表示します。

終了する場合は、クローズボックスをクリックします。

クライアント PC からの接続

Raster Link Pro へアクセスする前に、Internet Explorer 5.0以降がインストールされていることを確認してください。Windows98、Windows2000、WindowsMeおよびWindowsXPをお使いの方は、標準でMicrosoft Internet Explorerがインストールされています。

Internet Explorer 5.0未滿や他のブラウザでは正常に動作しない場合があります。

Mac OS 8.6～9.2.2では、Internet Explorer 5.0を使用してください。

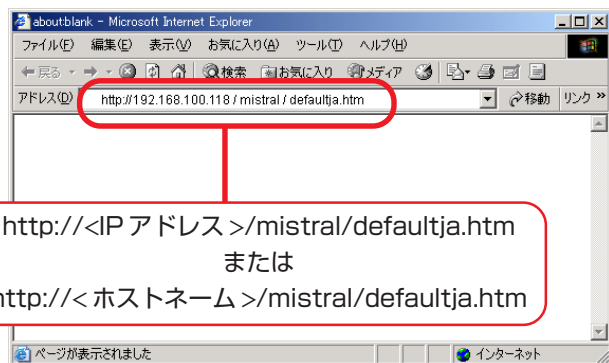
Mac OS Xでは、Classic環境においてInternet Explorer 5.0をお使いいただくことを推奨します。

1



Raster Link Pro に接続しているクライアント PC で Microsoft Internet Explorer を起動します。

2



URLを入力します。

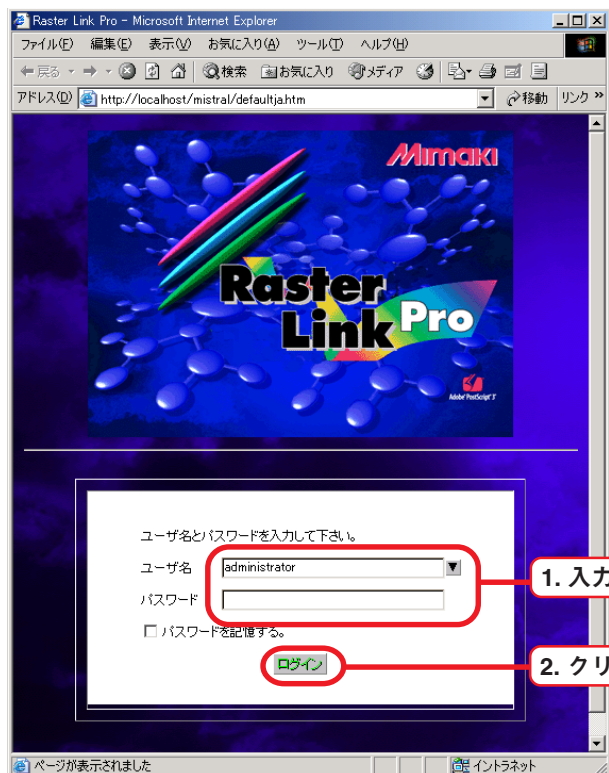
“/mistral”の前には、Raster Link Pro PCのIPアドレスまたはホストネームを入力してください。



注意

IPアドレスとホストネームの確認方法は、“アドレスの確認”をご覧ください。(P.119)

3



ログイン画面を表示します。

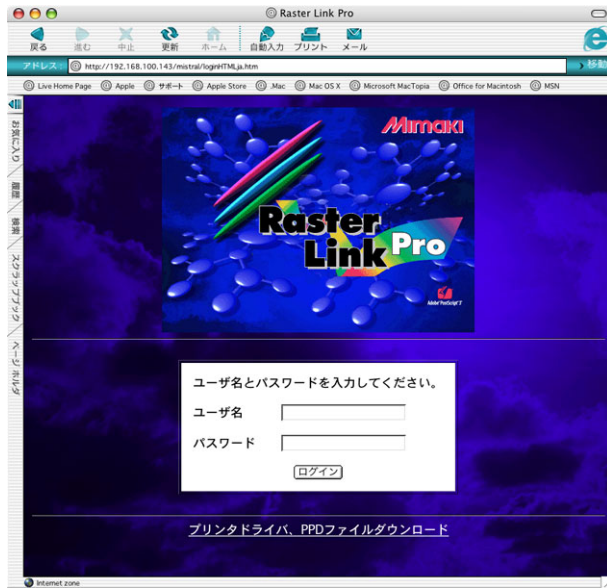
ユーザー名とパスワードを入力して、**ログイン**をクリックします。



注意

Windows XPにRaster Link Proをインストールし、Guestアカウントをオンにしている場合(P.51)は、Administrator権限を持つユーザー名でログインしてください。

Administrator権限のないユーザー名でログインすると、“プリント編集”ウィンドウを開けない場合があります。



OSX のログイン画面



注意

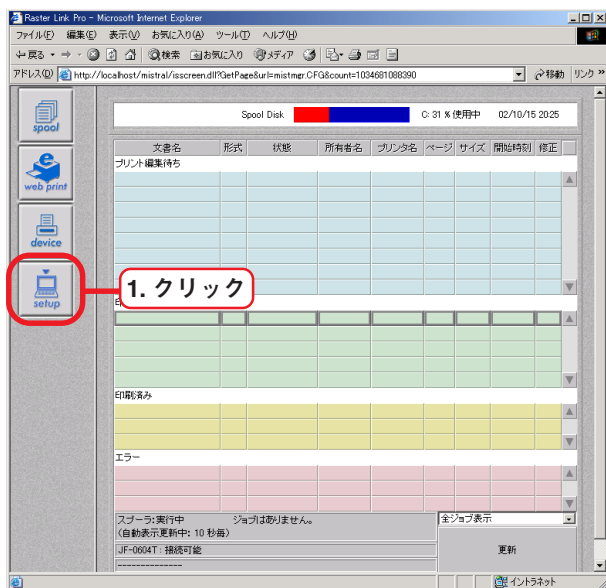
Mac OS X におけるログイン画面には、以下の制約があります。

- “ユーザー名”、“パスワード”を保存できない。
- ブラウザのオートコンプリート機能が、“ユーザー名”、“パスワード”に適用できない。

プリンタの選択

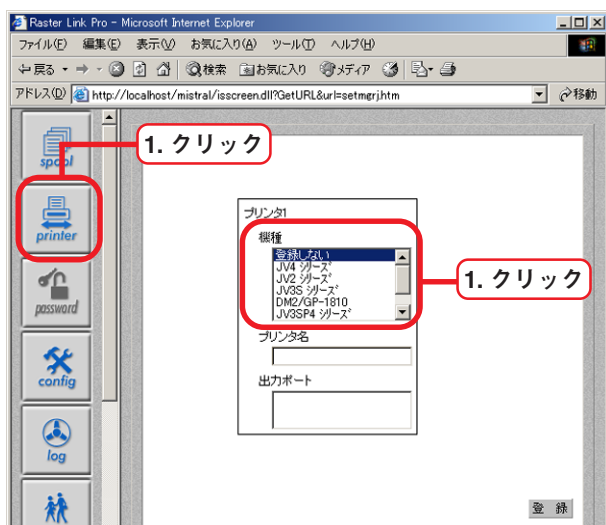
Raster Link Proに接続してあるプリンタを選択します。
選択したプリンタによって、Raster Link Proの機能が異なります。

1



setup をクリックします。

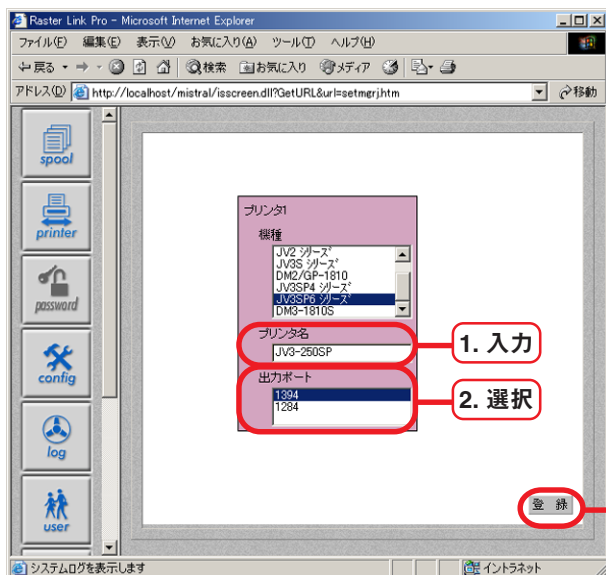
2



printer をクリックします。

機種を選択します。

3



プリンタ名を入力します。

出力ポートを選択します。

登録 をクリックします。

Raster Link Pro の再インストール

バージョンアップした Raster Link Pro のインストール、または Raster Link Pro の再インストールするための方法について説明します。

Raster Link Pro のアンインストール

新しいバージョンの Raster Link Pro をインストールする場合、または Raster Link Pro を再インストールする場合は、下記の手順によりインストール済みの Raster Link Pro を削除してください。その後、Raster Link Pro をインストールしてください。(☞ P.24 “Raster Link pro のインストール”)

ただし PC MACLAN のインストールが必要な場合、PC MACLAN の再インストールから行ってください。(☞ P.22 “PC MACLAN のインストール”)



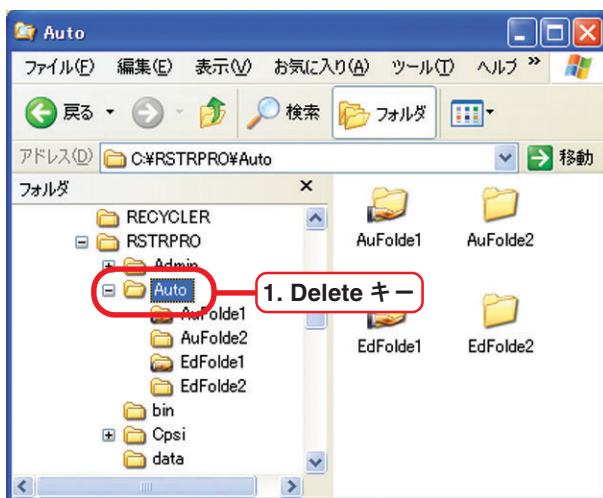
PC MACLAN をアンインストールせずに Raster Link Pro をアンインストールすると、PC 再起動時にエラーメッセージを表示します。

ホットフォルダの削除確認

PC MACLAN でホットフォルダを共有し、MacOS9.x からホットフォルダを使用している場合、RasterLinkPro をアンインストール後にインストールディレクトリを削除できないことがあります。これは Macintosh クライアントがホットフォルダ内に特殊なフォルダを作成するために発生する現象です。

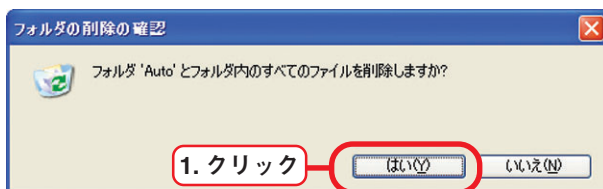
この現象を回避するためには、PC MACLAN をアンインストールする前に、ホットフォルダを削除できることを確認しておきます。

1



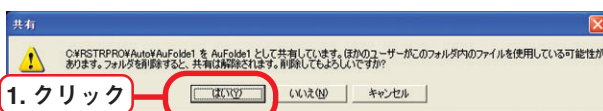
Explorer で RasterLinkPro のインストールディレクトリ内の “Auto” フォルダを選択し、**Delete** キーを押して削除してみます。

2

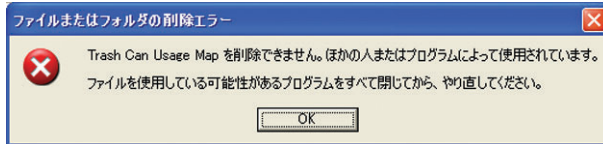


“フォルダの削除確認”画面、“共有”画面が表示されたら、それぞれ **はい** をクリックします。

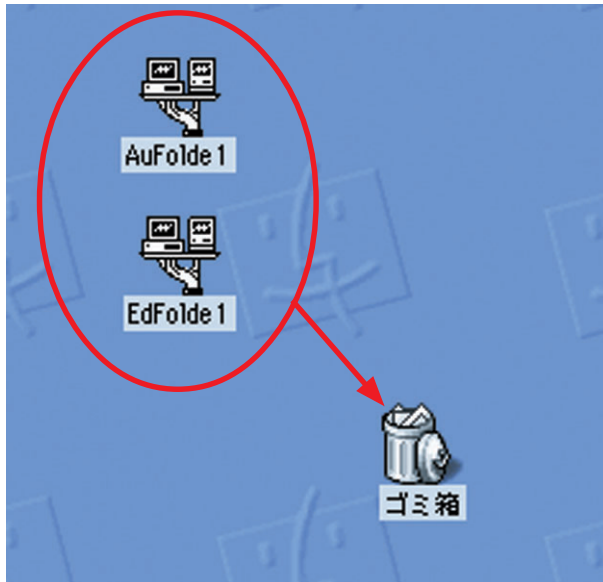
“Auto”フォルダを削除できる場合は問題ありません。



3

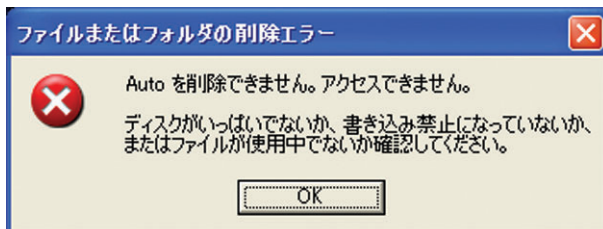


画面のようなエラーメッセージが表示された場合、ホットフォルダを削除できません。

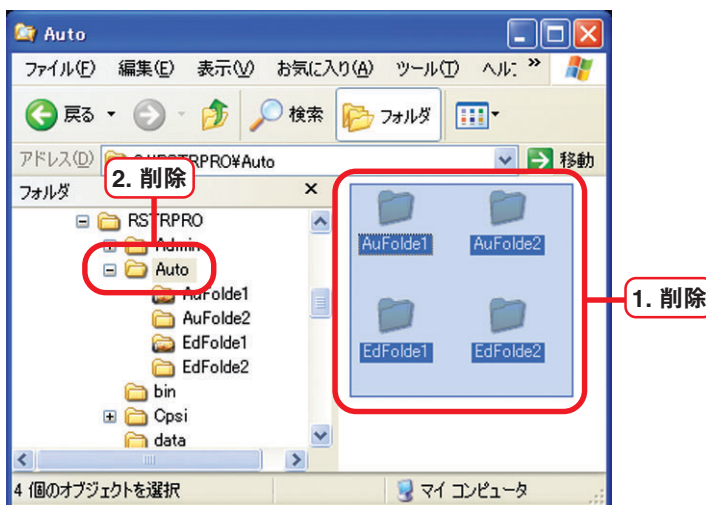


Macintoshクライアントで、AppleShareで共有したホットフォルダをゴミ箱に移動してアンマウントしてください。既にアンマウントされている場合は、再度AppleShareでホットフォルダをマウント後にアンマウントしてください。アンマウント後にもう一度、Autoフォルダを削除できることを確認してください。

4



画面のようなエラーメッセージを表示した場合、Autoフォルダを直接削除できません。



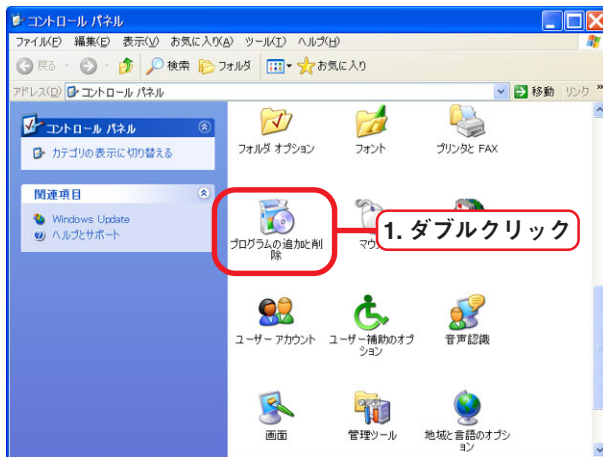
Autoフォルダ内の4つのサブフォルダを選択し、[Delete]キーを押して削除した後、Autoフォルダを削除してください。

PC MACLAN のアンインストール

1

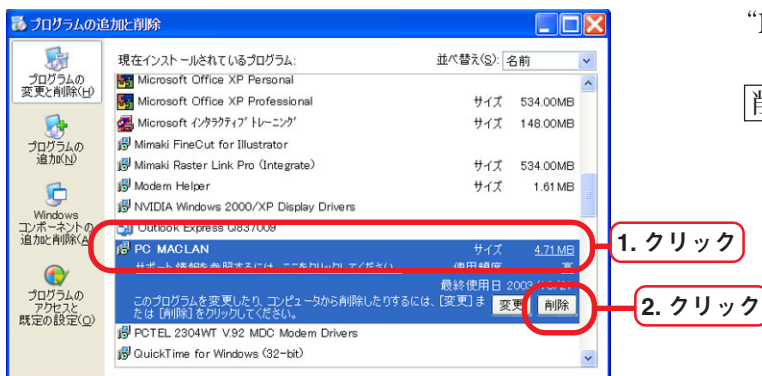
Administratorの権限のあるユーザー名で Raster Link Pro PC にログインします。

2



コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

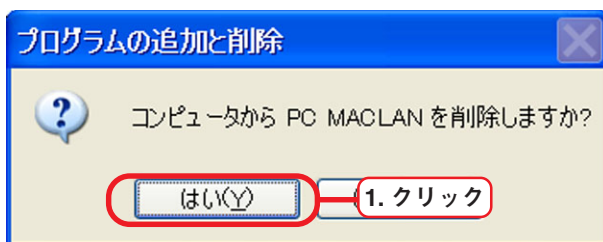
3



“PC MACLAN” をクリックします。

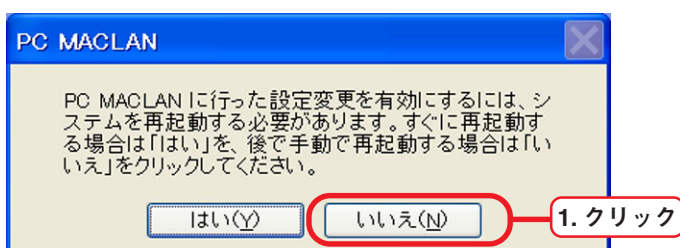
削除 をクリックします。

4



はい をクリックします。

5



いいえ をクリックします。

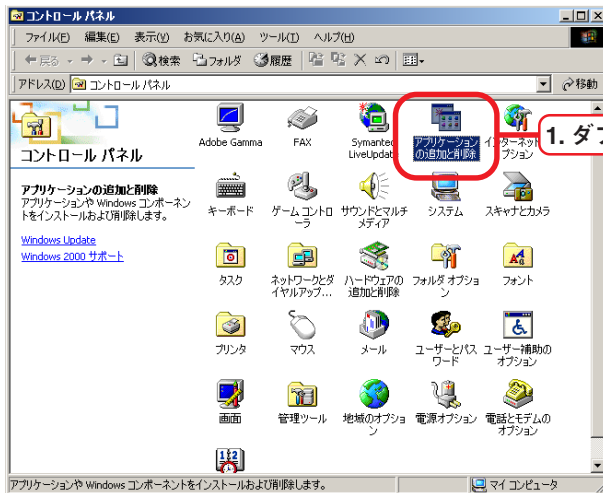
続けて Raster Link Pro をアンインストールします。

Raster Link Pro のアンインストール

1

Administratorの権限のあるユーザー名で Raster Link Pro PC にログインします。

2



コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

3



“Mimaki Raster Link Pro” をクリックします。

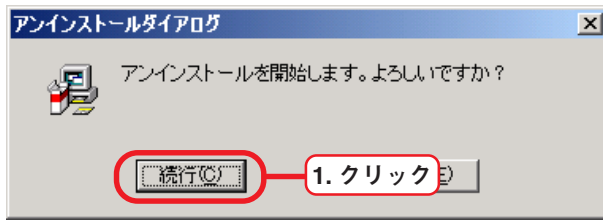
変更/削除 をクリックします。

4



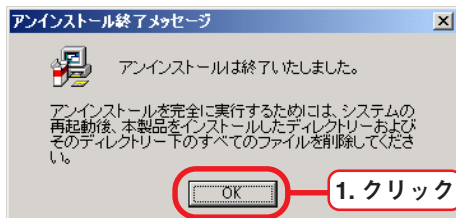
続行 をクリックします。

5



「**続行**」をクリックします。

6

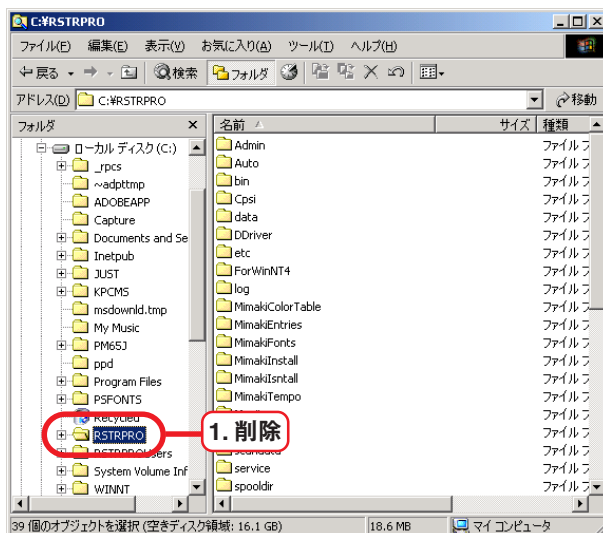


「**OK**」をクリックします。

7

PC を再起動します。

8



RSTRPRO フォルダを削除してください。

トラブルシューティング

Internet Explorer が正常に動作になかった場合の対処方法について説明します。

画面表示関連について

画面を正常に表示しない

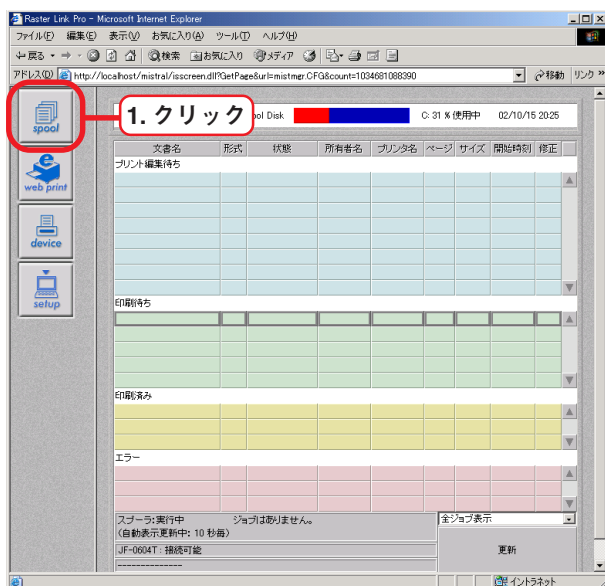
操作に対して反応が遅くなることもある

再インストール後に画面を表示しない

- 1) Internet Explorer を再起動してください。
- 2) Internet Explorer を再起動しても症状が改善しない場合、Internet Explorer およびJavaのキャッシュクリアを行ってください。
キャッシュのクリア方法はクライアント PC 別に以下を参照してください。
 - ・ Windows の場合 P.34 ~ P.35
 - ・ Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合 P.93 ~ P.94
 - ・ Mac OS X の場合 P.111 ~ P.112

Spool 画面を表示しない

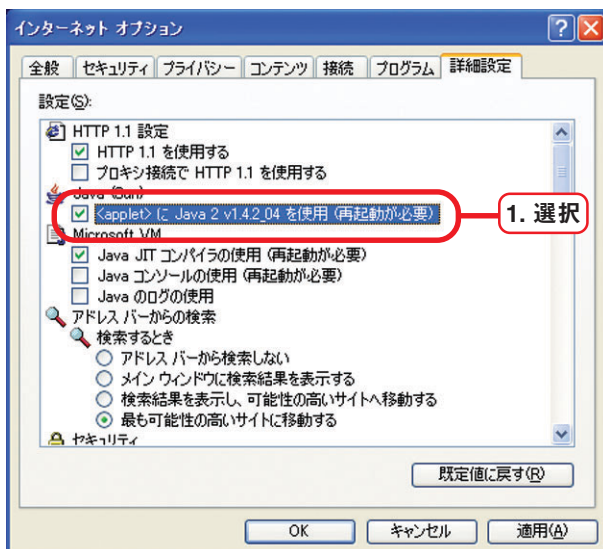
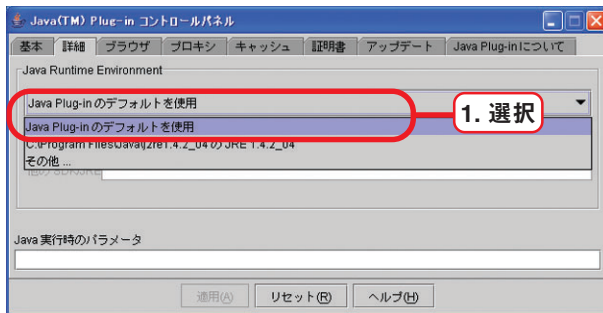
画面左上の **spool** ボタンをクリックし、Spool 画面を再表示してください。
このときボタンは連打しないでください。



JRE をバージョンアップしたら画面が表示されなくなった

Internet Explorer の Java の設定と、Java Plug-in コントロールパネルの設定が一致しなくなった可能性があります。

Java Plug-in コントロールパネルの、[詳細]-[Java Runtime Environment]に、“Java Plug-in のデフォルトを使用” または、Internet Explorer の [ツール]-[インターネットオプション]-[詳細設定]-[Java] に表示されているバージョンの JRE を選択してください。



プリント編集ウィンドウを開くとき、

“このジョブは他のユーザが編集中です” というメッセージが表示される

- 1) 他の PC で、同じジョブのプリント編集ウィンドウを開いていないか確認してください。
- 2) 他の PC で、プリント編集ウィンドウを開いていなくても、通信障害が発生したときに表示する場合があります。画面左上の **Spool** ボタンを数回クリックすることで、プリント編集ウィンドウが開けるようになります。ただし、**Spool** ボタンを連打しないでください。

索引

A

Adobe PS 73, 83, 95
AppleTalk のインストール 19
AuFolde 48
AutoPrint 45, 55, 71

B

BIOS の設定 10

C

Classic 環境 8, 120
Cookie の確認 110

E

ECP の設定 12
EdFolde 48
Edit&Print 45, 71

F

Finder によるホットフォルダの設定 117

I

IIS のインストール 14, 17
Internet Explorer バージョン 5.x 38
Internet Explorer バージョン 6.0 40
Internet Explorer のキャッシュクリア 34, 93, 111
Internet Explorer の設定 36, 37, 39, 41, 66
 Internet Explorer バージョン 5.x 38
 Internet Explorer バージョン 6.0 40
Microsoft VM の設定 42
言語設定 36
セキュリティ設定 38
 Internet Explorer バージョン 5.x 38
 Internet Explorer バージョン 6.0 40

J

JAR のキャッシュクリア 112
Java 設定の確認 110
Java のキャッシュクリア 35, 65
JRE のインストール確認 32, 65
JRE の確認 107
JRE インストーラのダウンロード 29, 65
JRE のインストール 28, 31, 65
 JRE のインストール確認 32
 JRE インストーラのダウンロード 29
 JRE のインストール 31
Microsoft Virtual Machine の確認方法 28

M

Macintosh クライアント (OS 10.3.3) の設定 107
 Cookie の確認 110
 Finder によるホットフォルダの設定 117
 Java 設定の確認 110
 JRE の確認 107
 キャッシュのクリア 111
 Internet Explorer のキャッシュクリア 111
 JAR のキャッシュクリア 112
 言語設定 108
 プリンタの設定 113
 PPD のダウンロード 113
 プリンタの設定 114
Mac OS X 120
Macintosh 19, 61
 Adobe PS 95
 - 版 Internet Explorer 5.0 92
 PPD ファイル 98, 100
 プリンタドライバ 95
Macintosh 版 Internet Explorer 5.0 の設定 92
Macintosh からの接続
 PC MACLAN のインストール 22
Macintosh クライアント (OS 8.6 ~ 9.2.2) の設定
 90
 Macintosh 版 Internet Explorer 5.0 の設定 92
 Macintosh プリンタドライバのインストール 95
 Adobe PS のインストール 95
 キャッシュのクリア 93
 Internet Explorer のキャッシュクリア 93
 MRJ キャッシュのクリア 94
 言語設定 90
Macintosh クライアント用プリンタの設定
 58, 115
Macintosh クライアント用ホットフォルダの設定
 54
Macintosh クライアント PC 7, 8
 - の設定 92
 MRJ 7, 8
 OS 7, 8
 ブラウザ 7, 8
Macintosh プリンタドライバのインストール ... 95
Microsoft Virtual Machine 69
 - のアップデート 69
Microsoft VM の設定 42
Microsoft Virtual Machine の確認方法 65
Microsoft VM の設定 66

Microsoft Virtual Machine の確認方法	28
MISTRAL PORT MONITOR	78, 81
MRJ	7, 8, 106
MRJ キャッシュのクリア	94

N

NTL_SYSTEM	45
------------------	----

O

OS	7, 8
OSX のログイン画面	121
OSX 以外のログイン画面	120

P

PC MACLAN のアンインストール	126
PC の省電力設定の解除	21
PPD のダウンロード	113
PPD ファイル	71, 82, 98, 100

R

Raster Link Pro	9
-PC の設定	48
ホットフォルダ	48
Raster Link Pro PC の設定	9
-の Spool 画面へのアクセス	43
-のインストール	24
-の使用者を登録する	63
-へのアクセス	119, 121
Raster Link Pro PC の設定	48
Macintosh クライアント用プリンタの設定	
58, 115	
Macintosh クライアント用ホットフォルダの設	
定	54
Windows クライアント用ホットフォルダの設定	
48	
Raster Link Pro インストール用 PC	7

S

Spool 画面	44
----------------	----

W

Windows	71
Adobe PS	73, 83
PPD ファイル	71, 82
プリンタドライバのインストール	71
Windows クライアント用ホットフォルダの設定	
48	
Windows XP のコントロールパネルの開き方 ...	10
Windows クライアント PC の設定	65

Internet Explorer の設定	66
Microsoft VM の設定	66
言語設定	66
セキュリティ設定	66
JRE のインストール	65
JRE のインストール確認	65
JRE インストーラのダウンロード	65
JRE のインストール	65
Microsoft Virtual Machine の確認方法	65
キャッシュのクリア	65
Internet Explorer のキャッシュクリア	65
Windows クライアント PC	7
OS	7

ア

アドレス	43, 120
-の確認	119
アドレスの確認	119
アンインストール	124

イ

印刷待ち	48
------------	----

キ

キャッシュのクリア	34, 35, 65, 93, 111
Internet Explorer のキャッシュクリア	34
Java のキャッシュクリア	35

ク

クライアント PC	47, 120
-から印刷	47
グループ	64

ケ

言語設定	66, 90, 108
------------	-------------

コ

コントロールパネルの設定	10
AppleTalk のインストール	19
IIS のインストール	14
Windows XP のコントロールパネルの開き方	10
AppleTalk のインストール	19
ECP の設定	12
IIS のインストール	14, 17
PC の省電力設定の解除	21
コントロールパネルの開き方	11

サ

再インストール	123
---------------	-----

シ

システム	12
使用者を登録する	63

ス

推奨 PC 仕様	7
Raster Link Pro インストール用 PC	7

セ

セキュリティ設定	38, 66
説明	64
セレクト	101

ト

トラブルシューティング	129
-------------------	-----

ハ

パスワード	43, 64
-------------	--------

フ

プリンタの設定	114
プリンタドライバのインストール	71
プリンタドライバの選択	45
プリンタの選択	122
プリント編集待ち	48
フルネーム	64
プロキシサーバーの設定	68

ホ

ホットフォルダ	48
ホットフォルダの削除確認	124
本文中の表記について	3
マークについて	3

マ

マークについて	3
---------------	---

ユ

ユーザー名	43, 64
-------------	--------



D201010-1.30-18022005

Printed in Japan

© 2005 MIMAKI ENGINEERING Co., Ltd. Allright reserved.